



関東支部夏季総会（7/24）

岩切	井上 (与)	前田	林	丸山	永野	浦野	佐藤	佐敷	滝沢	富村
		榊原	井川	山口	岡本	小原	村田	田淵		

目 次

(表紙題字 藤井正太郎先生)

平成10年度 凌泳会総会並びに懇親会	2
平成11年度 凌泳会役員	5
月見の宴	6
初泳ぎ	6
〔会員寄稿〕	
追 悼 中村市治君と凌泳会 そして私	昭15 吉 野 栄 ... 7
〔支部だより〕	
関東支部夏季総会及び忘年会	昭30 宮 田 淵 五 郎 ... 9
報 告	10
第13回関東凌泳会懇親ゴルフコンペ	昭37 井 上 隆 史 ... 10
フレンズクラブ	昭53 農 酒 井 正 人 ... 11
〔会員からのお便り〕	
凌泳会総会	13
月見の宴	21
〔マスターズコーナー〕	
日本マスターズ短水路大会10傑	31
ジャパンマスターズ 他	32
凌泳誌に叡智を集めよ	平11 成 田 康 修 ... 36
〔現役部員寄稿〕	
今シーズンに向けての決意	
心・技・体の充実	主将 西 村 祐 作 ... 38
主務の任務	主将 希 芦 名 裕 司 ... 39
競泳主任として	競泳主任 藤 尾 幸 平 ... 39
主任として	水球主任 中 島 大 平 ... 40
女子主将として	女子主将 三 留 麻 希 子 ... 40
卒部の辞	平成11年度卒部者一同 ... 41
現役部員紹介	2 回生一同 ... 53
1998年度活動報告	61
現役自己ベスト一覧	111
歴代10傑表	113
会員名簿	120
編集後記	161

平成10年度 凌泳会総会並びに懇親会

総会の部

日時 平成10年5月16日(土) 午後13時より
場所 六甲台 瀧川記念会館
出席者 柳田 泰義(部長)、吉野 栄(昭15)、岡本 忠男(昭17)、三宅 林(昭21)、
石井 義章(昭27)、佐藤 一夫(昭30)、橋本 力(昭30)、富岡 道雄(昭31)、
細田 忠雄(昭33)、岡村 司(昭34)、萩原 武(昭37)、林 荘八郎(昭38)、
前田 和秀(昭40)、玉置 明(昭45)、西山 朋子(昭57)、金 一波(昭58)、
吉田不二彦(昭60)、染谷 光裕(平4)、松下 直子(平6)・・・は懇親会出席者

柳田先生の格別のお骨折りにより本学最高のゲストハウスである瀧川記念会館を使わせていただけることになり、石井会長以下19名の会員の出席を得て今年度の総会を開催しました。ポートアイランドから六甲アイランドまで神戸の町を一望できる絶好の地に建てられた、真新しい豪華な施設で後の懇親会まで通して行うことができました。

当日はあいにくの雨でしたが、それでも眺めの良い会場からの神戸の町並みと港の風情は格別でした。

また多くの会員の皆様からも温かいメッセージを頂戴し、厚く御礼申し上げます。

会長挨拶(石井会長)

昨年は近年まれにみる良い年でした。現役水泳部は競泳部門は男女とも関西国公立大学戦で優勝し、地元神戸のポートアイランドプールで開催された全国国公立大学戦に見事男女団体出場を果たしてくれました。開催地当番校としての大会運営も立派につとめ神戸大学の名を全国に高めてくれました。また水球部門は関西インカレでの上位入賞を果たし浦安市で開催された全日本インカレに出場することができました。

凌泳会においても全国国公立大学競泳戦の応援と、翌日の三商大戦に掛けて第4回凌泳全国大会を計画しましたところ、110名もの出席者を得て現役への応援にも熱が入り六甲アイランドのホテル・ローザヌの大宴会場を借り切ったの大会はとりわけ豪華で、思い出に残る大盛會でした。

見事な戦績もさることながら水泳部幹部陣の立派な運営で会費徴収も大きな成果を挙げただいたことに対してその労に感謝しますとともに、この実績を是非今年に引き継いで下さるよう希望します。

一方マスターズに関しては残念ながらこのところ出場者が減少し続けています。

若手会員の積極的な参加を心から期待しています。

最後になりましたが今年に入って、本会に大きな足跡を残された大先輩が相次いで亡くなっています。前田 寿様、中村 市治様、関山 道雄様です。ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

水泳部長挨拶（柳田泰義教授）

凌泳会諸兄姉には、つねづね学生諸君に対する物心両面の暖かいご支援を心から感謝し、この場を借りて厚くお礼申し上げます。学内他部を見渡してもこれだけ先輩と後輩の交流ができていいる部を知りません。

皆様の関心の深いプール更新の問題は、厳しい大蔵省との交渉において西塚学長自ら努力して下さっています。

六甲台キャンパスの全体構想をハード、ソフト両面で計画的に実現していく中で明確にいつとは言えないが時間はかかるにしても着実に前進していることは事実です。

最後に学生諸君に注文を一つ。最近の試合で後かたづけの不始末からプール近在の住民の嫌聲を買ったことは誠に残念である。社会人として自らを厳しく律せよ。

水泳部長としての指導のいたらなさを凌泳会員各位にお詫びする次第です。

1号議案：平成9年度凌泳会活動報告（萩原）

震災前に開催された第3回全国大会から5年目、100名を越える参加者を得てこの度の全国大会が大盛会となりましたことを心から感謝しています。

特に不況の嵐の中で、身を削る苦勞をして下さいました富岡委員長以下10余名の実行委員の皆様にはあつく厚く御礼申し上げます。

おかげさまで、計画段階では計上できなかった記念事業に代えて、水球チームのインターカレッジ出場に際し遠征費の援助に17万円を充てることができました。

2号議案：平成9年度凌泳会会計報告及び10年度予算案（松下会計幹事）

松下会計幹事から別紙の通り報告され、三宅幹事の監査報告をいただいて、全会一致で承認されました。

平成9年度会計は、近年まれにみる名主務の土井君の水際だった采配により会費収入が予算を上回る所となった上に、39回経済（平3）の三宅正樹氏からの10万円の寄付収入もあって、念願の年度末繰越金100万円まで後一步まできました。

10年度予算案は学生諸君の努力と成果に報いるべく、援助金基本額は90万円に据え置くものの、ビデオカメラ更新費15万円と郊外プール使用料援助10万円の計25万円を特別援助金として計上しました。

尚、会費の銀行自動引き落とし制度への参加が依然として若手会員及び新会員において低調であるため、本制度導入時にご尽力いただいた住友銀行グループの皆さんに再度一肌脱いでくださるよう、金幹事及び幹事長からお願いをしました。

3号議案：第4回凌泳全国大会会計報告（萩原幹事長）

全国大会会計担当委員の坂田君（33回法学部）が多忙のため出席できず代わって萩原が報告しました。支出のうち食事代は7回に及ぶ実行委員会での軽食費です。

残金 55,344円は今年度積立金会計の前年度繰越金となります。

4号議案：水泳部活動報告・会計報告、予算案

濱出前主将と山田競泳・井村水球両主任そして加島女子部主将から昨年の戦績が報告され競泳、水球の赫かくたる戦果が披露されました。

続いて新主将の井畑君から「先輩の成果に少しでも近づけるよう、個々のレベルにあわせた目標とチームとしての目標との両立に向けて練習環境づくりをしていきたい。」という主旨の決意表明がありこれを受けて競泳主任の西田君、水球主任の岡本君そして女子部主将の多田羅さんからそれぞれの目標が提起された。

また会計報告は原案通り、予算案は凌泳会予算の承認を受けて特別援助金10万円を収入に加えて承認されました。

追加議題として吉田凌泳誌編集担当幹事から凌泳誌への名簿掲載復活が提案されました。コストと価値とを比較評価した上で結論を出すこととし、継続案件としました。

最後に岡本副会長から締めくくりの挨拶を頂いた後、恒例の70年史贈呈が行われ石井会長から大正10年の水泳部発足から平成3年に70周年を迎えた記念として、多くの会員の魂の記録を後世に残すべく、編集委員が血肉を注いで編纂されたとの主旨紹介に続いて濱出前主将に対して4冊の70年史が贈呈された。

懇親会の部

会場を階下のホールに移し、恒例の現役との交流懇親会を開催した。

毎回欠かさずご出席のお元な吉野名誉会長の音頭で乾杯、O. B、現役混席にて和気あいのにぎやかなパーティー。願わくはもっと若い会員の参加が増えてほしい。

今年は、いつも時間切れて追われる現役諸君の自己紹介を先に、またO. Bも若い方からと趣向を変えてみました。

富岡氏からの毎年変わらぬ手厚い差し入れに感謝しつつ、現役諸君は限りない未来に向かって若いエネルギーを言葉に変え、O. Bの自己紹介はノスタルジアに浸って、熱い思いを後輩に託す。柳田先生の温かい思いやりに満ちた話に耳を傾け、新幹部を励まし、いつしか時は過ぎ去って、月見の宴での再会を約し、現役諸君の今シーズンの健闘を願って岡本副会長に締めていただき、楽しいひとときを終えました。

以上 (萩原記)

平成 11 年度 凌泳会役員

会 長	石 井 義 章 (昭27学)	
副 会 長	岡 本 忠 男 (昭17学)	田 渕 五 郎 (昭30営)
監 事	三 宅 林 (昭21学)	小 原 祥 男 (昭29営)
幹 事 長	萩 原 武 (昭37工)	
幹 事	佐 藤 一 夫 (昭30法)	富 岡 道 雄 (昭31営)
	岡 田 重 義 (昭37営)	長 谷 川 健 (昭49経)
	上 田 剛 弘 (昭56営)	
凌泳編集担当	吉 田 不 二 彦 (昭60営)	
現役監督担当	金 一 波 (昭59経Ⅱ)	
会 計 担 当	松 下 直 子 (平6文)	
名 誉 顧 問	小 山 賢 之 助 (昭7学)	吉 野 栄 (昭15学)
顧 問	山 口 宗 樹 (昭16学)	
支 部 幹 事		
(関東) 支部長	田 渕 五 郎 (昭30営)	
	黒 田 英 雄 (昭35営)	林 荘 八 郎 (昭38経)
	佐 敷 定 雄 (昭49農)	三 好 岳 (昭62法)
	富 村 英 三 (平5営)	
(中部) 支部長	手 嶋 忠 之 (昭41理)	
(中国) 支部長	今 井 政 一 (昭24専)	
(四国) 支部長	中 村 市 治 (昭15学)	

(九州) 支部長	印 藤 勝 美 (昭18学)	
(関西) 支部長	佐 藤 一 夫 (昭30法)	
京都	柳 本 正 雄 (昭37管)	
阪神	橋 本 力 (昭30工)	桑 本 万 里 (昭55教)
姫路	山 口 仁 郎 (昭32管)	

運 営 委 員	三 宅 林 (昭21学)	石 井 義 章 (昭27学)
	富 岡 道 雄 (昭31管)	岡 田 重 義 (昭37管)
	丸 山 昱 也 (昭40工)	玉 置 明 (昭45経)
	長谷川 健 (昭49経)	酒 井 正 人 (昭53農)
	金 一 波 (昭59経II)	甲 野 賢 (平1理)
	染 谷 光 裕 (平4理)	

月 見 の 宴

今年度の月見の宴は、9月19日に六甲台プールで行われた。当日は夕立が一時降ったものの、肌寒さも感じられず、過ごしやすいい日となった。

例年どおり午前には競泳の記録会、午後からはOB・現役交えての水球戦が行われ、競技の後は恒例のプールサイドコンパが催された。今年は応援団も参加し、たいへんにぎやかなものとなった。

戦績報告、そしてOBの方々からのお言葉をいただき、今シーズンの良い点、悪い点、来シーズンの目標、課題を胸に秘めつつ夜は更けていったのであった。

(西村祐作記)

出席者

古賀 克巳 (昭11)	橋本 力 (昭30)	萩原 武 (昭37)	酒井 正人 (昭53)
金 一波 (昭58)	吉田不二彦 (昭60)	川原田 貢 (昭61)	島崎 昌彦 (昭62)
中塚 泰弘 (昭63)	甲野 賢 (平1)	松島 英樹 (平6)	上田 純也 (平7)
竹田 匡志 (平7)	中村 洋平 (平9)	河原 知成 (平8)	田中 智之 (平10)
福岡 達信 (平10)	藤田 弥門 (昭57)	上村麻由美 (平6)	

初 泳 ぎ

平成11年1月10日に兵庫県立健康センターのプールで、初泳ぎが行われた。記録会は行われませんでした。名のとおり初泳ぎを体で感じつつ、自分の泳ぎを確かめた。

懇親会では現役部員は各自、今シーズンの抱負を述べ、またOBの先輩方より一言ずつお言葉を頂いた。現役部員はシーズンに向けての新たな決意をこの日誓ったのであった。

出席者

石井 義章(昭27) 萩原 武(昭37) 酒井 正人(昭53) 金 一波(昭58)
諫山 大介(平9)

追 悼

平成10年度、下記の方々がお亡くなりになりました。ここに慎んでご報告し、皆様と共に、ご冥福をお祈り致したいと存じます。

御尊名	卒業年次	御命日
香山孝一様	昭和6年卒	平成9年7月9日
小池三郎様	昭和11年卒	平成10年3月3日
中村市治様	昭和15年卒	平成10年1月25日
西山朋子	昭和57年卒	10年10月27日

中村市治君と凌泳会 そして私

(昭15卒) 吉 野 栄

最後に会ったのは何日だったか、まさかそれが最後になるなんて。それは昭和50年10月12日、我々昭和15年春卒業の9回生の凌霜九友会40周年全国大会、即ち卒業以来満40年、前日の14時、神戸大学の本館前に集合、記念撮影の後、神戸市の新造観光船おゝわだに乗船、完成一年前のポートアイランドを海上から見学し、中突堤待期のバスにて暮れなぞむ神戸を有馬道から六甲牧場を通り、阪急六甲山ホテルに到着、総会、バーベキューの宴会、若きコンパニオンのもてなしetc。全員心から満足し明朝お開き。我々中村、大西、小生の3人は揃って山を降りました。

「時に、凌泳会はどうなっとるんぞ？君、クラス会は良かったから、あの調子で何とかやってみるか？準備の費用は僕が出すけんに」と中村君、「何とか考えて見よう」と小生。今治に帰ってから又中村君から矢の催促、彼の熱意にはだされ愈々ブールへと出掛け、部員に計って石井幹事長を兵庫駅近くの事務所に訪ね、中村君の要望を持ち出した。中村君は卒業後、現役部員の合宿等を今治で引き受け、多くの後輩達は彼の御世話になった筈。小生は卒業と同時に上海支店に勤務の為、水泳部とはとんと御無沙汰、その罪滅ぼしの気持もあって彼の為にも是非凌泳総会を成功さすべく努力を始めました。手始めに趣意書を造り、郵送した所、各方面から乗気の返事が到着、実務は石井君達の御助力により何とか発会の運になりました。参加者の返事が多々あった中に中村君の「体調悪く不参加、不悪」の返事。之には全くびっくり、何の為に誰の為に奔走したのか？之とは無関係に総会は開始され、予めの相談もなしに小生は副会長におされ、厭応なしにひき受けるはめになりました。宴会は三宮の中華料理屋の金竜閣で、全て大満足に終了、多くの先輩諸氏、奥方同伴の方々も。何れにしても中村君はその内に元気な顔を見せて呉れる、それ迄何とかと思っている内数年が経ち、水泳の成績は御存知通り可成り満足できるものでした。そして小山会長の突然の辞職、若い役員諸氏の打合わせの結果、不取一年で良いからと後任会長を引き受ける破目になり、その内その内と云っている内に小生自身80才を超える始末、やがて役員諸君も後事をたくすべき後釜として石井義章君が推挙され、小生もかねてから阪神間に住み且つ会社の現役でない人が好ましいと考えていたので且つ又永い間後輩の世話をして来られたし、彼自身現役の時今治での合宿で中村君の御世話になったらしく且つ四国巡礼の途次中村君を見舞った由にて中村君もさぞ喜んで呉れる事と信じて、無事円満に彼の会長就任に賛成致しました。

中村君とは入学第1年の夏休みに彼の招きで今治に行き、彼の夏の家で水泳を楽しんでいた時、日支事変が勃発、彼の兄上が召集され、我々二人は大三島神社（宮？）に武運長久の祈願に参詣に参ったのですが、戦後彼が中村染工の社長を引き受けられた所をみると彼はたしか帝人に就職していた筈だのにお兄上は……彼も帝人を止めずに大阪に居たら、恐らく凌泳会の面倒をずっと長く引き受け、小生の出る幕もなかった筈でした。彼はたしか糖尿病もあり、それから眼をやられ入院を繰り返していた様子、見舞に行くと云うと“来るな、今に元気になるけにな”年月の経つのは早いもの、彼との約束は果たせぬまま、死んでいい、今頃三途の川で村上、大内、鈴木啓介等と河童仲間とボロでもやっていると思ったところ、彼は仏教ではなく黒住教で、三途の川はありませんとの彼の奥様の言葉、その間、小生も大西マロさん、10回生の山口、森君達と一緒にそちらに行くから待っていて下さい。下らぬおしゃべりも、此の辺で幕をひきましょう。（合掌）

〔支部だより〕

関東支部夏期総会及び忘年会

(昭30宮) 田 淵 五 郎

〈平成10年7月24日 出席者〉 計18名

山口 宗樹(昭16)	岡本 忠男(昭17)	井川 俊夫(昭20)	小原 祥男(昭29)
村田 邦夫(昭30)	田淵 五郎(昭30)	佐藤 一夫(昭30)	神原 修造(昭33)
永野 一彦(昭35)	林 莊八郎(昭38)	丸山 卓也(昭38)	滝沢 章三(昭39)
前田 和秀(昭40)	岩切 博(昭46)	井上与志男(昭47)	佐敷 定雄(昭49)
浦野 敏明(昭60)	富村 英三(平5)		

〈平成10年12月3日 出席者〉 計19名

山口 宗樹(昭16)	井川 俊夫(昭20)	村田 邦夫(昭30)	田淵 五郎(昭30)
神原 修造(昭33)	岡見 晴児(昭33)	細田 忠雄(昭33)	永野 一彦(昭35)
黒田 英雄(昭35)	井上 隆史(昭37)	丸山 卓也(昭38)	荒井 康之(昭38)
武政 英幸(昭39)	前田 和秀(昭40)	宮部 高博(昭42)	井上与志男(昭47)
染谷 光裕(平4)	富村 英三(平5)	松島 英樹(平6)	

7月の会合には岡本副会長と佐藤一夫氏が関西から特別に出席下さり、本当にありがとうございました。山口先輩(昭16)・井川先輩(昭20)のお元氣ぶりには後輩一同敬服します。

水泳談義の他に、7月20日と11月21日に武政君(昭39)の世話で開催された有志によるゴルフコンペの報告・放談が活発でした。マレーシアから7年ぶりに帰国された岡見君(昭33)、関西から帰京された細田君(昭33)が揃うと賑やかになりました。願わくば、もっと若い層の御出席を得て年代のバランスをはかりたいものです。

別掲の写真ですが、忘年会の分は失敗してしまい、7月の分だけとなりましたが御容赦下さい。

報 告

関西地区忘年会の場において、11月に行われた水球のインカレ出場の際の、交通費諸々の部員負担に対するカンパを以下の方々より頂きまして、計71,000円となりました。部員全員厚く感謝申し上げます。

石井 義章 (昭27)	堂本 直正 (昭30)	佐藤 一夫 (昭30)
富岡 道雄 (昭31)	松田 司朗 (昭32)	丸山いくや (昭40)
吉田不二彦 (昭60)	田中 真司 (昭62)	中川 善雄 (昭62)
甲野 賢 (昭63)	羽瀬 智文 (平2)	木村 一也 (平6)
岡崎 憲之 (平2)	東 圭紀 (平3)	

第13回関東凌泳会懇親ゴルフコンペの結果のご報告

昭和16年ご卒業の大先輩の山口さんを先頭に総勢15人が入間カントリー倶楽部に集合し岡にあがった河童の腕前を競いました。日頃の精進のお陰で絶好の秋晴れとなり和気あいあいのうちにスタートしました。先輩後輩のうるさい凌泳会では多少緊張するのか第1組スタートの10番ショートホールバンカーでおおたきして後半の追い上げも届かなかった人や4パット5パットを連発する人もあり大いに楽しくプレーしました。コンペ終了後は取締役支配人武政氏(B39)の好意による入間鍋に舌鼓しながらの談笑は大いに盛り上がり次回の再開を期して散会しました。

成績は次の通りです。

	OUT	IN	GROSS	HC	NET
--	-----	----	-------	----	-----

優勝 井上 隆史 (S37)	47	42	89	16	73
準優勝 永野 一彦 (S35)	53	47	100	24	76
3位 荒井 康之 (S38)	43	42	85	6	79
4位 鈴木 剛弘 (S38)	49	49	98	19	79
5位前田 和秀 (S40)	43	42	85	6	79
7位 林 莊八郎 (S38)	56	47	103	18	85
BB賞 佐敷 定雄 (S49)	65	57	122	19	103

その他の参加者は次の方々でした。

山口 宗樹 (S16)、黒田 英雄 (S35)、丸山 卓也 (S38)、武政 英幸 (S39)、滝沢 章三 (S39) 山口 幸郎 (S41)、木内 資雄 (S44)、井上 与志男 (S47)

この記事は凌霜に掲載いたものです。

(井上隆史記)

フレンズクラブ

(昭和53農) 酒井正人

高校、大学と水泳部に籍を置き、社会人になってからも趣味と実益を兼ねて水泳を続け、気が付けばはや二回り目の大学卒業が間近になっている。ここまですればもういいかげん水泳とは縁が切れても良さそうなものだが、実はひょんなことから地域の子供たちにも水泳を教え続けてきたのだった。その活動もあれよあれよのうちに今年で20年目を迎えるに至った。

以下は、こんな水泳との関わり方もあるのだということを知っていただき、これからの水泳人生?の方途を見定める一助となればと思って認めてみた。

地域の水泳教室(フレンズクラブ)は、もともと1979年に近所の人の依頼で水泳指導を始めたのがきっかけとなってできたクラブだ。当初は、水泳好き子供好きな私が受け身的にやっていたのだが、翌年、子供のほうからクラブ名を付けようという提案がなされ、私のほうも本腰を入れる気になった。

その頃の私は、自分の生き方に思い悩み、会社を辞め小学校教師を目指していた時期で、自分の手で何か社会的な活動をやってみたいと思っていた頃でもあった。その気持ちの高揚がクラブの活動へのエネルギーとなっていた。

さて、現在のフレンズクラブは、位置付けとしては社会教育活動の一環であるとする。当然、その目的は人づくりであり、常時活動としての水泳を通して、心身の健全な育成を目指している。肉体的には水泳技術や体力の向上、日常的な運動の習慣化。精神的には、水泳に対する自信や生活面での積極的な姿勢など、いずれにしても一人ひとりが違った個であるという視点に立って、子どもの可能性を伸ばしていこうという考えだ。したがって、水泳指導においては泳力別に班編成はしてあるものの、年齢や性格、友達関係、指導者との関係などもある程度考慮した上で独自のカリキュラムを展開している。

クラブでは水泳指導以外に、春、秋の遠足、夏のキャンプ、クリスマス会などの季節に応じた行事があり、それぞれに常時活動とは違った意義がある。とりわけメイン行事である夏のキャンプは、異年齢集団の特性を生かした班組織を基に、自分の年齢にふさわしい役割を自覚した上で、自主性や主体性を伸ばし、社会のルールや集団のきまりを身につけさせるのに絶好の機会となる。リーダーや仲間たちとの人間的なふれあいは、幼い心を外に向かって大きく開かせることだろう。

キャンプは、また、自然環境に恵まれない今の子どもたちの源体験を豊富なものにする。豊かな自然は子供たちの感性を磨き、好奇心を呼び起こす。実際に自然に触れることで、子どもたちはその力強い命の躍動を感じ、慈しみの心を持つであろう。

クラブの活動における指導の原点は個(子ども)にある。子どもたち一人ひとりの成長を思い自分の考えをしっかりと持った人になってほしいと願ってやまない。

以下に活動の概要を示す。

- 場 所 兵庫県立健康センター
(東灘区田中町5-3-25/☎…441-2234)
但し、夏休み中は屋外(灘高校等)での練習となる。
- 日 時 祝祭日を除く毎土曜日
- 練習時間 第一、二、三土曜日 午後2時50分～4時30分
(専用コースでの練習)
第四、五土曜日 (一般と一緒に練習)
2、3班 午後2時40分～3時40分
1、4、5班 午後3時20分～4時30分
- 行 事 春、秋の遠足・夏のキャンプ・冬のクリスマス会等
- 会員の構成 幼稚園児、小学生、中学生(常時60名程度)
- 指 導 者 会社員、公務員、主婦、大学生、高校生といろいろ。
いずれも忙しい仕事や学業の合間を縫って来ている。
神大水泳部及び松蔭女学院水泳部出身者多数

最後に、凌泳会の諸氏並びに現役部員の方々へひとつお願いがある。

おかげさまでクラブの活動も軌道に乗り、組織の規模も年々拡大の一途をたどってきた。幸か不幸かウェイティングの入会希望者も現在40名にのぼるほどの盛況ぶりだ。クラブの運営面や管理面、活動場所の制約もあり、無制限に規模を拡大するわけにはいかないが、ここへ来て指導者不足に悩んでいる。ついてはこの機会に紙面を借りて若干名の指導者を募集したい。

自宅連絡先 078-991-9565



会員からのお便り



凌泳会総会

犬童 一男 (特)

私立大は忙しい毎日です。当日に学会出張です。

岸 樞夫 (特)

凌泳会の総会・懇親会のご案内を頂戴しました。当日、他の会合の先約があり欠席いたします。ご参会の皆さまによろしくお伝えください。ご盛会を祈ります。

伊藤 英二 (昭13学)

難聴のため出無精になりました。肺気腫の持病あり上り階段が辛い。晩酌が続いているのでまずは安心しております。ますますの発展を祈っています。

大西 真博 (昭15学)

おかげさまで元気で過ごしています。体力は年々弱ってゆきますが、大事に大事にして無理せずやっています。子供たちに昔話をしています。ストーリーテリング。若い人を見るとうらやましく、頑張れと応援しています。今年もご健闘を祈ります。

・みどり児の目覚めし時のその眼黒目の澄みて笑み浮かべつつ

・よちよちと部屋内歩く男の子思いもよらず吾が膝に乗る

平井 洋 (昭16学)

妻が7~8年前からアルツハイマー病で最近症状が悪化、その介護に明け暮れております。

堀部 喜代次 (昭16学)

ご案内ありがとうございます。欠席の段ご容赦ください。

山口 宗樹 (昭16学)

同時代の友人・先輩の方々が各種会合に来られなくなり、淋しく思っております。まあまあでいられるのを良しと思っております。皆様のご健勝と現役皆様のご活躍を祈っています。ご盛会の程を！

尾上 信三 (昭17学)

本年度のご活躍を祈ります。水球の成果を期待します。健康にて頑張ってください。

富中 暁 (昭18学)

石井会長他、皆様のご健勝とご盛会を祈ります。宿病(胆石と痛風)をおさえ、毎日泳いでいます。

井上 清 (昭19学)

脚の関節痛、若いときの鍛え方が少し足りなかったかなと思えどもすべなし。ただ気持ちだけは元気です。学生諸君、しっかり鍛えてくださるよう祈っております。皆様によろしく。

井川 俊夫 (昭20学)

元気に過ごしています。毎週1回、4・5時間の日大での講義の他、もう1回、JICA・

AOTS（海外技術者研修協会）等からセミナーの依頼があり、結構暇な時間を埋めて、そこそこ楽しくやっています。16日は予科1回生の同窓会が京都であり、そちらの出席を前から決めてあり、まったく残念ですが凌泳会は欠席させていただきます。皆様によろしく。お元気で！

山内 利男（昭20学）

昨年出版の「インドを書く」に引き続き、目下「インド家庭の神像と画像」を執筆中。

石井 喬（昭21学）

肺癌手術後12年を経過し、転移の心配をしなくてすむようになりました。目下バステル画に凝っております。

岡 庄一郎（昭23学）

現役の方々のますますのご発展をお祈り申し上げます。

今井 政一（昭24学）

失礼ばかりいたしておりますが、元気でやっております。不況の風が吹き荒れていますが、スポーツでも大いに吹き飛ばして頑張ってください。お集まりの皆様によろしく。

石井 義章（昭27学）

今回の総会で場を瀧川会館に設営できたことを嬉しく思います。柳田部長先生のご尽力によるものと感謝しております。六甲台南端に位置し、展望絶佳、明るく素晴らしい会館です。ただOBの皆さんには馴染み薄く迷われるのではないかと心配です。当日の会場案内に配慮願います。また、この会場のことを案内状で強調しておけば、参加者も多少は増えたのではないかと少々残念です。当日を楽しみにしています。

山本 幸雄（昭27学）

相変わらず元気で過ごしております。この日はちょうど海外旅行から帰ってくる日で、時間的に余裕がないため欠席させていただきます。凌泳総会のご盛会と会員諸兄のご健勝を祈念いたします。

小原 祥男（昭29学）

皆様お元気ですか。小生も元気でやっております。

佐藤 一夫（昭30法）

おかげさまで元気にしています。会社でもなるべく外へ出るようにしています。先月は丸1日社内にはいたのは7日間でした。

田淵 五郎（昭30学）

最新のマスターズ挑戦結果。65歳以上背泳、25mだけは17秒46で上出来。50mになると疲れて39秒07。次回の100mは1分29秒あたりの予想。

堂本 直正（昭30工）

まずはつつがなく暮らしております。当日はよんどころなき用事がありまして、まことに勝手ながら欠席させていただきます。当日のご盛会を祈ります。

松田 司朗（昭32法）

今年も3回マスターズ水泳に出場しました。いつも安茂君と一緒にです。彼は学生時代より速くなっています。

高橋 靖周（昭33経）

さる4月26日（日）、神戸で大学卒業40周年全国大会が160名の参加者を得て盛大に開催され

ました。同期の水泳部仲間に会うことを楽しみにしておりましたが、細田君のみに会えましたが残りの石本・阿部・岡見3君に会えず残念でした。いつも総会のご案内をいただき、ありがとうございます。ただ今回も所用のため出席できず申し訳ございません。ご盛会を心からお祈り申し上げます。

河村 雅彦 (昭34法)

単身赴任中で残念ですが今回も欠席させていただきます。皆様によろしく。

永野 一彦 (昭35経)

新しい会社の常任監査役を引き受けたので暇が作れず、残念ながら欠席します。皆様によろしくお伝えください。ご盛会を祈ります。

酒井 孝栄 (昭36経)

当日は社用あり、残念ながら出席できず。ご出席の皆様方によろしく。水泳部の活躍を祈っています。

井上 隆史 (昭37営)

ご無沙汰しております。当日は所用があり、欠席させていただきます。凌泳会の発展と水泳部の今年度の活躍をお祈りいたします。

萩原 武 (昭37工)

4月の平均気温は記録的な暖かさで、現役諸君も順調な滑り出しだったことと思います。総会の準備ご苦労様。小生は第2の人生の福祉の仕事に懸命に取り組んでいるところです。16日に皆様にお会いできるのを楽しみにしています。

柳本 正雄 (昭37営)

泳ぐチャンスはあまりありませんが、元気で頑張っています。社用のため欠席いたしますがご盛会を祈念いたしております。

山田 貴彦 (昭37経)

4月よりニューヨークに舞い戻り、気楽な生活をしております。

米田 啓祐 (昭37教)

昨年の凌泳全国大会は、ありがとうございました。なつかしい人たちに会うことができました。

荒井 康之 (昭38営)

あいにく仕事の都合で出席できません。皆様によろしくお伝えください。元気にやっています。

林 荘八郎 (昭38経)

卒業後初めて凌泳会総会に出席します、よろしく。六甲学舎を訪れるのも楽しみです。

藤岡 治男 (昭38教)

平成10年4月1日より勤務先が変わりました。

安茂 弘 (昭39工)

競技役員研修会と重なりましたので欠席します。今年は好調で、100m平泳ぎで1分23秒が出ました。

滝沢 章三 (昭39工)

昨年6月に川崎製鉄から川鉄重機へ移りました。景気が悪く、今年前半は諦め、後半は政府の対策が効を奏することを期待といったところです。

武政英幸（昭39営）

7月20日（海の日）に関東凌泳会のゴルフコンペを入間CC（小生勤務のコース）で開催の予定です。2～3組しか参加者がなく、もう少し増えないものかと思っています。

前田和秀（昭40法）

昨年は夏に屋根から転落し肋骨を、12月には階段から転落、右手首を骨折し、散々の年でしたが、今年は2月からゴルフを始め、泳ぎもポチポチ、会社の方もポチポチで何とかやっています。

丸山昱也（昭40工）

申し訳ありません。実は先約が入ってまして、両方とも欠席です。皆様方によろしく。今シーズンのご活躍を期待しています。

木下雅浩（昭41営）

禁煙を実行して5ヵ月、それまで60本/日以上喫っていたことを思えば我ながら意志の強さを感じます。ところが禁煙とともに体重が10kg増、ここのところサボっている水泳をど真剣に取り組むことを痛感しているこの頃です。

手嶋忠之（昭41理）

凌泳会の皆様、現役の諸君、ますますご活躍のことと存じます。昨年末からこの春にかけて父と母が入院したりしまして、泳ぐ回数がめっきり減ってしまいました。

真喜志好一（昭41工）

普天間基地の無条件返還を求めて、2万人余の人の輪で基地のフェンスを囲みます。皆様も心の輪でご参加ください。1998年5月17日（日）午後2時～3時です。

宮部高博（昭42文）

元気にやっています。S42年卒4人の内3名が東京に集まりました。1月末のある日同窓会を行ないました。非常に楽しい思い出となりました。

木内資雄（昭44経）

残念ながら都合つかず、欠席いたします。

玉置明（昭45経）

神戸に戻りまもなく1年になります。街は大きく変わりましたが懐かしさも多く、あっという間に1年が過ぎようとしています。仕事も忙しいですが、極力会行事には参加したいと考えています。

小林育夫（昭46工）

会社にも正式に水泳部を創ることができました。私は会社・ビープルの両者を使い分けて週に1回程度泳いでいますが、体力の衰えは否めず、ただただ浮いているような状態です。

得丸哲士（昭46農）

当日の同じ時間帯に学部六餐会が行なわれ、幹事のためそちらに出席します。申し訳ありません。

井上与志男（昭47法）

先週の土・日曜日、鳴尾高校の同窓会で茨城・栃木に行ってきました。新緑の袋田の滝、那須高原、そして標高1917mの茶臼岳にも登ってきました。51歳のおじさん・おばさん11名でしたが、思い出話から現在のそれぞれの家族の話など大いに盛り上がり、楽しい2日間でした。総会ご出席の皆様どうぞよろしくお伝えください。

佐敷 定雄 (昭49歳)

ここ数年、現役諸君から元気が感じとれないようです。頑張ってますか!? 華々しい活躍&/or立ち回りを期待します。年寄りじみた水泳部員は嫌いです。試合で負けたらコンパで勝つ! くらいの気持ちになってください。吉報待ってます。

家本 博一 (昭50経)

昨年11月より体調を再び崩し、今年度は勤務先も退き、静養しております。当分の間欠礼することを御許しください。ご盛會を祈念しております。

木下 修一 (昭53教)

勤務の都合で会合には出席できません。一昨年の夏に長男が誕生し、今年の夏には長女が生まれる予定です。2人の内どちらか1人は水泳、もう1人は陸上競技の選手になってくれるものと期待しています。

酒井 正人 (昭53農)

当日は仕事の都合で出席できませんが、皆様によろしくお伝えください。今は小学校で中国帰国児童に日本語を教えています。

後藤 信人 (昭54営)

1ヵ月間の泳ぐ距離が次第に短くなってきました。クラブ内の水泳同好会の日曜早朝練習は春季マスターズ短水路大会に向け漸次ハードになっていきます。この意識とリズムがいいのです。オジンになるには、まだ遠い。

大林 良和 (昭55医)

徳井町で開業してあつという間に1年が過ぎました。ゆったりした生活でますます太りそうです。

館谷 彰司 (昭55工)

オリックス、今年はあまり元気ありませんね。皆さんは周りに流されず、初心忘れず、ガンバッテください。

上田 剛弘 (昭56営)

4月1日付の異動で震災復興本部総括局国際部中国アジア交流室に代わりました。毎日英語と中国語に追われています。今回は都合により出席できません。ご盛會をお祈り申し上げます。

山本 隆 (昭56経II)

職場が変わりました。都市計画局計画課に配属され、神戸のまちづくりを考えることになりました。

嶋田 陽子 (旧姓 辻) (昭57教)

当日ご出席の皆様によろしくお伝えください。

土井 紀子 (旧姓 寺尾) (昭57教)

ご苦労様です。皆様のご活躍、お祈り申し上げます。

金 一波 (昭58経II)

幹部(主将・主務)は明確な目標をかかげてリーダーシップを発揮してください。神大水泳部は“同好会”ではなく体育会ですよ!

久保田 勝己 (昭59経)

学生諸君の活躍をお祈りします。頑張ってください。

呉竹正人（昭59法）

都合で参れず申し訳ありません。日本実業団に向けて練習に励んでおります。

谷水利行（昭59法）

仕事の都合上、土・日曜が休みにくく出席できません。諸先輩及び後輩の皆様には申し訳なく思っています。

長谷川泰造（昭59工）

4月1日の人事異動で茨城県から山口県へ転居しました。お近くへお越しの節は是非お立寄りください。

山野和則（昭59農）

5月5日のマスターズ明石大会で石井会長から出席の要請を受けておりましたが、所用のため参れず申し訳ありません。5月5日のマスターズでは200m個人メドレー優勝、100m自由形2位でした。タイムは……です。5月24日の宝塚大会は100m・200m平泳ぎ。こちらが本番です。

浦野敏明（昭60営）

最近会社の水泳部の人からフォーミングをコーチしてもらっています。これまで根性で泳いでいたのですが、やっぱりフォームは大切ですね。

追伸：私のメールアドレスです。toshiaki_urano@om.jp.n.hp.com

土井健治（昭60経）

PADIでファンダイビングを楽しんでいます。沖縄の慶良間で潜っております。

吉田不二彦（昭60営）

「凌泳」編集幹事の吉田です。名簿の変更箇所について総会当日情報交換できるよう準備しておいてください。（私が把握している情報は当日持参しますので）よろしく。

野村美枝（旧姓 坂東）（昭60教）

現役女子水球の方々とお会いする機会があり、楽しく過ごさせていただきました。当日は学校のクラブ活動があるため、欠席させていただきます。

太田久美子（昭61文）

皆様お元気ですか？ 私はおかげさまで楽しく元気に働いています。今シーズンも神大水泳部のご健闘をお祈りしております。

中川善雄（昭62工）

所用のため欠席させていただきますが、現役の皆さんの今季のご活躍をお祈りしています。

近藤直明・えり（昭63営・昭63工）

私（直明）宛てと女房（えり）宛ての2通の案内をいただいているが、夫婦会員ですので案内は1通で結構です。ただし凌泳誌（1冊）は毎年必ず送ってください。手間をおかけしますがよろしくご徹底願います。長男臨太郎8ヵ月。

追伸：「瀧川記念学術交流会館」とは一体どこにあるのでしょうか？

加地 恵（昭63法）

所用のため残念ながら欠席させていただきます。不景気ながらもそれなりに忙しく過ごしております。今年のプールは少しはあたたかでしょうか？ 今シーズンのご活躍をお祈りいたします。頑張ってください。

奥村直樹 (平1経)

住所・電話番号が(少し)変わりました。現役の皆さん、今シーズンも頑張ってください。

黒田茂 (平1農)

2月に名古屋へ転動しました。

守沖敦 (平1法)

現役の方々のご活躍をご祈念申し上げます。東北にきて早2年経ちました。そろそろ東京でお目にかかりたいと思っています。

森田武士 (平1法II)

勤務先変わりました。名簿の修正よろしくお願ひします。

村上美和 (平1教)

皆様、ご無沙汰しております。出席できずスママセン。私は無事、今日もリストラされることなく会社勤めをしており、早いもので10年目となりました。記念にと行っては何ですが、今年からマスターズに参加することにし、5/24宝塚の会場でデビューします。加地先輩も一緒です。100歳登録なので100歳まで泳がなきゃ、頑張ろーっと。今年結婚します。お相手は、後輩諸君はご存じの奴です。奴。では、お元気で……。

林均 (平2工)

すっかり仕事に追われ神戸から足が遠のいてしまっって残念です。皆さん連絡してください。

笠田幸介 (平3法)

出張で昨年秋よりスロバキアにいます。残念ながら今回は欠席させていただきます。

竹内未央(旧姓 小島) (平3教)

欠席続きで申し訳ありません。現役の皆様、身体に気をつけて今シーズンも頑張ってください。

青木浩介 (平4経)

米国プリンストン大学に留学中。

井上聡 (平4工)

本年1月に結婚し、新生活をはじめました。現役の皆さんのご活躍をお祈りしています。

魚住香子 (平5準)

いつもお世話いただき、ありがとうございます。水泳部のますますの発展をお祈り申し上げます。(なお、今秋よりイギリスへ留学のため、行事の案内・連絡等は遠慮させていただきます)

松下直子(旧姓 武田) (平6文)

凌泳会会計幹事として一言。凌泳会財政の繰越金(H10年度)が100万円の大台に乗りました。この場をお借りしてご協力くださった会員各位及び現役の皆さんにお礼申し上げます。さて個人的には、昨年末人事異動があり、広報部報道班に着任。ただでさえ忙しいのに、まもなく2歳になろうかという息子がさらに仕事を増やしてくれます。この不況下、忙しいことはありがたいことなのかもしれませんが……。

池永佳子 (平7準)

社会人3年目を迎えた今、また新たな夢のために出発しようと思っています。皆さんも悔いのない学生生活を送ってください。

寺井 美穂子 (平7文)

ようやく水泳部顧問の椅子が回ってきました。これで再び水泳の世界に戻れることになりました。現役の皆さん、頑張ってくださいね。

河原 知成 (平8経)

勤務先は変わっていませんが、自宅の住所が変わりましたのでお知らせいたします。

北中 宏一 (平8農)

この春より鞠花の大和という種苗会社で働いております。みんな頑張ってください。また応援に行かさせていただきます。

鈴木 健太郎 (平8工)

よしたかさぼんなよ みとめっちといーていびよびよ 林やっちゃんバイレーツ元気か また1度集まろう

今村 美衣子 (平8文)

ずいぶんご無沙汰していますが、とりあえず元気にしています。現役の皆様、今シーズンも頑張ってください。

坂上 京子 (平8経)

ストレスと運動不足の解消のため、毎晩フィットネス通いの日々です。初めは泳ぐつもりがエアロビクスにハマってしまいました。でも月見では泳げるよう鍛えときます。

鶴田 理早 (平8準)

また試合を見に行きたいと思っています。

中塚 恵子 (平8準)

遠方のため出席できず申し訳ありません。今後のご活躍に期待しております。

中村 洋平 (平9工)

5/16は仕事のため出席できませんが、新款・試合等には出席したいと考えているので連絡をお願いします。

服部 陽宏 (平9経)

皆様のご健闘を陰ながら応援しております。

香場 順子 (平9発達)

出席できなくてすみません。なお、住所が自宅に戻りましたので、今後はそちらの方に郵送のほどよろしくをお願いします。



月見の宴



柳田 泰義(特)

今シーズンも終わりに近くなって参りましたが、シーズン開始には事件があって今年はどうなるのかと心配しておりましたが、関国で女子優勝、西日本水球で優勝、そして男子競泳も昨年の成績を維持してくれ、全般としていい一年を終えるのではないかと思います。これもOB、OGの皆様のご支援のお陰と思っております。今後ともさらなるご指導、ご支援をおねがい申し上げます。

岸 楢夫(特)

毎年のご案内深謝しています。当日、先約の会合があり欠席致します。ご参会の皆さまによりしくお伝えください。ご盛会を祈ります。

川北 正喜(大13学)

なにしろ明治36年生まれの満95歳でございますので、日常生活がやっとできます有り様でございます。名簿記載事項も不備ですが御了承くださいませ。

草野 嘉一(昭7学)

昨年より健康を害し、家の中で静養しています。

山田 常雄(昭7学)

セミが鳴き、トンボが飛ぶのを毎日眺めて暮らしています。若いころはそんな生活をケイベツしていました、もうこの歳になればもう良いでしょう。(90才)

古賀 克巳(昭11学)

元気で過ごしています。凌霜午餐会(神戸)には毎月出席していますが、現在では同級は一人のみとなり侘しい思いです。

大西 眞博(昭15学)

おかげさまに元気で過ごしています。今年は梅雨明けが遅く、もう朝夕涼風が立ち始めました。でも湯水の心配もなく又台風も少ない恵まれた年でしょう。年寄りになりこの2、3年泳ぎませんが、夏になれば神戸大のプールが懐かしく思い出されます。

・高原の道辺にすすき穂打ちなびき風さわやかに秋を想わす (湯沢にて)

吉野 栄(昭15学)

酷暑もどうやら乗り切れそうです。残暑は果して?元気でプールサイドに現れたいものです。

山口 宗樹(昭16学)

現役諸兄姉のご活躍に感謝します。又凌泳会等先輩、OBへのご協力有難うございます。私もお陰様で毎日うろうろと動き回って、出たきり老人とされています。えへへ。

平井 洋 (昭16学)

アルツ・ハイマー病の妻の介護に苦はありません。車椅子からおろし手をつないで公園を散歩すること(3~400歩)と手をつないで寝ることが私の楽しみです。

尾上 信三 (昭17学)

ご無沙汰のみにて申し訳ありません。来年の御健闘を祈ります。

荻野 茂希 (昭18学)

今年も母校のプールに行く機会がなく御無沙汰ばかりして申し訳ありません。在学中プールと一緒に泳いだ方々が次々と他界され心淋しく思っています。関学のキャンパスが15分ぐらいのところにありますので散歩がてらカメラをもってよく行きますが、今の学生たちも愉しそうに自由を満喫しているように思えます。

富中 暁 (昭18学)

皆様、益々の御健勝と御発展を祈り上げます。例年通り7月下旬から信州に参り昨夜帰京しましたので御返事が遅れました。今夏は晴天少なく、暑くない(老人にはうすら寒い)だけがとりえの散々夏でした。お陰で体調もさえませんが、一応元気です。

井上 清 (昭19学)

半ば自作自演の喜寿大会を先日近くの温泉ホテルでやりました。関東軍、ソ連抑留と紙一重の生命を助かって、兎も角、気力、元気を保って今日まで来られたのも六甲台プールで力一杯頑張って鍛えたお陰かなと、水泳部生活に感謝しております。欠席で済みません。皆様によろしく。

湯山 正三 (昭19学)

いつもご案内を戴き有難うございます。何しろ78才という高齢で出席できかねます。但し、毎週5日は水泳にいており、ゴルフもH. P. 14でなかなか下げてくれません。凌霜の若い、暮の弱い連中を集めていじめていましたが、最近いじめにあっています。凌霜香川の会長で一寸、いばっています。

三宅 林 (昭21学)

この暑さで体調がも一つシャンとしませんので失礼致します。すみません。

牛島 修 (昭24学)

旅行中につき欠席します。

今井 政一 (昭24専)

今年は早くから、そして残暑の今も暑い毎日が続いています。それでも、もうシーズンオフですね。有終の美を修められましたか?お集まりの皆様によろしくお伝えくださいませ。

石井 義章 (昭27学)

今シーズンに於ける現役諸君の御活躍、大変嬉しく存じます。又、過日大阪市大戦では多数のOBがプールサイドに足を運ばれ、競技役員として競技運営に御協力頂き、有難う御

座いました。来年は80回の記念大会となります。更に盛り上がりますようにOB諸君の御協力をお願い致します。

山本 幸雄(昭27学)

所用のため欠席します。宴のご盛會を祈ります。私は相変わらず元気で健康に恵まれ、時折りの旅行を楽しみながら日を過ごしております。

今枝 一(昭28営)

今夏も少し泳いでいました。25米ずつ4回、計100米が精一杯。昔からロングは苦手でした。皆様によろしく。

田淵 五郎(昭30営)

3月以来新職場でかなりハードワークの一方で何とか練習を続け、マスターズ大会等において、前年より僅か遅い程度の戦績に終わりました。

溝口 汪(昭30営)

完全に年金生活になりました。従って勤務先はありません。ただ健康は年齢相応の元気さを保っております。

堂本 直正(昭30工)

持病の腰痛が出てきて、悩まされている今夏で、遠出もままならず、よって欠席いたします。尚、現在プールで歩くことを始めており、これで腰痛を治し更に40年ぶりに水泳を再開するつもりです。よって来年の月見の宴には出席し現役と業を競うつもりです。

橋本 力(昭30工)

学校を退職するまで長年、水泳部の面倒を見て参りましたが、遂に県高校大会では団体優勝はできませんでした。33回生(60年卒)の南谷昌宏君は今年、二見中学を県中学大会で優勝、全国大会で第3位に入賞させております。後輩が指導者として頑張っているのを見てうれしい限りです。なお彼は、過去にも宝殿中学を優勝させております。

松田 司朗(昭32法)

今月名古屋マスターズ25、26、27日出る予定です。

岡見 清児(昭33法)

6月にアキレス腱を切り、目下プールでリハビリ中です。思わぬところで水泳が役立っています。今年一杯は何もせず『毎日が日曜日』をエンジョイしております。ご出席の皆様によろしく。月見の宴のご盛會を祈ります。

高橋 靖周(昭33経)

ご案内を頂いたのに今年も出席できず、申し訳ありません。この6月に、凶らずも頭取に就任し、目下のところ大分県内外の主要取引先(500社)への挨拶回りで大変です。昔ほどの体力はありませんが、かつて姫路と六甲台のプールで鍛えた体力で何とか凌いでおります。皆様によろしく。ご盛會をお祈りいたします。

北 村 敏 (昭34経)

ケイ、コンサルタンツは川崎重工の関連会社で技術分野のコンサルトと人材派遣を行っております。アウトソーシング等でご用向の節は是非ご一報ください。

永 野 一 彦 (昭35経)

皆様によろしくお伝え下さい。

上 村 久 治 (昭35経)

7月より、博多臨港倉庫(株)の社長となり、目下のところは単身赴任者専門のマンションに仮住まい中です。来春には女房も来博し、住居を変える予定です。従って当分の間は諸連絡は会社宛として下さい。先日、福岡凌霜会に出席しましたら、59年卒の谷水利行君に逢いました。草々

酒 井 孝 栄 (昭36経)

旅行計画日に当たりますので残念ながら欠席です。ご出席の皆様によろしくお伝えください。

柳 本 正 雄 (昭37管)

出張のため欠席させていただきます。今夏の暑さに閉口しながらも頑張っております。ご盛会をお祈り致します。

井 上 隆 史 (昭37管)

ご無沙汰致しております。現役の皆さんも今年度は大いに活躍されたことと思います。月見の宴でのプールサイドのビールの味が思い出されます。経済界は株価が8/28に13.915円をつけたことで、2番底なのか、恐慌の入口なのか、暴風域に突入しています。皆様のご健闘をお祈り致します。

萩 原 武 (昭37工)

市大戦、三商大戦いずれも欠席で誠に申し訳ありませんでした。久しぶりに皆様にお会いできるのを楽しみにしています。19日はあいにく石井会長のご尊父様50回忌と重なってしまい会長は大変気にしておられました。

高 岡 保 宏 (昭37教)

前略、月見の宴ご案内頂きありがとうございます。あいにく当日校務と重なり参加できません。ご出席の皆様によろしくお伝え下さい。ご盛会を姫路の地にて祈っています。

米 田 啓 祐 (昭37教)

いつもありがとうございます。

荒 井 康 之 (昭38管)

35年間在籍した沖電気工業を6月に退職し、現在の会社に移りました。慣れるために何かと忙しい毎日ですが欠席いたします。又、近く(自宅)のスイミング・クラブに入会しました。長い間、水とは無縁でしたが、健康のためにも水に親しもうと思っていま

す。皆様によろしく。

安 茂 弘 (昭39工)

都合が悪くて出席できません。よろしくお願い致します。

武 政 英 幸 (昭39管)

'98ジャパンマスタースで400Mに出場し、6分台で完泳することができて喜んで
います。カミさんに3KG, 3CM (体重、ウエスト) 減らすようにと厳命されていますが、
道遠しといったところです。

堤 莊 祐 (昭39教)

新しい職場で2年目、なれないことばかりで落ち着かない毎日を送っています。「泳ぐ」
ことからこの数10年遠ざかっています。現役の皆さんのご活躍をお祈りいたします。

前 田 和 秀 (昭40法)

今年4、5月の2カ月で体重が3Kg減り(60→57Kg)原因調査中ですが、当時は
関節がだるく、ゴルフのスコアもよくなかったですが、現在は体重の減もストップ(57
~8Kg)関節のだるさも随分軽くなりゴルフもよくなりました。体力増強をやろう
と思っています。

真喜志 好 一 (昭41工)

元気に海上ヘリ基地建設反対運動をしています。遠くてなかなか六甲台に行けないのは残
念です。ところで9月18日は旧暦の29日。お月様をおがめないのは残念ですね。ま、
当日は沖縄で飲んでます。

手 嶋 忠 之 (昭41理)

『月見の宴』には失礼をさせていただきます。本年も9月の終わりに開催される『レインボー
カップマスタース』には参加してみようと思っております。記録の方は考えないで、参加
できれば充分と考えております。

玉 置 明 (昭45経)

欠席となり申し訳ございません。大変忙しくやっておりますが、元気で頑張っています。

井 上 史 朗 (昭45管)

遠いので、連休又は近くに用事があるときに出席しようと思います。

以 西 吉 一 (昭45工)

最近、ライオンズクラブに入会しました。毎日ゴルフができるということで喜んで入った
のですが、その他にもいろいろ会合があり、おかげでプールへ行く機会が減ってしまいま
した。当日も会合です。

得 丸 哲 士 (昭46農)

久しぶりに、大阪市立大戦を六甲台プールにて観戦し、現役の皆様方の力強さを感じまし
た。これからも、学業と同様に頑張ってください。

小林 育夫(昭46工)

当日、出席できませんが、皆様に宜しく。私は会社にも水泳部を作り、チョコチョコ若い人と一緒に泳いでいます。又、エグザスで、週1回の割合で軽く練習しています。

藤井 元洋(昭48教)

この頃、子どもが変わってきています。親の中に子どもをしつけられない人が増えていきます。というより、親自信が善悪の判断のつかない人が増えてきています。これは戦後、『物』『金』だけを追い求め、心をないがしろにした結果でしょう。気付いた人から心の大切さを周りの人達にうったえ、広めていかなければ、国ばかりでなく世界までも崩壊しかねません。みなさん、御協力をおねがいします。

佐敷 定雄(昭49農)

9/2に西田君、田中さんのインカレ出場に際し、金監督他14名が激励会に集まってくれました。凌泳会の若手の諸君の近況も聞け、楽しい一夜でした。今シーズンの現役諸君の戦績は立派な出来のようでした。おめでとう。そして御苦勞様でした。来シーズンも何とか今の力を維持してもらいたいと願っております。

藤本 博一(昭49経)

昨年より体調を崩し、今は自宅静養に努めております。勤め先も辞し、新たな道を模索致しておりますので申しはけないこととは存じますが退会を希望致します。

藤森 一男(昭50工)

先日、高校のプールに20数年ぶりに行きました。数年ぶりに泳いで、体力の低下に愕然としました。ダイオキシ、環境ホルモンに負けず、体力向上に努めたいと考えております。月見の宴当日はたぶん仕事が入っていると思いますので、欠席させていただきます。皆様によろしく。

平石 康(昭53教)

義父の忌中、また運動会の準備の為残念ながら、当日は欠席させていただきます。ご盛会をお祈り申し上げます。

後藤 信人(昭53営)

本年は既に四度の欧州出張をこなしましたが、一度めに腰を痛い、不調のまま春の短水路マスターズ(江戸川会場)に参加。二度目の出張により、長水路大会に不出場と、何かと両立せぬ年もあるものです。そのあい間をぬって、市民大会には出させて頂き、50平、50自にて、三連覇を達成。同大会にて、次女、三女が共に2個メで初優勝はうれしいものでした。四女2才は目下3mメチャクチャ泳ぎにチャレンジ中。月見の宴、ご盛会をお祈り申し上げます。

酒井 正人(昭53農)

この夏、日中友好少年少女の船で2年ぶりに中国へ行きました。たった2年ですが、中国

の変貌ぶりには目を見はりました。エネルギーな人々の生活には見習うべきところが少なくありません。機会あれば、また中国で生活してみたいと思っています。

大 林 良 和 (昭53医)

体調が良くないと感じたなら早い目に来院して下さい。受付で一言、『凌泳会です。』と言って下さい。

土 井 祐 二 (昭55法)

いつもお葉書ありがとうございます。プールともしばらくご無沙汰していますが、又、是非、顔を出したいと思っています。皆様のご活躍お祈り申し上げます。

上 田 剛 弘 (昭56管)

この4月に中国アジア教室なる部署に異動となり、今年こそは現役復活かと思われたのですが、相手が中国だけに、1人で10人を相手にしているような毎日です。わが子修平もようやく1才半になり、3才になれば泳ぎを教えようと思っています。早くわが子に自分より早く泳いでもらいたい反面、負けてなるものかの気持ちがわいてきます。今年も申し訳ありませんが、欠席させていただきます。 P. S. 幹事には不向きではないでしょうか？

山 本 隆 (昭56経)

日本実業団水泳競技会で神戸市役所は、年会別の部(30才以上の総合得点)で優勝しました。(私も参加しましたが、点数は取っていません)来年の大会は神戸で開催されます。私も来年から40才以上の部で出場できるので、ちょっとがんばってみようかなと思っています。

金 一 波 (昭58経)

関西国公立女子初優勝おめでとうございます。次はインカレ団体出場目指してがんばろう！男子ももうひといきがんばれ！ボロはインカレベスト16目指しがんばれ！今は水泳にシーズンOFFはないぞ！気をぬかずに完全燃焼しろ！

酒 井 潤 (昭58経)

去年夏のOBパーティーが大変楽しかった。

長谷川 泰 造 (昭58工)

元気でやっています。近くにお越しの節は是非お立ち寄りください。

杉 野 誓 (昭58工)

いつもご案内をありがとうございます。

野 村 俊 彰 (昭59法)

当日は欠席致します。御盛会をお祈りします。

山 野 和 則 (昭59農)

今年は久々に準備十分でマスターズに参戦でき、まずまずの成績をおさめることができま

した。S. 59卒の同期会も成功のうちに終わりとてもいいシーズンでした。当日所用のため参ることができませんが、皆様の御健勝と御活躍をお祈りしております。

谷 水利 行(昭59法)

九州に移住して10年になりました。子供達は博多弁丸出しです。住めば都で気に入っています。

吉 田 不二彦(昭60営)

最近インターネットのホームページプロデュースをメインに活動しています。

<http://www.higashiharima.com> (兵庫県)

<http://www.westjr.co.jp> (JR)

<http://www.bleumer.vow.jp> (ユニチカ)

等をつくりました。お時間があれば見て下さい。

浦 野 敏 明(昭60営)

先日はインカレ出場の西田、田中両選手を囲んで激励会ができ、大変楽しかったです。水球のメンバーも是非来て下さい。私は相変わらずトライアスロンに出ています。子供が生まれ練習時間もとれなくなったため、けっこうきついです。

野 村 美 枝<旧姓 坂 東>(昭60教)

今年も皆様お疲れさまでした！一度も試合は見に行けませんでした。結果は凌泳で見ることにします。インハイ選手を育てるには公立校ではしんどいなと実感している今日このごろです。

川原田 貢(昭61教)

10月より海外に駐在する予定です。しばらく凌泳会に出席出来なくなりますので、参加致します。

黒 川 良 介(昭61経)

98年7月より東京勤務となりました。現在単身赴任で世田谷区に住んでいます。そのうち家族を呼び寄せて千葉市に住む予定です。新宿のDo-Sportsで時々泳いでいます。

中 川 善 雄(昭62工)

3才の長男は、水遊びは大好きで良いのですが、未だに顔に水がかかっただけで半ベソになります。英才教育はしばらくできそうにありません。

大 島 磨智子<旧姓 林>(昭62教)

8月11日に第2子出産、現在子育てにおわれています。

木 下 憲 臣(昭63教)

ホームページを出しています。機会があればご覧下さい。

URL : <http://www4.justnet.ne.jp/~kinoshitasan/>

甲 野 賢 (昭63理)

相変わらずトライアスリートです。今年は過去最高順位も記録し気分良くしています。月見の宴水球楽しみにしています。(市大戦の失態、取り戻します)

郡 幸 雄 (昭63工)

住所が変わりました。

近 藤 直 明 (昭63営)

先日、久しぶりに山陽新幹線に乗った所、私が2回生の時に春合宿をした姫路の太子スイミングが『健康ランド』に変わっていて驚きました。少子化の時代にスイミングスクールの経営は難しい、ということでしょうか？時代の流れを感じました。

徳 永 守 (昭63農)

皆様ご無沙汰しております。山一証券がつぶれ色々あった一年でしたが、仲間と新しい会社を作りました。日本橋にありますので、東京にお越しの際はお立ち寄り下さい。

P. S. 田中真司さん色々大変でしょうが頑張ってください。

中 塚 泰 弘 (昭63農)

去年のOB戦で全く動けなかったため、これではいかんと思い、10月から週1回4000mほど泳ぎ始めました。けれども仕事が忙しくなり、今年3月からは全く泳げなくなりました。おまけに4月に双子が生まれ、休日にも家にこもって子守をしているため、ますます運動不足になりました。おかげで人前で裸になれない体になりました。

近 藤 え り <旧姓 井 口> (昭63工)

現役の皆様、御苦勞様でした。息子も1才になり、行動範囲も広がりますますバタバタする毎日を送っています。

奥 村 直 樹 (平1経)

現役の皆さん、お疲れ様でした。当日は先約があり、失礼致します。

黒 田 茂 (平1農)

当日は同期村上さんの結婚式のため欠席させていただきます。

竹 本 和 広 (平1工)

当日は同期の村上美和の結婚式とバッティングしており、37回一同欠席になるかと思えます。都合がつけば、新郎新婦を六甲台まで強制連行できる... かもしれません。

浅 川 明 弘 (平2医)

勤務先、現住所変更しています。

林 均 (平2工)

なかなか神戸に行けなくて残念です。皆さん連絡ください。

東 圭 紀 (平3工)

私用のため欠席します。

青木 浩介 (平4経)

現在米国プリンストン大学に留学中。

一越 健治 (平4経)

9/15に入籍しました。近くにお越しの際は新居に遊びに来て下さい。

井上 聡 (平4工)

当日、都合がつかず欠席させていただきます。

染谷 光裕 (平4理)

第一子、長女が生まれました。

中畑 寛之 (平5教)

いつもお世話になっております。息子寛之は現在、神戸大学院博士課程に在学中ですが、今年7月末より来年秋頃迄フランスに行っております。「月見の宴」の御案内いただきましたが、欠席とさせていただきます。母

山田 基洋 (平6経)

現在、国際大学(新潟県)でMBA取得のため勉強中です。当日は残念ながら所用で東京にいる予定で出席できません。御出席の諸先輩方によろしくお伝え下さい。

竹田 匡志 (平7経)

仕事に追われ、泳ぎに行く体力がない毎日です。卒部の辞で公約した100mFr56秒台はしばらく果たせそうにありません。折を見て、クラブに入ろうと思っております。

寺井 美穂子 (平7文)

当日は勤務のため少々遅くなりますが、久々に出席させていただこうと思っています。4回生の皆さんお疲れ様でした。

今村 美衣子 (平8文)

いつも連絡いただきありがとうございます。働き始めて1年半ほどになりますが、一応がんばっています。現役の皆様今シーズンもお疲れ様でした。当日は欠席いたしますが、御盛会をお祈り申し上げます。

池永 佳子 (平8準)

社会人3年目にして、やっと念願のアメリカへ行くことができました。強く念じると夢は必ずかなうものです。水泳部の皆さんも目標をもってがんばって下さい。

中塚 恵子<旧姓 太田> (平8準)

4回生の皆さん、本当にお疲れ様でした。

服部 陽宏 (平9経)

現役の皆さんのご活躍に期待しております。ポロ面の皆さん、11月のインカレは是非応援に行きたいと思っております。ガンバって下さい。

田所 照代 (平10工)

夏休みを利用してベトナムに旅行してきました。当日は残念ながら出席できません。

1998年 日本マスターズ 短水路大会 10傑

氏 名	年 齢 区 分	種 目	ランク	タ イ ム
田 淵 五 郎	[65]	25M 背 泳 ぎ	2	-17-46
”	[”]	50M ”	4	-38-81
”	[”]	100M ”	3	1-27-46
井 上 隆 史	[55]	200M ”	8	3-34-83
安 茂 弘	[55]	100M 平 泳 ぎ	1	1-23-69
”	[”]	200M ”	2	3-08-82
”	[”]	200M バタフライ	6	3-30-08
岩 切 博	[50]	200M 平 泳 ぎ	7	3-11-46
”	[”]	100M バタフライ	8	1-20-97
”	[”]	200M ”	3	3-01-93
佐 敷 定 雄	[45]	50M ”	2	-29-05
”	[”]	100M ”	3	1-10-53
藤 本 克 彦	[25]	200M 個人メドレー	6	2-28-81
村 上 美 和	[30]	25M 背 泳 ぎ	4	-16-47
”	[”]	50M ”	6	-35-32
村 上 ・ 藤 田 安 茂 ・ 加 地	[160]	200M 混合メドレーリレー	6	2-28-93

'98 レインボーカップ・マスターズ成績 (9/25~27 名古屋)

氏名	年齢区分	種目	ランク	タイム
松田 司朗	[65]	50M 背泳ぎ	7	50-41
〃		100M 〃	9	1-55-22
〃		200M 自由形	8	3-36-58
安茂 弘	[55]	50M 平泳ぎ	7	39-65
〃		100M 〃	3	1-28-81
〃		200M 〃	2	3-16-46
〃		100M バタフライ	5	1-33-71
〃		200M 〃	1	3-33-17
岩切 博	[50]	200M 平泳ぎ	4	3-18-09
藤本 克彦	[25]	50M 背泳ぎ	15	35-21
〃		100M 平泳ぎ	8	1-18-02
〃		200M 個人メドレー	4	2-34-72

松田 スマイルもず } から出場 手嶋 体調不良につき 欠場
 岩切 印西水協
 藤本 桜泳会SS

FIA マスターズ (2/28・3/1 千葉県国際総合水泳場)

田淵 五郎	[65]	50M 背泳ぎ	②	39-74	エラン
安茂 弘	[55]	50M 平泳ぎ	④	40-19	
〃	[〃]	100M 〃	①	1-29-20	
〃	[〃]	200M 〃	①	3-17-76	
〃	[〃]	200M バタフライ	②	3-32-25	
岩切 博	[50]	100M 平泳ぎ	⑥	1-30-02	
〃	[〃]	100M バタフライ	②	1-24-08	

ピープル・カップマスターズ (3/14・3/15 なみはやドーム)

安茂 弘	[55]	25M 平泳ぎ	①	17-76	
"	["]	50M "	②	39-32	
"	["]	100M "	①	1-26-75	
"	["]	200M "	①	3-09-62	

日本マスターズ短水路大会 (4/12 大阪会場 なみはやドーム)

安茂 弘	[55]	100M 平泳ぎ	①	1-23-69	
"	["]	200M "	②	3-08-82	
呉竹正人	[35]	200M 自由形	⑦	2-38-91	
藤本克彦	[25]	200M 平泳ぎ	①	2-43-51	桜泳会SS
"	["]	200M 個人メドレー	②	2-28-81	"

日本マスターズ短水路大会 (4/29 大阪会場 大阪水泳学校)

松田司郎	[65]	50M 背泳ぎ	①	49-52	スマイルもず
安茂 弘	[55]	25M 平泳ぎ	②	18-07	
"	["]	50M "	①	38-65	

日本マスターズ短水路大会 (5/5 兵庫会場 エグザス明石)

石井義章	[70]	25M 平泳ぎ	③	24-25	
"	["]	100M "	①	2-01-69	
安茂 弘	[55]	25M バタフライ	①	17-07	

〃	[〃]	50M 〃	②	37-84	
山野和則	[35]	100M 自由形	②	1-10-79	
〃	[〃]	200M 個人メドレー	①	3-03-89	

日本マスターズ短水路大会 (5/24 兵庫会場 宝塚チボリビークラブ)

井上隆史	[55]	200M 背泳ぎ	①	3-34-83	
安茂 弘	[55]	100M バタフライ	②	1-28-32	
〃	[〃]	200M 〃	④	3-30-08	
藤田弥門	[35]	50M 平泳ぎ	③	37-35	
〃	[〃]	100M 〃	④	1-27-11	
呉竹正人	[35]	50M バタフライ	⑦	35-48	
〃	[〃]	100M 自由形	⑦	1-08-56	
山野和則	[35]	100M 平泳ぎ	②	1-23-95	
加地 恵	[30]	25M 背泳ぎ	②	20-28	
〃	[〃]	50M 〃	②	44-70	
村上美和	[30]	25M 背泳ぎ	①	16-47	
〃	[〃]	50M 〃	①	35-32	
藤本克彦	[25]	100M 平泳ぎ	②	1-17-17	
〃	[〃]	100M バタフライ	③	1-12-14	
村上・藤田 安茂・加地	[160]	混合200M メドレーリレー	②	2-28-93	

ジャパンマスタース (7/17~7/20 東京辰巳国際水泳場)

田淵五郎	[65]	100M 背泳ぎ	②	1-28-40	エラン
松田司朗	[65]	50M 背泳ぎ	⑳	49-62	スマイルもず
"	["]	100M "	⑫	1-56-90	"
武政英幸	[55]	50M "	⑨	40-19	
"	["]	400M 自由形	⑮	6-38-50	
井上隆史	[55]	100M 背泳ぎ	⑫	1-35-44	
"	["]	200M "	⑬	3-35-54	
安茂弘	[55]	100M 平泳ぎ	⑦	1-28-34	
"	["]	200M "	②	3-14-91	
"	["]	100M バタフライ	⑫	1-31-69	
"	["]	200M "	④	3-31-64	
阿部洋三	[50]	50M バタフライ	⑲	34-70	東京YMCA
"	["]	100M "	③	1-20-21	"
岩切博	[50]	100M "	⑧	1-26-28	印西水協
"	["]	200M "	②	3-13-36	"
"	["]	200M 背泳ぎ	⑧	3-25-25	"
佐敷定雄	[45]	50M バタフライ	③	30-39	柏洋S
"	["]	100M "	①	1-10-79	"
"	["]	200M "	①	2-53-72	"
"	["]	200M 自由形	④	2-31-66	"
浦野敏明	[35]	200M バタフライ	⑥	2-54-66	

凌泳誌に叡智を集めよ

成田康修

ニーチェのこぼしを借りるまでもなく、人間は「力への意志」を持っている。「力への意志」が、「永劫回帰」するかしないかは別として、私も欲ばりな人間のように、知識への探求心が強い。そこで、知識に関する興味深い文章があったので、以下に引用する。

組織内で知識はどの様に創られるのだろうか。それを理解するには、知識を「暗黙知」と「形式知」という2タイプに分けて考えるとよい。暗黙知は言葉では表現しきれない主観的・身体的な知、例えば、信念や思いやノウハウといった知である。暗黙知は経験によって獲得されるため「経験知」ともいう。それに対して、形式知は文章や言葉で表現できる客観的・理性的な知である。

知識創造の基本的主体である個人は、自然との共感や日常的な社会生活を通じて自分の知識を豊かにしていく。組織は、個人の知識創造を支援する状況ないし文脈を演出し提供する。組織的な知識創造にとって重要なことは、個人レベルでの暗黙知の蓄積に基づいて、それを組織の具体的な技術および戦略的行動といった複合的な知識体系へと完成させていくことである。

この場合、重要なことは、暗黙知と形式知の相互補完・循環関係による知識の増幅である。これら2つの知がダイナミックに循環すればするほど、豊かな知が創造される可能性は高い。この暗黙知と形式知の相互補完・循環関係を「知識変換」と呼ぶ。

(経営戦略論 [新版]、野中他著、1996年)

私は大学在学中、水球と経営学の「知識変換」をなるべく意識するようにして過ごしてきた。時には、友人に馬鹿にされながらも、半分意地となって水球と経営学との関わりについて考えながら生きてきた。

そして低レベルではあるが、私なりの水球経営学ができあがりつつある。(金監督の壮志である)「常勝・神大」という遠大な目的を立てる。それに向けて、組織のカタチを創る。「明るさを持ちつつ懸命に努力する」といった素晴らしい継承すべき各成員間に共有された考え方(=伝統、文化)をもつ個人が相互に励ましあう。

つまり、目的を立て、カタチを創り、人を励ます。そういった総和が、私個人が4年間で体験して考えついた神戸大学の水球経営学である。

後輩諸君がこの提言を参考にしてくれたら、提言のミッションの大部分は達成されたこととなる。いつの日か、日本学生選手権を制した浜川広海大先輩のような、無敵の7人のサムライ(後輩)

が現れ、日本学生選手権で優勝し、その土私の論文に少しでも影響を受けてくれたら……。それが、私の卒部後の夢である。

加えて、できたら5年前の関西学生選手権連覇当時の話を、凌泳誌に寄稿して下さったらより多くの後輩諸君のためになると思います。なぜなら私は、感動は努力の後にやってくる勝利の中にこそある、と直感しているからです。関西学生選手権連覇に関わった先輩方は、努力の後の勝利の素晴らしさについて、何等かの回答を持っていると私はにらんでいます。しかも、当時の資料を後輩諸君がよむ機会は、ほとんどありません。憧れの当時の先輩方、何卒宜しくお願い致します。

最後に、なぜ経営学にあてはめたのかというと、偶然私が経営学部だったからという素朴な理由です。

今後、小才な私同様に、後輩諸君は、それぞれの学問分野で、有用と思われる知識を水球とむすびつけて、奥深い歴史に包まれた凌泳誌にその成果を積極的に披露していただきたい。そうすることによって、個人の中で沈黙していた知識が、みんなに共有され得る知識となり、栄光に向かって走るエネルギーとなるかもしれないからだ。

短期だけでなく、長期にわたって発展するために、輝かしい歴史の記された毎年しっかりと刊行される凌泳誌という媒体を使わない手はない。しかもこれだけ頼りがいのあるOB諸兄を持つ部は、全国にそう無い。

後輩諸君。栄光に包まれた凌泳誌の歴史に、その名を新たな栄光と共に刻め！

参考文献 野中他著、経営戦略論 [新版]、1996年



現役部員寄稿

今シーズンに向けての決意

心・技・体の充実

主将 西村 祐作

今年度主将を務めさせていただきます。未熟者ですが部のために精一杯頑張りたいと思っております。OB・OGの諸先輩方どうかよろしくお願い致します。

今年の水泳部の目標は競泳の全国公立戦団団出場並びに関西2部上位入賞、水球のインカレ出場並びに上位入賞です。そして今年は、チームのすべてにおいて柱であった先輩方が卒業され、がらりとメンバーが変わる年でもあります。ここで、もうひとつの目標として個人の精神面の強化を挙げたいとおもいます。

まず、ラグビーの強豪神戸製鋼出身で現在は日本代表監督の平尾誠二の言葉に「試合において頼れるものは自分が行った練習だけである。」「いかに自分たちで頭を使い質の高い練習をするかが課題となる。」とある。試合で一旦泳ぎ出せば、誰も指示などくれないし、与えることもできない。頼れるものは卒業された先輩方でもなければ主任でもない。自分自身なのだ。そして練習で出来なかったことがいざ本番で出来る訳がない。例えば本番では緊張もする、大舞台で力が出なかった。雰囲気緊張に負けた。心切りがあるかもしれない。しかし練習において本番と同じような緊張感をもっているか。もっていないなら、いざ試合でその緊張感に勝つことはできないだろう。練習中も試合のときの心境と同じでなければ本番で自分のベストを出すことは難しい。試合で力が出せないままでは意味が無い。常に試合のことを考えて練習してほしい。また、ただメニューをこなすことは言うまでもなく無駄である。そして同じメニューをこなすにしても、漠然とこなすのと、自分の能力を高めよう、高めたいというような個人の意識一つの違いで練習の成果が大きく違ってくるとも言うまでもない。たとえ能力があっても気持ちが入ってなければだめだ。うさぎとかめのウサギのように。

ロッテの黒木投手も西武の松坂投手と初対戦の前、「ストレート、カーブ、全ての球種において松坂君のほうが自分よりも上だ。しかし自分は勝たなければならない。あとは気持ちだけだ。」と語っている。この気持ちは何よりも大切なのだ。実際この時の勝利投手は黒木投手だった。気持ちが結果につながるよい例だと思う。

今年度の競泳・水球両主任は能力、人格においても秀でており、その指導は素晴らしいものとなるだろう。そして個人がそれぞれ、常に強い気持ちや目標を持っているのなら鬼に金棒である。新入生の中には大学から水泳を始める者もいると思う。是非がむしゅらに、しかし目標を持って頑張ってもらいたい。

気持ち、意識、精神、これらすべてメンタル面における強化をして、心・技・体の総合的なレベルアップにより今年1年間頑張っていきたいと思っております。OB・OGの先輩方、是非試合の応援や練習の指導に神戸大水泳部を訪れて下さい。どうか今年度もよろしくお願い致します。

主務の任務

主務 芦名 裕司

今年度、主務を努めさせていただきます。しかしながら至らぬ所もあり、諸先輩方にはご迷惑をかけることも多くあることと思いますが、全力を尽くしますのでご指導よろしくお願い致します。

さて、今年は試練の年ではないかと考えております。と言いますのも部員減少のために、戦力的にも財政的にも非常に苦しくなると思われるが故です。この試練を乗り越えるためにも、今年は戦略的な新入部員の勧誘を行い、まず部員を確保することが第一の任務であると考えております。少ない部員数でこの部を運営して行くためには、部員の一致団結が不可欠であります。事務的な仕事をする場面で部員を団結させることが第二の任務であると考えております。

今年一年、円滑なクラブ運営のために頑張りますので、重ねてヨロシクお願い致します。

競泳主任として

競泳主任 藤尾 幸平

今シーズン、競泳主任を努めさせていただくことになりました。まだまだ未熟ものですが、精一杯できる事をしていこうと思っておりますのでOB諸兄の皆様一年間宜しくお願い致します。

昨シーズン、女子は関西国公立戦で優勝し、男子も3位を勝ち取り男女とも全国国公立戦団体出場を果たし、また関西インカレでも男女とも2部で好成績を残しました。今シーズンもこの成績に満足することなく常に上を目指して行こうと思っておりますが、男女ともにいえる事ですが、特に女子の部員不足は深刻です。今シーズンは部員の勧誘にも特に力をいれ、活気あるクラブにしたいと思っております。

さて、水泳部をまとめリードしていくものとして一番大切な事、それは環境をつくるということではないでしょうか。この環境という意味には2つあります。1つめは文字通り練習環境です。皆が少しでも条件の良いプールで練習できるように努力したいと思っております。2つめは精神面での環境、つまり取り組み方です。私は水泳は個人スポーツの色が強いと思っております。そういう意味では自分自身の向上をめざし、克己心を持つものこそが強くなると信じています。しかしまた一方でクラブの雰囲気は気持ち左右されるのも事実だと思います。皆がそれぞれの目標を為すためにクラブの雰囲気がいい影響を与えるようにこの精神面での環境にも気を配りたいとおもいます。

皆、今年は大変な年になるかもしれないけど、ただぼーっと泳ぐのではなく自分がどうしたいのか、今何ができるのか常に考えよう。そして自分の納得できるいいシーズンにしよう！



主任として

水球主任 中島 大平

我々の同年代の若者が「熱血」とか「一生懸命」という言葉をあまり好まない現代において、何故私達は毎日苦しい練習のために時間を割いているのだろうか。我々には目標を立てることは出来るが、個々のレベルの最終的なゴールを見ることは出来ない。だから、私達は水球という競技において、練習や試合で何らかの達成感や自己満足を覚え、さらに大きな達成感、満足感を求め続けているのではなからうか。そういう意味で、常に向上心を持つことは大切な事である。特に初心者の人には自分で限界を作らず、辛い練習に耐えて、そして水球の楽しさを味わってほしい。

ただし、練習過程や実力、試合内容の如何に関わらず、結果が重視されるのもまた現実である。共に練習に耐え、勝利をつかみ、そして喜びを分かち合おう！

女子主将として

女子主将 三留 麻希子

今年度女子主将を務めることになりました、三留です。女子主将、というと聞こえはいいのですが、要は新3回生以下の神戸大女子部員で、できそうなのが私しかいなかった、というだけのことです。現在、新3回生女子4（うち2人はほとんど来れず1人はマネージャー）、新2回生女子0。まさに風前の灯火。今は新4回生の先輩方がいることでずいぶんにぎやかですが、先輩方が引退してしまったら、一体どうなるのでしょうか！？試合に出る出ないの騒ぎではなくもう存続さえも危ういのです。なんとしても部員数を増やさなければなりません。

人数的にも成績にしても苦しい時期となる様に思いますが、なんとかこれを乗り越えて行きたいと思います。どうか温かい目で見守って下さいますようお願いします。

試合が始まると頼れるのは自分だけだ。誰も指示などしてくれないし、することも出来ない。これは





卒部の辞



(平11 経) 井村 大智

最後の試合を終えて、単位に追われ、卒論の締め切りに追われ、いわゆる学生の本分で忙しい毎日を送っていると、水球のことばかり考えていればよかった4年間が自分にとってどれだけ幸せだったかということが少しわかる気がします。

濟々蟹での水球は本当にしんどいものでした。自分の甘えのせいでチームが満足な結果を残せなかったことが悔しくてどこでもいいから思い切り水球のやれる大学にはいろいろと思いました。結局甘え癖は解消できず、迷惑のかけ通しでしたが、そんな自分に2年間も主任をやらせてくれた皆さん、特に同期には感謝しています。結果がでなかった時期に腐らずチームに残ってくれた先輩方には頭が下がります。弱かったチームが関ポロで優勝争いができるまでになったのはそんな下地があったからだと思います。成田の言うとおりです。また水球バカな後輩が入ってきてくれたおかげでおもしろい水球ができました。ギャンプルには弱い僕ですが、実は運のいいほうなのかもしれません。

チームが強くなる過程に自分が居れたことが本当にうれしく思います。高校ではすごく強いときに入って一番弱いときに卒業したので余計にそうなのかもしれません。西日本で優勝したときは最高でした。

とりあえず、水球を楽しめたことで悔いはないとしておきたいと思います。どんな映画を見てもまずなかない自分が、自分でも驚きですが、リーグ戦で勝てなかったからといって泣いてしまったのは、それだけ楽しんだ証拠です。いい思い出させてくださった皆さんに感謝しつつ、ひとまず卒部だけはしておきます。ありがとうございました。

(平11 国際) 沖代 直也

今、選手としての水泳人生を終えるに当り言えることは、自分は自分なりに一生懸命に、そして何事も自分の好きなようにやったということです。例えば成績についていうと、高校から7年間、そして実は小学生期のスイミング時代と中学1年の遊泳部時代も含めると14年間も水泳を続けながらこの程度で情無いですが、それは自分の弱点を克服するための努力をしなかったからです。もし筋トレ、持久走、キックなどをやっていればもっとマシンな成績を修めていたのでしょうか、そこまでする気になれなかった。嫌なことはしたくなかった。つまり自分には、「努力するという才能」がなかったのです。しかも頑なにフリーにこだわり続け、大きな試合にほとんど出られなかった。結局50・100とも最低限の目標しか達成できなかったのですが、満足はしようと思っています。また、クラブのことにしてもほとんど何もせず演出主将や山田君にまかせっきりで、したことという内渉と集金係とプール掃除と高校以来の付き合いの2人を部に誘ったこと位です。他にも人

に合わすことはあまりせず、好きなようにやらせてもらっていたし、自分でもそんなものだと思っていました。しかしあのゴミ問題をきっかけに、自分が好き勝手に水泳をやらせてもらっているのは人々の助けがあってこそだと気付きました。毎日メニューを作って、時には泳ぎを教えてくれた諫山さん、福岡さん、山田君、西田様(男)、大杉君(商船大)、日々話相手になってくれ、特に最後の試合で応援してくれた皆様、水泳に専念できる環境を作ってくれたOG、OB、歴代幹部の方々、その他商船大、応援団、全世界の人々に厚く御礼申し上げます。ありがとうございます。

さてここで勝手ながらこの4年間を振り返って私が単に入部して引退した訳ではないことを記しておきます。1つでも思い出せたら私を懐かしんで下さい。分からないところは無視して下さい。
<1回生>4月入部。7月関国で2時間半遅刻。風呂のガス管で大火傷。8月よし田屋事件(唯一の悪事)<2回生>4月D井捨てゼリフを残してボロへ『絶対お前に勝ったからなー』7月楠橋退部。腹踏み事件(ケント以後根に持つ)8月全国公で林亨にサインもらいに行く。ビールかけ事件(ケントキレる)9月やめそうランキングでK島をぬいて1位に。1月応援団コンパで美人に出会う。3月50Frで初めて29秒台で泳ぎ、祝福を受ける。淡路合宿で祖母がおにぎりを差し入れ。<3回生>5月凌泳上で暴言。6月京阪神でW最後のベスト。西紀中プール開きへ。7月関国100Bk出場、キャップについて警告を受け、結局折り返し違反で失格。関カレ50Fr出場、飛込プールに潜って腰痛に。8月三商同回コンパで〇ク〇ラ。3月山口合宿で腹こわし、ずっと不調、無念。<4回生>5月谷川にハムスターもらう。6月涙の引退。勝手に記録会。

(平11 理) 奥野 満

入部したのが平成9年の4月、皆よりも早く2年間で卒部を迎えることになりました。途中からの入部であったので不安もありましたが、競泳はやっていたことがあるのである程度出来るのではないかという自信もありました。しかし、実際水球をやってみると何もかも全然出来ず少しショックでした。こんなこともありながらなんとか皆の支えでやっていけることができました。

試合にはあまり出る機会がなかったのですが、その少ない機会であったインカレで得点できたことは、強く印象に残っています。それと何と言っても関西を代表するような強いチームで水球を出来たこと、初心者私を熱心に指導してくれた良い仲間に出会ったことに感謝しています。

競泳をやっている人、是非1度水球をやってみて下さい。こんなおもしろいスポーツはないと思いますよ。

最後に、お世話になった諸先輩方、同輩の皆、後輩の皆さん、短い間でしたけれど本当にありがとうございました。

(平11 工) 玉田 浩介

皆さん今までお世話になりありがとうございました。かなり勝手な私でしたが皆さんののおかげで楽しく過ごせました。レースの結果には少々なさけないものを自分では感じますがもう卒部です。後輩の皆さんはこれからがんばって下さい。卒部の辞ともなればいろいろと書くことぐら

いできてきそうなものですが、どうも話すのも文章を書くのも苦手な私なので・・・。

(平II 工) 土井 祥宏

震災直後の95年の春に入部し、はや4年。とうとうこの僕にも卒部の期をむかえることになってしまいました。入部したときは4回生の先輩が大きくみえ、頼もしく見えました但实际上自分がなってしまうと“?”がついてしまい、時とは恐ろしいものだなと痛感しています。

この4年間、特に競技の面ではぱっとせず、部のお役に立てた気がしませんでした。主務として多少なりともお役にたてたのではないかと自負しております。しかし、それも同回のみんがいたおかげであり、よき先輩や後輩がいたおかげであることはいうまでもなく、ここをお借りしてお礼を言わせていただきます。

また、三商大戦や市大戦といった他校との交流。いろいろな試合における交流など、自分を広げる機会に恵まれ、充実した4年間でした。一部後悔する場面もありますが、後輩のみなさんは残された期間を有意義に過ごしていただきたいと思います。

今まで、いろいろな出来事がクラブ以外にもあり、またいろいろな出来事がクラブ内にありこの紙面では語り尽くせませんが(アクシデントには強くなりました… ;)、この体育会水泳部がなければこの4年間はなかったでしょうし、考えられません。

このような充実した4年間を過ごすことができた水泳部に感謝し、これからはますます発展していくことを祈念し卒部していきたくと思います。まだ最低2年は学生をしているつもりなので顔を出しても邪険にしないでください… ネット。

(平II 農) 中村 浩爾

早いもので水泳部に入ってから四年という月日が過ぎ、仮に大学は卒業出来なくともクラブ生活とはおさらばする時が来ました。陸上から転身して泳ぎ始めた当初、練習中は息が詰まり終わったら声が出ないというような状況に、こりゃいかん、と諦めかけた事を思えば時の早さと同時に四年間の長さをも感じずにはいられません。色々な事がありました最後のシーズンを終えた今、充実した四年間を過ごせたのもすべて真剣に接して下さった諸先輩方やすばらしい後輩達そして十人十色の仲間のお陰であったとつくづく思います。四年間の思い出等を書き出すと牛のヨダレになると予想されるので、よしときますが皆と共有した時間は何一つ忘れることはないでしょう。たぶん。

最後に、これまでの私の身勝手、不始末を水に流してくれば幸いです。四年間本当にありがとうございました。これからも後輩の益々の健闘を祈念しています。

(平II 営) 成田 康修

学生結婚、勉強、仕事、就職活動、そして水球で明け暮れた青春時代

高校時代、私は筋金入りの水球バカだった。

千葉県決勝リーグでは、チームの半分以上の得点を敵ゴールに叩き込んだ。チームのエースだった。千葉県で3部の弱小チームを、1部3位へと押し上げるのに貢献した。チームの中心的存在だった私は、個人的にも国体選抜選手に選ばれた。

そういった水球選手として輝かしい結果を成し遂げた私は、高校を圧倒的最下位の学業成績で卒業し、その大活躍の半年後には、卑屈な浪人生になっていた。浪人している最中に、あんなに辛い苦しい割に、マイナーなスポーツは辞めて、大学に入ったらもっと人目につき、女の子にモテそうな、投資収益率の高いスポーツをやろうと胸に誓った。

大学に入り、マイナースポーツである水球から逃げ出すかのように、女の子にもてそうなアメフトをやり始めた。だがしかし、私は過去に水球中毒という前科があったので、夏になると、どうしても大好きな水球がしなくなってきた。

ある1回生の夏の正午ごろ、私は何がなんでも水球がやりたくなったので、六甲台のプールへと立ち寄った。部室に入って正面の白色黒板に、『入替戦、大阪市大』と書いてあった。その日は偶然、入れ替え戦の日であった。

千葉県出身の私は、大阪にあまり詳しくなかった。JR職員に聞くなどして、その日に開催される、京都教育大との入れ替え戦の開催校である大阪市大を、どうにか訪れた。

着いた頃には、すでに入れ替え戦は始まっていた。両校の選手は共に、翌年一年間1部であるか2部であるかを定める試合だったので、必死の形相だった。

試合が終わると、大智が泣いていた。道夫が座り込んでいた。他の選手は肩を落とし、声を出さなかった。まるで葬式のような感じだった。

私は、もっと早く水泳部に入り力になれたら良かったのに、と後悔した。と同時に、自分で勝手に、熱いハートを持った神戸大学の水球チームを愛してしまった。その試合の帰りの電車の中にいるときは、このチームに貢献したい、と思うようになっていた。それは、「スラム・ダンク」でいうところの後悔の念が強い三井寿の心境に近いであろう。

しかし、本当の水泳部員になるには、大きなハードルが私の前に立ちはだかった。1回生の冬に、妻である朋子のおなかの中に、私の子が宿っているのが判明したからだ。私の実家は豪族でなかったので、当然、私は妻子を食わせていく必要性があった。

大学2回生の夏の時点で、ある時は経営学部の大学生、ある時は測量補助者、ある時はパパ、そしてある時は水球選手、という幾つかの役者の顔を持つようになった。そういったボニーとクライドの様に例外的な状況（学生にもかかわらず結婚し、子供もいる状況）の私と妻を、温かく仲間にして、助け励ましてくれたのは、以下の心ある人々であった。

まず始めに、無礼な私を支援して下さった多くの諸先輩方、同回の皆に、厚く礼を申し上げます

す。そして、時には自分の娘よりも可愛く思えた後輩たち、どうもありがとう、それと同時に、練習や試合中に、水球部門を愛することだけを考えて、厳しく叱ったりしてごめんなさい。とにかく、多くの人にお世話をかけました。

その中でも特に井村君、平山君、土井君、濱出君、奥野君、そして同回の皆には、筆舌に尽くし難い友情と尊敬の念を感じる。気のやさしい君らがいなかったら、1回生を終えた頃に、僕は大学も水球もやめていただろう。「泣いてパンを食べたものでなければ、人生の本当の味は分からない(ゲーテ)」。僕等の回は、よく泣き、その涙からそれぞれに大切な何かを見つけられたのではないだろうか？

また3回生の春季リーグの飲み会の後、屈辱から脱出した喜びの声を、私は酒の力を借りて泣きわめいた。振り返り皆の表情を見ると、中尾先輩、井村君、塚本君たちは、もらい泣きしてくれていた。その瞬間の連帯感は、一生忘れないだろう。

坂上さんに、日本シリーズ観戦の帰りの車の中で、「必ずインカレに行きますから」と大見栄をきって、決意表明したのも私はよく覚えている(3回生のとき約束のインカレに行けてほっとしたものだった)。坂上さんは、平成9年インカレに加藤さんと、平成10年インカレは服部さんと、一緒に応援しにきてくれた。心強かったです。

平山道夫ファミリーには何度もごちそうしていただいた。道夫君の父上は、登山好きで、「登山は気合や!」と吠える最高のキャラクターには、好感を持たた。

西日本選手権の最中には、塚本ファミリーのお世話になった。連日連夜松たけ三昧。「恐るべし、塚本商会」と中島君と言いつつ。

そして井村ファミリーにもお世話になった。巨大な舟に盛りだくさんの食べ切れない位の刺身、そして馬刺。井村君も肉づきがよくなるはずだと林君、塚本君とうなづいた。

みなさまありがとうございます。とてもおいしかったです。

アドバイスとして、後輩諸君には、以下の意味を考えてほしい。

我々が、4月の寒いプールで凍えながら泳いだ意味とは、何なのか。

バイトじゃないから、カネにならない。無償の努力の意味とは、何なのか。

私が考えるその大まかな答えは、我々が水球において、現状に不満な連中であることだ。もっとよくなりたいと思う「自己満足」への情熱こそが、4月の寒いプールで凍えながら泳ぐ行動につながり、無償の努力への動機づけともなるのだ。

例えば、金監督が訴えた『常勝・神大』の意味は、そういった部員の向上心への動きかけを狙っていたに違いない。なろう、なろう、明日なろう、明日は檜になろう。と夢見れる時期は、それほど長くないのではなからうか。なぜなら、商業系大学で学ぶ、我々の卒業者の多くは、いずれカネにシビアナビジネスの世界に身を投じるからだ。

後輩諸君は、過去の世代よりも新鮮な感覚を持っているはずなので、今までの歴史や伝統を更に発展させる使命を担いつつ、凌泳してください。

次に、千辛万苦して育ててくれた両親に感謝の意を表さねばならない。

両親の暖かく熱心な教育方針のもと、3才の頃から、私は今まで水泳に関わってきた。3才の私には、確たる信念があったわけでもない。はっきりいって水泳でなく、サッカーでも野球でも良かったのであろう。水泳を始めたのは、偶然の感が極めて高い。

しかし、20年以上もの歳月は人を、それなりに、またそれらしく育ててくれるものだ。いつのまにやら、私も水泳選手として、十分とはいえないにしても、世の中をいっばしの水泳選手らしい枠組みで見えていけるようになっていた。

多くの人々との出会いの機会を与えてくれた水泳。水泳をやっていなかったら、恐らく上にあげた友人、諸先輩方や後輩諸君との関わりは、ほとんど無かったであろう。その点で、両親の暖かい教育方針には、無尽の感謝の意を表さねばならない。

経済的にも、広島合宿や、名古屋遠征およびに部費等には、両親の汗が染みついた仕送りが投入された。父の根拠のない暖かい愛情や、丈夫な体に生んでくれた母への恩は、深く肝に銘じなければならぬ。できるか自信はないが、なるべく早く親孝行ができれば、と思っている。

そして最後に、愛する妻と娘に大いなる礼を白状せねばならない。

私が落ち込んでいる表情を見せると、明るく美しい（イングリッシュベイシエントのハナみたいな）笑顔で励ましてくれた妻・朋子。彼女の日常生活におけるサポートと、夢にむかってひたむきにチャレンジする姿勢は、幾度もブルーになりがちな私を、前向きであかるい気分させることに成功した。「生と死」の稜線を夢中になって伝い歩きしながらも、逆境を乗り越え、明日に夢見る人間になれたのは、彼女が不可欠な存在だった。

また、家に帰ると、「チューッ」といって接吻をしてくれた娘・夏人（カレン）。彼女は、存在自体が私を、失意の底から幾度となく、奮い立たせた。

水球という我が儘ばかりしてきて（例えば、夏の週末はほとんどは試合）、二人ともかまってやれなくてごめんなさい。これからは、会社のクラブ活動で、家族に迷惑をかけない程度で（まだ泳ぐのか、とっつこまないで）、泳ごうと思っています。今まで神戸大学のゴールを守るのに貢献してきましたが、これから先は、電力の安定供給と共に、今まで以上に家族も、守ろうと思っています。

『関西学生選手権連覇』の輝かしい栄光を持ち、80年近くもの偉大な歴史を持つ伝統あるチームにおいて、インカレ初勝利や、西日本選手権初優勝、そして2年連続三商戦のトロフィー独占（両年共、石井会長のスピーチは満面の笑みで「他校の奮起を」と呼びかけるものだった）といった、誇れる結果を残すのに貢献できたことを、嬉しく感じています。歴史や栄光というのは、いくらお金を出しても、それだけでは手に入らないといった素晴らしさが、好きです。

加えて、『努力した過去があって、はじめて、希望に満ちた未来がある』といった哲学（そういった哲学に、高校生活で勉強を怠った後の浪人時代には、大いに悩まされましたが）を、私は持って

います。これを励みに明日へ向かって猛進できたらとも思っています。

卒部をむかえた今の私は、映画「さらば、友よ」のラストシーンにおけるアラン・ドロンみたいな気分です。水球プレイヤーの役を演じている私は、ほかのどの役者を演じている私よりも、誠実に情熱的に水球を打ち込んでいた、とここに言い切れます。卒部の辞に、4年間の努力を、キラキラと輝いた素敵な瞳で語れて、吠えたいくらい幸せです！

生きてるって素晴らしいと思わないか？

アンジー、アンジー、俺たちは少なくとも何とか頑張ってきたんだから

The Rolling Stones 「ANGIE」



↑成田康修さんの妻・朋子さんと娘・夏人ちゃん
←成田康修さんのご両親（エッフェル塔にて）

（平11 発達） 濱出 憲一郎

この四年間は、良くも悪くも水泳部一色の生活でした。学校の思い出など教育実習以外は皆無であるといっても過言ではありません。好きでやってたから良かったものの、あんな鬼のような練習や試合をよくもやり遂げたものだと思います。

意志が弱いほうに分類されるであろう私が、四年間も水泳部に在籍できたのは、ひとえに先輩・

同輩にめぐまれたからだ、心から思います。競泳の練習を途中で抜けたりして水球の練習にいくといったわがままを、みんなが認めてくれなければ、私の水泳部生活はまったく違ったものになったでしょうし、主将をやらせてもらった一年間は迷惑かけっぱなしにもかかわらず、本当にいろいろと助けてもらって一年間をすごしたというのが実感です。一人では何も出来なかったでしょう。

本当にみなさん、ありがとうございました。すごく楽しかったです。またみんなで飲みにいきましょう。弱いですけど。

(平田 工) 平山 道夫

僕は高校から7年間水球をしてきましたが、この水球というスポーツを通して出会うことのできた先輩方、後輩、そして多くの仲間感謝すると共に、この仲間と水球をできたことを誇りに思っております。

大学4年間で一番心に残っている、今でもすぐに思い出せる試合は、僕が3年生の時の春季リーグの関学戦です。それまでの2年間神大水球は2部リーグに属し、関学、立命は雲の上の存在でした。春季リーグの予選リーグでも関学には4-14と大敗していました。しかし、僕たちは毎試合後反省し、時には互いを叱り合い、また良かった点は互いに誉め合い、同回の大智がよくまとめていました。だから、組織力は関西一だと自覚していました。予選リーグではバスケットからの速攻による失点が多かったので、ていねいにパスし押し出されれば前に泳ぐ。敵ボールになったら声を出してマークチェック、カバーリングをする。そして、ディフェンスはそれまでマンツーマンだったのをチームワークの要するゾーンディフェンスに切り替え、相手のシュートミスを誘い、守りに守り抜いて少ないチャンスを岡本、塚本、林がものにしていくという作戦をとりました。結果、見事に神大の逆転勝ち。僕は試合後の飲み会の後、1、2回の頃に木村先輩、大場先輩、鈴木先輩と大智と共にチームがどうすれば勝てるか語った日々を思い出し、梅田の真ん中で大きな声で泣いていました。またその時に同回の成田がチームをよくまとめた大智に感謝し、「母なる大智の懐に・・」と独り大きな声で泣き叫んでいたのを覚えています。今となっては梅田の真ん中で泣いていたアホな出来事も、ビールくささといっしょになって充実感に満ちたい思い出となっています。

もうひとつうれしかったことは4回の時の8月の西日本選手権でチームが優勝したことです。僕はその日、大学院入試を3日後に控えていたために独り机に向かっていましたが、主将の岡本から、神大が関学、立命をいわしたと電話がありました。優勝の瞬間を味わうことができなくて残念でしたが、みんながそれぞれ活躍したと聞いて嬉しかったです。また、岡本が「よくやったとおもうわ。だから、あとは(がんばるのは)ミッチーだけで。」と、はげましてくれ、自信をもって試験にのぞむことができました。ありがとうな、やっちゃん。

僕は水球を通していろんなことを学びました。やればできるんだと信じてとりくめば、可能になる事。そして、その事を身をもって実感できたことが、今後の僕にとって大きな自信になると思います。

最後に、僕をかわいがってくださった先輩方、また一緒に頑張った仲間、後輩のみなさん、本当にありがとうございました。

(平11 工) 山田 篤

4年間を振り返り、試合においての喜びや、練習においての苦しさ、また皆と共に練習する楽しさ、そのほかプライベートなどでの楽しい思い出が多く僕自身の記憶に残っている。しかし、その中に練習中に感じる喜びだけがなかなか見つけることができないそれはただただ自信への甘えに他ならない。年々衰える体力に伴い弱くなる自信。それに対抗できるだけの精神力を持つことができなかった自身の弱さの表れである。こんな自分が後輩に残せることは無いが、水泳が、特にクラブというものがチームプレイであるということだけは忘れないでいてもらいたい。

(平11 発達) 加島 宏子

こんな私が、4年間続けてこられたのは、本当に先輩方、後輩たちのおかげだと思っています。まず、かわいがってくださった先輩方、本当にありがとうございました。そして、慕ってくれた後輩たち、ありがとう。

(平11 松陰) 執行 敦子

だんだん暖かくなってきましたがいかがお過ごしでしょうか。私は久しぶりにカゼをひき、熱にうなされながら卒部の辞を書いております。みなさんがこれを読んでいる頃には元気になっていると思います。

さて、大学生活を振り返ってみると、部活、教職、司書の授業と大変忙しい四年間でしたが、楽しかった思い出ばかりが心に残っています。卒業後は長崎に帰る予定でしたが、当分神戸へいる事になりました。どこかで、私を見かけたら声をかけて下さい。そして長崎へお越しの際は是非遊びにきてちゃんぽんを食べましょう。

それではこの辺で、四年間大変お世話になりました。

(平11 松陰) 館石 亜希子

とうとう卒部を迎え、だれもがするように“あっという間の4年”を思い出しているのですが、それは決して短いものではなく、ちゃんと4年分のいろんなことがあって、やっぱり長かったんだなあと今強く感じています。

幼いころから水泳とともに生きてきたわたしでしたが、プールのない女子大入学とともに、水泳に熱くなることももうないと確信していました。それが5月半ば、松陰に貼ってあった勧誘広告で神大水泳部の存在を知ったのです。2年前のポスターだったため、当時4回生の河原さんにいきなり電話。あのわかりにくい“森のプール”への道を丁寧に教えていただいたのでした。さっそく見学にいったわたしは、気におおわれうすすらと緑色になっている水に戸惑いましたが、“シーズンオフだから”と納得し、翌日から練習に参加することに。

あれから4年、ただ一つの反省は、“松陰だから”という隔たりを取り除く努力をしなかったことです。期待もされず、風呂当番も試合の場所取りも免除され、正直言って自分自身それに甘えて

しまっていたところもありました。特に同回の男の子たちには迷惑かけっぱなしで本当にすみませんでした。

しかし、この反省を除くと不思議なくらい悔いは全くありません。水泳に対する意気込みも確固としたものはなく、練習はついて行くのはやっとな、たいした活躍もしなかったにもかかわらず、です。泳ぐことは理屈抜きで大好きですが、さらに応援の楽しさや気持ちよさを知ったからです。試合後よく応援に対する労いと感謝の言葉をかけてもらいますが、ことこそ“ありがとう”なのです。この4年、本当にたくさんの“ぞくぞく”を経験させていただきました。これは、みんなが一生懸命だったから、そして何よりこの水泳部だったからです。水泳部をつくり、育て、託してください。OBの方々、ここで出会えた先輩方、後輩たち、そして同回のみんな、ありがとうございました。

(平11 松陰) 堀内 香子子

Thank you for everything!

水泳部での出来事が今、忘れられない映画のシーンのように次から次へと甦ってきます。なぜか日常的な六甲台での練習風景ばかり思い出されます。こんな時、胸が熱くなります。もうその時間はテープを巻き戻すようには戻ってこないのですから。

今どきあんなに緑色をしたプールも珍しいです。シャワーもなく、露天風呂だし。でも私はあのプールの風情が好きです。何だか温かくて、(水は冷たいですが)愛着があって。そこにクラブのみんながいたから一層、あの場所は輝いて見えたのでしょう。

私は初心者でした。泳ぎは遅いし、ぼーっとしているし、特にとりえも無いけれど、「続ける」ということに関してはクラブで全う出来たようです。練習は肉体的にかなりきつかった。けれども、精神的にはいつも「今日は何んな練習かな?」なんてウキウキしながら、全松陰から神大までの坂を登っていました。

最後の100mを泳ぎ終えた時、「クラブをやり遂げた。」という、静かな喜びがふつふつと湧いてきました。地味だけれど「噛みしめる喜び」、これはなかなか味わえないものです。1年間抜けたけれど、続けて良かったと思える瞬間でした。

これから社会に出るわけですが、水泳部で得たものはこれからも大切にしていきたいと思います。先輩方、同回生、後輩の皆さん、素晴らしいあなた方のことは誇りに思っています。神大水泳部の中にいて、私は本当に幸せでした。ありがとうございました。

(平11 松陰女短) 神尾 多美

二年前の春、私は神戸松陰女子学院短期大学に入学しました。しかし、小学校から高校まで男女共学の公立校でのんびり過ごしてきた私にとって、女だらけの松陰は馴染めず“こんな場所に二年間も通うなんて・・・。”とっていました。

そんな時、松陰で“水泳部”の広告を見ました。いや、正式には“水泳同好会”当時(今もです

が) “痩せたい”という思いが強かっただけに、この広告は私の興味を惹き付けました。練習場所は“神戸大学六甲台プール”と記されていて“神大生と一緒に?”とミーハーな私は早速見学に行くことにしました。プールの第一印象は悪かったのですが、その日に行われた“プレ新歓”の飲み会が楽しくて“何か大学生ってカンジ”と正門に上って大声で叫ぶ“新入部員自己紹介”は泣いてしなかったくせに、入部した気になって帰りました。これが私と水泳部の出逢い会いです。

初めは50M泳ぐのが精一杯で、速い人達ばかりの中で肩身の狭い思いをしたこともありました。でも、練習の後のお風呂はマネージャーが作ってくれた甘い紅茶が飲めて、普段は話す機会がない先輩とも話すことが出来たから大好きでした。二回生になってからは自称“Fコース主任”として、たった三人だけのコースでしたが頑張りました。他のコースから見てFコースは真剣さや熱意のないものはありませんでしたが、可愛い後輩達と仲良く練習することが出来て居心地良かったです。

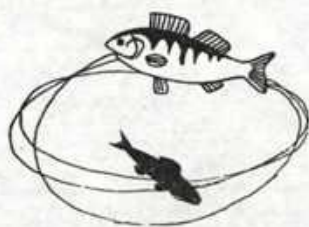
みんなと一緒に過ごした時間は短かったですが、とても楽しい時間でした。本当です。松陰では周囲にクラブをしている友達がいなかったので珍しがられていましたが、私にとって水泳部に入っていることは自慢でした。他大学の私を仲間として受け入れてくれてとても嬉しかったです。

みんなの試合(競泳・水球)を見て感動したこともありました。泣くまではいかなかったけど目に涙が出ることはありました。身近な人に感動を与えてもらえるなんて、すごく良い環境だったんだと思います。今は、みんなにお礼を言うことしか出来ません。出来れば先輩達を見送って、同輩のみんなと一緒に卒部したかったです。でも勉強は嫌いだし練習も休んでしまいそうだから、やっぱり二年間で十分です。水泳部に入部したおかげで入学当初では想像も出来なかった充実した学生生活を送ることが出来ました。生意気だった私を可愛がって下さった先輩方、いい加減だった私を見捨てず仲良くしてくれた同輩のみんな、頼りなかった私になつてくれた後輩達、本当にありがとうございました。





奥野	土井	山田	加島	堀内	神尾
平山	井村	執行	館石	沖代	玉田
	成田	中村	濱出		



現役部員紹介



生山 裕(工・背・兵庫高) 彼は夜行性であるらしい。夜の街で遊んでいるとハウワサもある。しかし確かではない。彼は寝ている時に光を浴びると溶けるらしい。これはは確かな話だ。F尾宅に泊まったときに彼が蛍光灯の光を浴びて『溶ける〜』と言った言葉を僕は確かにこの耳で聞いたからである。そんなおちゃめなかれは飲み会の席では本領発揮。夜だからとにかく元気である。酒の席で彼の近くにいと楽しめるが、つぶされるのでそこらへんの駆け引きが難しい。これは後輩にはなかなか難しい問題である。我こそはと思う人は彼と一緒にお酒を飲んでみてはいかがですか？

井畑 陽平(法・自・岡山白陵高)

- ・彼は頑固者である。
- ・彼にはゆずれない物があるらしい。(それは僕には何の事だかサッパリである)
- ・主将の座
- ・彼の名前は正式には井畑・BH・陽平である。(BHとはBigHead)
- ・彼の考えている事と彼から発せられる言葉は理解不能である。(しかしいい人である)

岡部 達也(理・自・天王寺高) 左記の新種の生物の最新研究レポート。

哺乳類・霊長類・ヒト類・ヒト科、学名は不明だが和名はナガブチモドキ。「岡部達也」とは彼がホモサピエンスとして世を偽る際の通称である。長測への擬態と暗算能力に長けており、理学部数学科という極寒地に棲息していて、特殊能力「岡部ギャグ」で周囲の気温を絶対零度に変えてしまう。炎天下でもクーラーいらずの彼の勲章はエコマークである。しかし冷たいプールにはめっぽう弱く、春先の六甲台出没率は某I山氏と負けず劣らずという好成績を誇る。彼はもと棲息地であったT高からペークロを借りパクしてきた張本人で、果たして返す気があるのかないのかさえ不明である。読者諸君は彼に物を貸すときには十分注意されたし。プライベートではフタマタどころかミツマタをかけていたという未確認情報もあり、女性諸君には特に特に注意を促したい。

岡本 康宏(経・水球・茂木高) あれは22年前の10月15日、彼が産まれて10日後のことである。彼の父親と母親は彼を連れて、久しぶりに六甲山でデートをしていた。ちょうどお昼の12時頃手作りのお弁当を3人で食べていた。すると2匹の親子ザルが彼らに飛びかかってきた。ぱっと彼を見ると、な、な、なんと康宏が2人、え、2匹いるではありませんか。ウリふたつ、まさに一卵性双生児。彼の母親は頭がパニックになり、適当に一匹を抱きしめると、親ザルはもう一

匹を連れ去りました。

みなさんはもうおわかりでしょうが、もし、わからなければ、彼の顔を見てください。百聞は一見にしかず。実は、間違っていたのです。ということを経験したとき、彼の母親から聞きました。だから、私は岡本康宏という人物を全く知りません。この部員紹介もかけません。ごめんなさい。

田中 俊輔（農・平・兵庫高） 彼のことはよく分からない。多くのことが深い闇に包まれている。彼のプライベートな部分を知るものはほとんどいない。

彼は部の中でもかなりの酒豪である。彼が潰れるところをほとんど見ることはない。試合後のコンパでも最後まで元気に飲み続けている。彼に潰されそうになった人も数知れない。一緒に飲むときはある程度覚悟が必要であるのでご注意ください。

田中 亨（経・個・西宮東高） 彼のあだ名はケント、こわれ、おやじ e t c . . . である。まずはケントから、これは彼がかの有名なケント・デリカットに似ているからである。そしてこわれ、あれは忘れもしない、全国公の打ち上げの後、彼はお酒を飲んでかなりイイ気分であつたらしい。ホテルの帰りに高さが2mくらいの結構低い地下道を通らねばならなかったのだが、その地下道で彼は何を思ったのかいきなり走りだしてジャンプした。その足は思いっきり地を踏みしめ、そして彼の頭は吸い込まれるように地下道の天井に行ったかと思うと、モノスゴイ音を立てた。そうです。彼は天井で頭を打ったのです。次の瞬間、彼の体は床に仰向けになった倒れ、しばらく彼は動きませんでした。その後彼はどうなったのかは想像にお任せしますが、とりあえず彼は生きてます。

塚本 善隆（農・水球・茨木高） 彼は神大のエースである。西日本選手権で最優秀選手に選ばれるほどである。しかし、彼は自分のことを余りにも自慢すぎる。自分は頭がいい、かっこいい、やさしい、リチャード・ギアに似ている、などと言っているが、実際にそうなのかは疑問がある。また彼は女に弱い。そして彼はお酒に弱い。そのくせ、たくさん飲んでつぶれている。インカレのときなどはひどいもんだ。トイレに一時間以上も閉じこもってしまい、店の人には起こられるし、大変だった。

津田 英毅（工・自・姫路西高） 彼は普段はかなりクールである。しかしお酒が入ると状況が激変する。コンパの時でもかなり早い段階から顔を真っ赤にして笑いながら飲んでいる。しかもビールを片手から飲んでくることもある。その様子は普段の彼からは想像できないものである。

去年は専門のFrはもちろんのこと、フリーリレーにメドレーリレーでも活躍していた。今年はH氏やY氏の後を継いでFrのエースとしての活躍を期待しています。

西田 憲史（営・背・洛南高） 彼はいい人である。終わり. . .。こう言ってしまうと本当にそれだけのようなので、それだけではない事を証明します。競泳主任であり神大のエースである彼は、泳げば神大水泳部No.1、性格は良し。しかし、女性の事に関しては押しが弱い。彼のイイ所はいい人であることに尽きるが、僕はそれが最大の弱点であるように思われる。これではイケない。彼にはオールマイティであって欲しいというのが僕の願いである。現在その点に関しては特訓中というウワサもある。また飲み会でもイイ人ぶりが出て、場を盛り上げようとしたあげく、気がついたときには病院のベッドの上で裸であつたらしい。そして看護婦さんにこっぴどく怒られたという。

どうですみなさん、彼がどんなにイイ人かわかっていただけましたか？

林 輝彦（農・水球・茨木高） 彼は、一見すると怖そうである。毎年一年生に怖がられている。しかし実際と言うとそんなことはなく、単なるおっさんだけである。ビール好きということからもうかがえるだろう。そんな彼はポロ面のお父さんといった感じで頼りになりそうである。が、彼にも弱点はある。それは彼女である。彼女にはすごく弱い。口では「松方弘樹はいい。」と言っているが、いざ彼女の前では甘えになってしまう。こんな普段とのギャップがかわいいところだ。

ちなみに、彼は昔、高橋克典に似ていたらしい（本人談）。

森山 匠（工・自・四條畷高） 彼はズバリ！寝ゲラーである。寝ゲラーとは酒に酔ってつぶれて寝てしまい、眠ったままゲ○を施す人のことである。彼は駅に近いF尾邸でみんながカラオケに行っている間に、そして阪急梅田駅の改札口で、そしてまたまた、同回の鍋パーティーでカラオケに行ったときも寝ゲ○を施したのであった。しかし彼ほど練習に関してまじめな人はいないのだ。

多々羅美帆（法・自・丸亀） 一番のめんどろみの良さ！私はそこに感動しました。そして、泳いでも速い！彼女こそスイマー！です。H氏との関係は皆さんご存じでしょうが、公認のLove×2。いつも、酔い潰れるH氏を優しく介抱されてる。私は、あんまり詳しくは分かりませんが、地獄耳らしいです。

田中 理恵（発達・自・近畿大学付属和歌山） 私は、りえさんの家族はすごく仲良しで、うらやましいです。岡山に試合で行った時もりえさんのご両親にはお世話になりました。ご両親は熱心に愛娘の泳ぐ姿を応援していたのが印象的でした。それもそのはず。ゴーグルがはずれても、泳ぎ続けて速かった。

中野 恭子（松陰・自・育英西高） 相変わらず、ミス神大水泳部は健在です。私が初めて会った水泳部員は恭子さんだった。美しい容貌に、やさしい声。まさに松陰のお嬢様といった感じがした。高校時代帰宅部だった私は大学で先輩ができたことを素直に喜んでた。しかし練習で見た彼女は、あの細い体で男並に泳いでいた。本当に度肝を抜くような光景であった。実は松陰のお嬢様

は立派な体育会系人間であるらしい。とは言ってもやっぱり素敵な憧れの先輩です。私も恭子さんのようになるため、日々修行中。今シーズンもクラブのムードメーカーとして、選手として頑張ってくださいね。

村山 依子(国際・蝶・高津) この水泳部で一番小さなよりこさんは、いつも笑顔のやさしい先輩です。何もわからなかった入部当時、いつもやさしく声をかけてくれ、助言を与えてくれた。部員のことを親身になって考えてくれ、よく気が利くため、私はすっかりマネージャーだと勘違いしたくらいだ。しかし、本当はバタフライ、自由形その上水球までするかなりのスイマーであった。ほとんどの試合で入賞を果たし、数少ない神大水泳部女子チームの得点を一人で三、四人分かせいている。マネージャーさんが、選手一人ずつに渡す記録用紙を依子さんは肌身離さず全部持ち歩いている。プールで泳ぐ姿は貫録があり、身長も180cmくらいあるように見える。(かなりおおげさ?!) いつも真剣に取り組み頑張っている依子さん、今年も頑張ってください。

矢澤 清歌(理・水球・大分舞鶴高) さやかさんは“清歌”と書いてさやかとよむ名前です。見た目どおりのびったりの名前だと思います。声も大変かわいい。ところで最近、彼女は引っ越しをされました。広い部屋だそうです。松陰会館へ行く途中にあるらしいので是非いつか立ち寄ってみたいです。窓には目印として赤い傘があるらしいので分かりやすいでしょう。赤い傘をさすというのものなともかわいいものです。しかし私の夏の思い出の一つに清歌さんの目が流血したという痛ましいものがあります。私に“大丈夫かなあ・?”と不安そうにたずねられ私は“大丈夫ですよ”と言ったものの、ちょっとこわかったです。次の日病院に行っても何もなく良かったです。水球という激しい競技をやっているのも何か不思議ですが、そのギャップがいい感じだと思います。

山本 奈穂(文・平・天王寺高) 私達の噂で彼女はオリーブgirlです。いつも、可愛い服がまるでオリーブ(雑誌)に出てくるようなんです。私も見習いたいものです。それから、あの優しい口調にいつも、ついつい甘えてしまいます。しかし、練習になると少し厳しい。でも口調は変わりません。だから甘えてしまうんですね。もし良かったら、彼女の恐怖のドライブへ一緒に行ってはどうですか? 命の保証はナシ!

芦名 裕司(工・個・天王寺高) 彼は大阪よりバイクで通学している。青いバイクに乗っている彼はカッコイイと思う。彼にはN氏、F氏、とともに原チャ持たない私にとっては非常にお世話になりました。今年もいろいろとお願ひしたいと思っております。

彼はIMを専門としている。今年はK氏とともに、活躍を期待しています。

神園 卓海(工・個・鹿児島中央高) 彼はちょっと変わったメガネをしている。あのメガネで本当に物が見えるのかよくわからないが、彼と言えはメガネ。メガネと言えは彼である。

しかしそんな彼でも泳ぐと速い。去年も試合ではIMの選手として活躍していた。今年も部の中

心の一人として活躍を期待しています。

中島 大平（経・水球・大垣東高） 彼は岐阜県出身である。そこで本で調べました。

〔岐阜県の県民性〕・・・古くから戦場となることが多くまた河川の氾濫に悩まされてきた美濃と、きびしい自然条件のもとにある飛騨とに共通する人々の気風は剛健さ、辛抱強さであると言われる。さらに美濃人は明るく機敏、飛騨人は純朴で律義、多少排他的な所があると評される。

う～ん、ずばり当たっている！かも？

西村 祐作（経・水球・城北高）

彼はゲーリーという名でみんなに親しまれている。

彼は黒い、年中黒い。彼の黒さはみんなとは少し違う。どこか体が悪いんじゃないかと思える。

彼は細い。それでもスポーツマンかと思われるほど細い。

彼は日本人離れした顔を持つ。どこか異国人のようだ。

彼にはミカリンという妻がいる。彼女には弱い。

藤尾 幸平（工・平・姫路東高） 彼は神大水泳部一もてる男である。彼には彼女がいない時期がほとんどない。う～ん、うらやましい限りである。なぜ彼がそんなにもてるのか？答えは謎である。そして彼はイケ男であることは間違いないが、これとって、女性に関してがんばっている様子は見当たらない。裏でがんばっているのか？しかし、彼は多くを語らないので分からない。A君は彼をいつもうらやましそうに見ている。彼に彼女ができる度にA君はあせって自滅している。彼のモテモテ度は人に影響を与えるほどなのか？謎である。しかし、はっきりしていることは、神大一ブレストが速いということである。彼の入部以来神大はメドレーリレーで全国公出場を成し遂げ、昨年度は決勝に残った。それほど彼は重要人物なのである。今年度も競泳主任として立派にやっていってくれるでしょう。彼をもっと知りたい。自分もモテたいと思う人は彼を観察してみてもいいがですか？

柳瀬 悠（経夜・水球・明石高） 彼は人呼んで、遅れて来たヒーロー。このヒーローは大学入学後2年間敵と戦う場面がなかった。しかし3年目に水泳部に入り、水球レンジャーの一員として戦うことを決めたのであった。ヒーローブランクはあるものの、彼の活躍に乞うご期待！

谷川 美里（工・水球・明善） 工学部でありながら、エレクトーン講師を目指す。そんなバカな・・・という行動を常にしているのが、今回紹介する美里さんだ。彼女の行動は、実際びっくりさせられることが多い。未経験でありながらも水球をやってみたいという思いを貫き8月ついにデビューを果たした。素晴らしい。そしてとてもおしゃれである。いつもかわいい服で登場する。靴までもこだわりがあるらしく、7万円の靴を取り置きしてるという・・・。自分のいいと思うこと

に突き進んで行く力をもった人である。美里さんの道は、どこへ伸びて行くのか予測できないが、とても期待したいすてきなものだと思う。

西田野生子（法・平・帝塚山高） いつも笑顔でおこったことなど一度もないノブこさんは、外見はすごくあどけなくて年下の私でもついちょっかいをだしたくなります。その外見どおり、酔ってしまうとすぐに寝てしまい、掘りごたつにもぐって眠ってしまったことがあるほどです。噂によると、庭に桜の樹があり、家がとても大きく迷うほどらしいです。

松原麻沙美（文・マネ・天王寺高） 細くて白くて小さな体でマネージャーの仕事テキパキとこなすマサミさんは本当にすごい。まさにスーパーマネージャー&ストップウォッチャーである。試合中、練習中、私はいつも彼女を尊敬のまなざしで見ている。マサミさんと初めて出会って言葉を交わしたのは、兵庫インカレの時だった。それまでいろんな先輩から「ほんますごい人やで～。もうびっくりするで～。しごいてもらいな～。」といわれつづけた私は“怖い先輩お姉さん”としてマサミさんを想像していた。でもそれは私の思い込みにしかならなかった。『何て話しかけよう』とドキドキしていた私に、マサミさんは優しく話しかけて指導してくれた。そしてマサミさんはたまにおもしろいことを言って私を笑わせてくれるようなおちゃめな人だということも判明した。薬指にキラキラ光る指輪がうらやましい限りだ。優しいお姉さんのようなマサミさん、今年も素敵な働きっぷりを見せて下さいね。

三留 麻希子（農・水球・茨木高） まきさんは、女子水球主任として、会計として、男ポロマネージャーとして大活躍です。そのうえ、遠距離恋愛中のダーリンに会いに横浜まで夜行バスやスカイメイトを駆使してよく通っています。彼女には、たくましいという言葉がぴったりといえるでしょう。横浜からそのまま打ち上げ会場に来て、会計をこなす。だれが勝つことができるでしょうか？ああ、憧れます。しかしついには起ります。水球リーグ中から体調を崩し、月見の宴直前なんと入院することになったのです。病名は、伝染性たん肝炎というものでした。こんな聞いたこともないものにいつ感染したのか。まきさんらしいなあ、と思いました。退院してまた練習に来て泳ぐ姿を見て、大丈夫かなと心配でした。しかし、インカレで打ち上げでは酔い潰れたにもかかわらず会計をする、次の日は彼とデート、横浜食べ放題のお店特集の本を買って制覇しよう！と言っている姿を見て復活を感じました。長く伸びた髪と恋人の愛で色っぽく女らしくなってゆくまきさんだけど、パワフルさを輝かせていて欲しいです。

久保 達也（工・自・北須磨高） まじめで人が良く、水泳に関してはとても熱心である。夏のある日、突然彼はプールサイドで筋トレをやり出した。これにはちょっとびっくりしたものだった。また、試合の応援の最中には自分の近くにいる人にうちわで“バクバク”とあおいであげるような気のきく人でもある。こんな彼を見て私はなんて優しい人なんだ、と感動した。去年の市大戦では全てのプログラムに参加して泳ぎきったというものすごいパワーを持っているのだ。しかも速いス

ビードで泳ぐ。(50mまで...)今年もがんばって良いタイムを出して下さい。ちなみに彼は双子である。そっくりの弟がいるらしい。学校で見かけてもたぶんどっちかわからないと思うので、だまされないようにして下さい。

佐々木博行(工・水球・修道高) 広島から来た佐々木君は、いい人である。さて、彼を紹介していこう。まず、男子校育ちなので、恋愛が苦手な去年いくつかのしっばいをした。ちなみに、バイトの合否の連絡もない。ミスドで働く彼を見たかった。水球の腕前はというとまったくだめである。2部練をするらしいがいつからかは、不明である。泣き虫でもあるようだ。春日野道の部屋は、広めである。奥菜恵のファンなのもポイントであろう。学連長への道を歩んでいることも、知っておこう。携帯のアンテナの改良ぶりが工学部機械学科を思わせる。ストラップは、憧れのスナフキンである。まあこのように、とても親しみのもちやすい彼である。とてもいい人なのが終わっていただけだろう。

八十島 宏(工・自・天王寺高) やそは一言で言うと冷たい人間です。短いのも何なのでキーワードをまとめてみました。

- ・口が悪い
- ・女運がない
- ・世渡り上手
- ・人のあらさがしをよくする(先輩も含む)
- ・パッドマンパーカーを着用する。
- ・おしゃれでかっこいい
- ・人の裏を読む
- ・気が向けばやさしい

まあ、これがやそです。新入生はグマされないように。

石原 靖子(松陰・自・明石城西高) マイペースで天真爛漫な靖子さん。一回生なのになぜか練習、試合でさえも社長出勤してしまう。家に時計がないのか、かなりネジが抜けているのかどちらかである。でも、決して憎めないのは何に対しても一生懸命取り組む彼女の性格のおかげだろう。

まだ25mも泳げなかったころ、自衛隊の50mプールで溺れながらも必死で泳いでいた。その隣で私も溺れかけていたが、... 遠い京都での試合にも明石から駆けつけ選手の記録をとり、また、気さくで明るい性格はすぐに先輩とも打ち解ける。こんな靖子に誰も文句は言えないはずです。

愛犬“ナナ”と穴戸開を愛する彼女を知らない人は一度ご覧あれ。

新里 麻美(松陰・自・金蘭会高) 私が神戸大水泳部に入部することになった原因人物である。きれいな顔でスタイルの良い彼女は、見るからに松陰のお嬢様といった感じなのに水着に着替えるとスイマーに変わる。しかし沖縄っ子の彼女は寒さに弱いらしく、6月頃の練習ではしばらく水の中になるとブルブル震えだし、泳げなくなるのであった。また彼女はとてもよく食べる。学校帰りによく一緒にご飯を食べるのだが、毎回彼女の過食っぷりに驚かされている。そしてよく寝る。授業中はほとんど寝ている。電車の中で寝てしまうともうたいへん!六甲道駅を通り過ぎ、気がつけ

ば姫路なんてことがよくあり、『また寝過ごしちゃった』といって授業に遅れてくる。そんな彼女にも芸能界に憧れの人がいるのだった。大槻ケンジのファンらしい。今年も彼を想う彼女の活躍に期待しています。

幹 孝子（松陰・マネ・雲雀ヶ丘高） 彼女は大学生である。しかも松陰である。しかしそうは見えない。まだ高校生かや中学生かと思われるほど子供っぽい。そのため、まだ親離れができていない。そして落ち着きがない。また、彼女はよく誰かが有名人に似てるというが、いつも似ていない。どこをどう見ればそう見えるのか理解できない。それをずっと言い続けるのはやめて欲しい。彼女の勘違いと思ひ込みには怖いものがある。

そんな彼女であるが、大好きな部活にはあまりさぼることなく六甲台へ足を運ぶ。夏休みなども毎日来ていたけど、彼女が練習中にしていることといえば、スイムのときの笛吹きぐらいである。後は楽しそうに見ているだけである。練習後もよくキャップが1、2個落ちている。やるべきことはもっとあるはずだ。しかし、そうはいつでも彼女がいるだけで練習中の雰囲気もよくなる。彼女は笑っているだけでいいのである。なぜならその笑顔が水球面に必要だから。

善家 真由（松陰・マネ・北千里高） 彼女は麻沙美さんのところに弟子入りしたスーパーマネージャーの卵です。見た目は大人っぽくて美しいお姉さんといった感じだが、かなりハイテンションな元気一杯の楽しい人物である。試合の時は親分のそばで選手の記録をとり続けている。一見、余裕があるように思うが、実は悪戦苦闘の日々を送っている。全く水泳には関わりがなかったため複数のコースを計る時には大パニックを起こしている。

しかし、彼女はめげずに頑張っている。ストレス解消は食べること、語ること、歌うことだろう。教室移動の時や発達のプールへ行くまでの大きな登りの坂道でも絶えず歌い続けている。私生活でも幸せいっぱい彼女は今日も元気に歌っている。



1998 年度 活動 報告

昨年度は、出だしてまごついた事もあったが、一昨年度同様に、競泳にしても水球にしても、OB諸先輩方に対して十分に誇ることでできる結果であったと思っている。

競泳は二年続けて男女ともに全国国公立選手権に団体での出場を果たし、特に女子は関西国公立選手権大会（関国）に於て優勝を果たすなど、目を見張る戦果を上げた（詳しくは後述）。また、一昨年度と同じ二人が日本学生選手権に出場を果たした。

水球も競泳に見劣りしない。いや、競泳以上の戦績を残している。日本学生選手権への出場も当然その一つではあるが、僕はそれと同じく西日本水球トーナメントに於ける優勝を挙げたい。また、昨年度はあの立命館と、関西学院を一度ずつ撃破している。（詳しくは後述）

いよいよ新幹部に交替することとなったが、昨年度の実績に酔いしれること無く心を引き締めて、新幹部のもとで新たな目標に向けて再スタートしたい。

（前主将 井畑 記）

5月 新人生歓迎コンパ

神戸四大学戦 (優勝)

6月 関西学生水球選手権春季リーグ (3位)

兵庫学生選手権 (男子4位、女子3位)

京阪神三大学対抗戦 (2位)

7月 関西国公立大学選手権 (男子3位、女子1位)

関西学生選手権 (男子2部5位、2部残留。女子2部3位、同残留)

8月 全国国公立大学選手権

旧三商大戦 (優勝)

大阪市立大学：神戸大学対抗戦 (優勝)

近畿国立大学体育大会 (男子3位、女子3位)

9月 関西学生水球選手権秋季リーグ (1部3位、日本学生選手権出場)

日本学生選手権 (競泳)

月見の宴

11月 六甲祭

日本学生選手権(水球) (同率9位) 筑波大、長崎大、大分大

12月 追い出しコンパ

1月 初泳ぎ

3月 春合宿

四大戦観戦記

一回生も出場できる初めての試合の四大戦。歴史ある試合と思っていたけれど、実は最近“四大戦”になったところらしい。今まで泳いだことのない種目にもたくさんでることができこの試合はなかなか楽しい。ずっと召集席にいたような記憶がある。1分間レースやアトラクションももりあがった。クラブ内だけでなく他大学の人と仲良くなれるこの試合が毎年続くといいと思う。

(西田野生子 記)

★神戸四大学定期戦 平成10年5月23日 於 神戸商船大学プール

・50m自由形

男	玉田	26-2
	八十島	28-6
	芦名	29-1
女	西田	34-4
	神尾	1-00-3
	石原	1-08-0

・100m自由形

男	玉田	57-7
	神尾	1-01-1
	岡部	1-04-4
	藤尾	1-04-9
	八十島	1-05-4
女	村山	1-10-5
	多田羅	1-10-7
	西田	1-15-9

・200m自由形

男	生山	2-06-1
	岡部	2-28-1
	沖代	2-31-8
	中村	2-37-4
女	多田羅	2-30-1
	村山	2-30-4
	中野	2-37-0

・50m蝶泳

男	生山	28-3
	山田	29-5
	田中(俊)	30-9
	神尾	31-1
	沖代	38-5
女	田中	33-3
	中野	37-1
	西田	43-5

・100m蝶泳

男	西田	1-08-5
	山田	1-10-6
	中村	1-20-4
	井畑	1-30-0
女	村山	1-12-9
	田中	1-13-9
	多田羅	1-26-3

・200m蝶泳

男	山田	2-30-3
---	----	--------

・50m背泳

男	西田	28-3
	藤尾	34-4
	森山	38-9
女	田中	33-6
	多田羅	37-3
	村山	39-1

・100m背泳

男	田中(亨)	1-09-7
	津田	1-10-8
	芦名	1-15-2
	沖代	1-26-5
女	田中	1-13-1
	多田羅	1-24-4
	中野	1-24-8

・50m平泳

男	藤尾	33-0
	田中(亨)	37-3
	井畑	39-4
女	西田	41-4
	新里	46-3
	館石	48-2

・100m平泳

男	田中(俊)	1-18-2
	神尾	1-18-4
	中村	1-20-6
	森山	1-25-3
女	西田	1-28-1
	中野	1-36-8
	館石	1-40-6

・200m平泳

男	藤尾	2-30-6
---	----	--------

・200m個人

男	田中(俊)	2-34-3
	芦名	2-37-7
	中村	2-56-2
	井畑	3-05-7
女	田中	2-35-2
	村山	2-48-4
	中野	2-56-6

・400mメドレーリレー

男	西田・岡部・山田・津田	4-27-9
	生山・藤尾・神蘭・芦名	4-28-4
女	田中・西田・村山・多田羅	4-56-6

・200mフリーリレー

男	西田・八十島・藤尾・津田	1-49-0
	中村・玉田・沖代・岡部	1-55-1
女	多田羅・西田・村山・田中	2-07-7
	中野・新里・館石・堀内	2-23-2

・400mフリーリレー

男	津田・玉田・生山・西田	3-50-1
	田中(亨)・藤尾・神蘭・山田	3-59-9
女	多田羅・田中・西田・村山	4-37-7

京阪神三大学対抗戦

京阪神三大学戦

6・7、両洋高校プールにおいて京阪神戦が行われた。

四月の試合後、参加も危ぶまれていただけに出場することができ本当によかった。当日だけでなく前日からも準備に数人が参加し、水泳部のチームとしてのあり方を考えさせられた。これからのシーズンに向け、心を引き締める良い機会になったと思う。試合の方は短水路でのシーズン最後の試合であったので、自己のベストタイムをねらった積極的なレースができたとおもう。総合では2位であったが今シーズンを占う良い試合であった。(藤尾)

★京阪神三大学対抗水泳競技大会 平成10年6月7日 於 京都両洋高校プール

・50m自由形

男	濱出	25-73(2位)
	玉田	26-60
	津田	27-11
	岡部	28-56(オ)
	沖代	29-74(オ)
女	中野	30-19(オ)
	多田羅	30-30(オ)
	堀内	34-26(オ)

・800m自由形

男	西田	9-12-63
		(1位・大会新)
	山田	9-27-47
		(2位・大会新)
	井畑	12-13-58(5位)

・1500m自由形

男	森山	20-20-20(オ)
---	----	-------------

・200m平泳

男	藤尾	2-29-61(1位)
	田中(俊)	2-41-53
	中村	2-56-32
女	西田	3-05-92(オ)

・200m個人

男	田中(亨)	2-23-26(3位)
	神蘭	2-25-48(4位)
	芦名	2-36-29(5位)
女	田中	2-30-63(オ)

・100m自由形

男 濱出	56-23 (3位)
津田	57-34 (4位)
玉田	58-67 (6位)
岡部	1-03-89 (オ)
沖代	1-05-73 (オ)
女 多田羅	1-04-74 (オ)
中野	1-07-48 (オ)
堀内	1-18-87 (オ)

・200m自由形

男 生山	2-07-15 (オ)
八十島	2-23-64 (オ)
岡部	2-24-38 (オ)

・400m自由形

男 生山	4-30-60 (1位)
森山	5-14-78 (5位)
八十島	5-18-84 (6位)
女 村山	4-58-05 (オ)

・100m蝶泳

男 井畑	1-28-73 (オ)
女 村山	1-10-80 (オ)

・200m蝶泳

男 山田	2-25-59 (3位)
森山	3-16-20

・200m背泳

男 西田	2-09-10
	(1位・大会新)
生山	2-21-54 (2位)

・100m平泳

男 藤尾	1-13-98 (オ)
田中 (俊)	1-14-07 (オ)
中村	1-22-53 (オ)
女 西田	1-29-02 (オ)

・400m個人メ

男 田中 (亨)	5-14-37 (2位)
神蘭	5-21-65 (3位)
芦名	5-48-95 (6位)

・400mメドレーリレー

男 西田・藤尾・山田・濱出	4-10-86 (2位)
女 田中・西田・村山・多田羅	4-54-07 (オ)

・800mフリーリレー

男 津田・山田・濱出・西田	8-16-72 (2位)
---------------	--------------

◎総合

1位	京都大学	108点
2位	神戸大学	89点
3位	大阪大学	33点

春 の 関 ポ ロ

去年の3位という成績を越えようと望んだリーグ戦であったが、関学、立命、共に2敗し、結局3位となった。接戦の中でどのように自分たちのペースにするかが課題として残った。

(岡本 記)

平成10年6月20日～7月12日 於 大阪市立大プール・京都大学プール

6/20

神戸大学	Q	大阪大学
2	1	2
3	2	0
4	3	1
2	4	1
11	計	4

1 西村	7 佐々木	13 中島 ①
2 井村 ①	8 濱出	
3 岡本 ③	9 土井	
4 林 ①	10 奥野	
5 塚本 ④	11	
6 平山	12 成田 ①	

6/21

神戸大学	Q	関西学院大学
1	1	5
1	2	1
0	3	3
2	4	3
4	計	12

1 西村	7 佐々木	13 中島
2 井村 ①	8 濱出	
3 岡本	9 土井	
4 林 ③	10	
5 塚本	11 奥野	
6 平山	12 成田	

6/27

神戸大学	Q	京都教育大学
10	1	0
5	2	1
7	3	0
5	4	0
27	計	1

1 西村	7 佐々木	13 中島 ⑤
2 井村 ①	8 濱出	
3 岡本 ④	9 土井	
4 林 ⑥	10 奥野	
5 塚本 ⑧	11	
6 平山 ①	12 成田 ②	

6/28

神戸大学	Q	立命館大学
1	1	3
3	2	1
1	3	0
1	4	3
6	計	7

1 西村	7 佐々木	13 中島
2 井村 ②	8 濱出	
3 岡本	9 土井	
4 林 ②	10	
5 塚本 ②	11 奥野	
6 平山	12 成田	

6/28

神戸大学	Q	京都大学
2	1	1
2	2	0
2	3	1
4	4	0
10	計	2

1 西村	7 佐々木	13 中島
2 井村	8 濱出	
3 岡本 ②	9 土井	
4 林 ②	10 奥野	
5 塚本 ②	11	
6 平山 ①	12 成田 ③	

7/4

神戸大学	Q	大阪大学
3	1	1
3	2	1
3	3	0
1	4	2
10	計	4

1 西村	7 佐々木	13 濱出
2 井村 ②	8 中島 ②	
3 岡本 ①	9 土井	
4 林 ②	10 奥野	
5 塚本 ②	11	
6 平山 ①	12 成田	

7/5

神戸大学	Q	関西学院大学
3	1	2
2	2	3
0	3	1
1	4	3
6	計	9

1 西村	7 佐々木	13 濱出
2 井村 ②	8 中島	
3 岡本	9 土井	
4 林 ②	10 奥野	
5 塚本 ①	11	
6 平山	12 成田 ①	

7/5

神戸大学	Q	京都教育大学
5	1	0
2	2	0
4	3	0
5	4	3
16	計	3

1 西村	7 佐々木	13 濱出
2 井村 ①	8 中島	
3 岡本 ①	9 土井	
4 林 ④	10 奥野	
5 塚本 ⑨	11	
6 平山	12 成田	

7/11

神戸大学	Q	立命館大学
1	1	0
1	2	1
0	3	4
2	4	1
4	計	6

1 西村	7 佐々木	13 濱出
2 井村 ②	8 中島	
3 岡本	9 土井	
4 林	10	
5 塚本	11 奥野	
6 平山	12 成田 ②	

神戸大学	Q	京都大学
2	1	2
4	2	1
2	3	1
4	4	1
12	計	5

1 西村	7 佐々木	13 濱出
2 井村 ①	8 中島	
3 岡本 ①	9 土井	
4 林 ②	10 奥野	
5 塚本 ⑤	11	
6 平山	12 成田 ③	

	立命	関学	神戸	京都	大阪	京教	勝	負	分	勝点	順位
立命		△7-7 ○6-2	○7-6 ○6-4	○7-2 ○10-4	○12-3 ○8-5	○25-1 ○21-6	9	0	1	19	1
関学	△7-7 ×2-6		○12-4 ○9-6	○10-2 ○10-5	○18-4 ○12-5	○28-3 ○31-4	8	1	1	17	2
神戸	×6-7 ×4-6	×4-12 ×6-9		○10-2 ○12-5	○11-4 ○10-4	○27-1 ○16-3	6	4	0	12	3
京都	×12-7 ×4-10	×2-10 ×5-10	×2-10 ×5-12		○4-3 ×3-7	○13-5 ○13-5	3	7	0	6	5
大阪	×3-12 ×5-8	×4-18 ×5-12	×4-11 ×4-10	×3-4 ○7-3		○13-5 ○19-2	3	7	0	6	4
京教	×1-25 ×6-21	×3-28 ×4-31	×1-27 ×3-16	×5-13 ×5-13	×5-13 ×2-19		0	10	0	0	6

順位	優勝	立命館大学	得点王	1位	田中 秀和 (関学)
	2位	関西学院大学		2位	浜田神之助 (立命)
	3位	神戸大学		3位	昌山 勝也 (立命)

ベスト7 甲良 純治 (立命)
昌山 勝也 (立命)
浜田神之助 (立命)
田中 秀和 (関学)
岡島 弘志 (関学)
塚本 善隆 (神戸)
林 輝彦 (神戸)

兵庫インカレ

シーズン初の長水路であるこの試合は、全国公標準突破と次の関国への弾みという意味で重要な試合である。しかし十分な気合いをもって臨む割には、いつも不思議と盛り上がり欠ける。「関国組」の調整のズレによる身体の重さもさることながら、頭上に広がる梅雨真っ只中の曇天と、男子は関学、女子は武庫女の独走のせいでもあろう。淡々と進行して4時頃にはさっさと終わってしまうあたりもその一因かもしれない。

個人的には、椎間板ヘルニアを患い2ヵ月ほど練習に参加していなかったが、この試合でようやく復帰を果たした。シーズン本番に何とか間に合い一安心だったが、試合は3月以来であるため非常に緊張した。大きなミスをせずにすんで何よりである。(松原 記)

★兵庫学生選手権水泳競技大会 平成10年6月28日 於 王子公園プール

・50m自由形

男 玉田 26-85 (6位)
 岡部 29-28
 神代 30-20
 井畑 31-34 (オ)

1位 清水健次郎 (関学大4)
 25-14

2位 関田 信之 (関学大4)
 25-52

3位 長谷川 良 (流科大2)
 25-87

女 田中 29-83 (オ)
 堀内 35-79

1位 村田 恭子 (武庫女2)
 28-31

2位 田中 清香 (関学大1)
 28-88

3位 郭 奏利 (甲南大4)
 29-15

・100m自由形

男 濱出 56-96 (4位)
 玉田 1-00-10
 八十島 1-02-83
 岡部 1-05-54 (オ)
 神代 1-07-05 (オ)
 井畑 1-11-70 (オ)

1位 中西 昭博 (関学大4)
 53-77

2位 山田 克樹 (関学大1)
 54-42

3位 長谷川 良 (流科大2)
 56-93

女 中野 1-10-09

堀内 1-31-90

1位 村田 恭子 (武庫女2)
 1-00-56 大会新

2位 金野 悦子 (武庫女3)
 1-01-43

3位 森崎 直美 (武庫女2)
 1-02-44

・200m自由形

男 生山 2-09-78 (5位)
 津田 2-17-20

八十島 2-26-56

森山 2-22-96 (オ)

1位 山田 克樹 (関学大1)

2位 関田 信之 (関学大4)

3位 岡尾 憲作 (関学大1)

女 中野 2-34-03 (5位)

1位 田山ありさ (武庫女2)
 2-10-30 大会新

2位 川岸 望美 (武庫女2)
 2-12-56

3位 金野 悦子 (武庫女3)
 2-15-44

・400m自由形

男 山田 4-38-36 (4位)
 田中 (亨) 4-41-11 (5位)

津田 4-55-18

森山 5-18-56 (オ)

1位 清水 学 (関学大2)
 4-22-99

2位 西出 健之 (流科大3)
 4-26-10

3位 富田 昌哉 (甲南大4)
 4-31-16

女 多田羅 5-12-14 (5位)

1位 田山ありさ (武庫女2)
 4-33-57

2位 山田みぎわ (武庫女2)
 4-37-63

3位 田島 沙恵 (武庫女2)
 4-40-08

・800m自由形

- 女 多田羅 10-49-83(4位)
1位 山田みぎわ(武庫女2)
9-25-99 大会新
2位 田島 沙恵(武庫女2)
9-34-39
3位 高田貴美子(流科大2)
10-34-52

・1500m自由形

- 男 山田 18-59-39(5位)
1位 清水 学(関学大2)
16-57-05
2位 安永 周一(流科大3)
18-13-78
3位 織田 大佐(甲南大3)
18-39-38

・100m蝶泳

- 男
1位 中國 博喜(関学大3)
57-50 大会新
2位 白井 健介(甲南大1)
58-11
3位 平松憲太郎(関学大3)
1-00-12
女 村山 1-12-42(5位)
1位 酒井みどり(武庫女4)
1-06-02
2位 皆山亜紀子(武庫女2)
1-06-23
3位 北田 紀子(武庫女1)
1-06-62

・200m蝶泳

- 男
1位 中國 博紀(関学大3)
2-12-52
白井 健介(甲南大1)
2-12-52

- 3位 後藤 鉄平(流科大1)
2-15-64
女 村山 2-37-09(3位)
1位 皆山亜紀子(武庫女2)
2-21-35
2位 北田 紀子(武庫女1)
2-23-42

・100m背泳

- 男
1位 林 謙二郎(関学大3)
1-02-26
2位 政田 知昭(流科大2)
1-04-19
3位 堀田 和秀(兵教大3)
1-05-25

女

- 1位 門田 華(武庫女4)
1-10-48
2位 林 信子(神戸親和1)
1-12-21
3位 小林 聖子(兵教大3)
1-20-59

・200m背泳

- 男 西田 2-15-03(1位)
2位 林 謙二郎(関学大3)
2-16-45
3位 政田 知昭(流科大2)
2-20-15
女 田中 2-42-22(才)
1位 林 信子(神戸親和1)
2-32-82
2位 塩月 由香(神外大3)
3-16-78

・100m平泳

- 男 田中(俊) 1-16-59(7位)
中村 1-27-46
井畑 1-34-30

- 1位 前田 直士(関学大4)
1-06-72 大会新
2位 松永 公一(関学大4)
1-07-83
3位 鈴木 和隆(甲南大1)
1-10-65
女 門田 1-27-68(5位)
山本 1-28-51(6位)
1位 篠原千亜紀(武庫女2)
1-15-86 大会新
2位 今道 京子(武庫女1)
1-19-10
3位 今竹奈津美(甲南大4)
1-20-89

・200m平泳

- 男 藤尾 2-34-65(3位)
田中(俊) 2-49-02(8位)
中村 3-02-15
1位 松永 公一(関学大4)
2-32-14
2位 前田 直士(関学大4)
2-32-67
女 西田 3-08-35(5位)
1位 今道 京子(武庫女1)
2-40-21 大会新
2位 篠原千亜紀(武庫女2)
2-40-69 大会新
3位 吉田英深里(武庫女1)
2-50-22

・200m個人

- 男 神蘭 2-33-00(6位)
芦名 2-42-88
1位 上岡 貴光(流科大2)
2-15-17 大会新
2位 賀門 哲教(関学大2)
2-20-09 大会新
3位 大杉 知明(神船大4)
2-29-35

女 田中 2-37-51(5位)
 1位 益田みちる(武庫女2)
 2-21-03 大会新
 2位 山本 博巳(武庫女3)
 2-30-07
 3位 中茂 由佳(武庫女1)
 2-35-35

・400m銅メ

男 田中(亨) 5-20-41(3位)
 神蘭 5-30-90(4位)
 芦名 5-55-30(7位)
 1位 上岡 貴光(流科大2)
 4-52-82
 2位 安永 周一(流科大3)
 5-02-82

女

1位 山本 博巳(武庫女3)
 5-10-29
 2位 益田みちる(武庫女2)
 5-20-48
 3位 中茂 由佳(武庫女1)
 5-22-42

・400mメドレーリレー

男 西田・藤尾・山田・濱出
 4-17-91(4位)
 1位 関西学院大学
 4-05-18
 2位 流通科学大学
 4-08-44
 3位 甲南大学
 4-13-53
 女 田中・山本・村山・多田羅
 5-03-05(3位)

1位 武庫川女子大学
 4-37-68
 2位 関西学院大学
 5-00-25

・200mフリーリレー

女 山本・多田羅・村山・田中
 2-04-42(2位)
 1位 武庫川女子大学
 1-54-92 大会新
 3位 神戸親和女子大学
 2-06-62

・400mフリーリレー

男
 3-50-17(3位)
 1位 関西学院大学
 3-43-33 大会新
 2位 流通科学大学
 3-46-20
 女 多田羅・山本・村山・田中
 4-33-68(3位)
 1位 武庫川女子大学
 4-05-93 大会新
 2位 関西学院大学
 4-23-60

・800mフリーリレー

男 西田・濱出・津田・生山
 8-36-03(4位)
 1位 関西学院大学
 8-09-60
 2位 流通科学大学
 8-26-73
 3位 甲南大学
 8-26-85

◎総合

男
 1位 関西学院大学 197点
 2位 流通科学大学 140点
 3位 甲南大学 100点
 4位 神戸大学 77点
 5位 兵庫教育大学 21点
 女
 1位 武庫川女子大学 257点
 2位 神戸大学 57点
 3位 関西学院大学 52点
 4位 神戸親和女子大学 47点
 5位 甲南大学 37点



関西国公立戦

今年はシーズン早々不祥事を起こし、関国に出場することが出来ないかもしれないという時もあったが、金さんをはじめOBの方々が動いて下さって、学連に謝罪をし、何とか出場することができた。本当に多くの人に御心配・御迷惑をかけてしまい、申し訳ございませんでした。今後二度とこのような事が起こらぬよう気をつけます。

さて、そんなことがあったからか今年の関国では、みんなのこの試合にかける意気込みが違った。特に女子は打倒大教を目標に、これまでの試合の結果を表にして誰がどの種目に出れば一番多く点が取れるか念入りにシュミレーションをしてエントリーをした。女子のそういう雰囲気へのせられ、男子も知らず知らず気合いが入っていた。

予想通り女子は初日から神大VS大教の一騎うちの形で接戦になり、本当に最後の最後までわからないという展開で進んだ。男子は京大と大教がトップを争い、そのあと神大が追った。女子は2日目の最初のメドレーリレーが勝負のポイントとなり、そこで大教に競り勝ち波にのった。そして400Frでは女子主将の多田羅が最初から最後までデッドヒートをくりひろげた。その時は、チーム全員が祈るような思いで声を枯らして応援をした。その応援に応えるかのように多田羅は残り50mでラストスパートして、タッチの差で大接戦を制した。そんな多田羅の優勝の盛り上がりがさめないうちに男子の400Frが始まった。山田さんが2位になりそれに続いてケントがこれまた大接戦で3位にくい込み表彰台にのぼった。この400のレースがこの試合で一番印象に残った。この他にもいいレースはいっぱいあったけど長くなるのでここではふれないでおきます。

終わってみれば、女子は優勝を勝ち取ることができた。また男子も3位をキープし、2年連続男女とも全国公国体出場権を得た。しかし結果が良かっただけにいいところばかりが目立ち、悪いところを見ずごしてしまいがちだが、今後課題となる点も多々あった。男子の400メドレーリレーでは、去年は優勝したが、今回は全く同じメンバーで4位と表彰台に上がることができなかった。他大学が強くなったのは確かだが、自分達に油断がなかったとはいいきれない。来年からはリレー種目全部大幅なメンバー交代があるため、ますます厳しい状況になる。これは男女ともにいえることだが選手層の薄さが今一番の問題である。近年、体育会離れが進んでいるのか、少子化のせい、はたまたこのクラブ自体に魅力がないからか部員が減少傾向にある。その対策として今後はもっともっと勧誘活動に力を入れることが必要である。それから全体的なチーム力をあげるために1人1人のレベルアップも必要だ。そのためには冬場の練習こそが夏のシーズンに実を結ぶのであるということを認識しなければならない。これはみんなわかっていることだろうが、これがなかなかできない。冬場の練習は泳ぎ込みなど単調で面白くないしんどい練習が多い。また冬には大会がない

ためモチベーションを維持しずらく目標もなくただ何となく練習をこなすだけになりがちだ。これからは冬にしっかりした目標をもって練習する姿勢をみんなもってほしい。

長々と説教じみたことをいってしまい、観戦記という道からはずれてしまったので、今一度関国にもどりたい。自分のことになるが関国において僕は100Baで1・2・3年200Baで2・3年と大会新で優勝し、棒高とびのブブカのように記録を少しずつのばしてきた。このブブカ作戦はねらってやったわけではなくたまたまそうなただけである。4回の最後の年も記録をねらっていきたい。そして、みんなで今年の感動をまた来年も味わいたいものだ。

(西田)

～ 関西国公立戦 女子優勝を記念して～

多田羅美帆

親愛なる女子の皆様へ

昨年度の夜泳に女子主将として書いた私の文章覚えてますか。本当に不安で一杯でした。その頃から引退を口にする選手、シーズン始まってみれば神大女子新入部員ゼロの現実。加えて、試合出場停止に始まる学連とのゴタゴタ。事実自体も不安のタネだったけれど、それ以上に、これらのことが残りの部員にどう影響するか、バラバラになってそのまま崩壊してしまうんじゃないか、心配で心配で仕方なかったあの頃。

それが、少しずつ部内がまとまりだして、いい方向に流れ出してきて。現役6人全員で関国に出場できるようになった時、しかもあの大教に手が届くかもしれないと分った時、本当に嬉しかった。優勝できたことはもちろんともうれしかったけれど、それよりも、いろいろあったけれど全員で、しかも“越すに越せない”どころか“雲の上の存在”の大教といい勝負ができそう、もしかしたら…とみんながひとつになってがんばれたこと、そのことが何よりも嬉しかった。得点が最大になるよう出場種目を考え、予想得点表をつくったよね。“妥当な”計算では11点差で負け…これだって例年からしたら上出来。でもみんなと泳げるのも、優勝できるのもきっと今年限りだと思ったら、勝ちたかった。だから、“かなり厳しいけど不可能じゃない”ノルマをみんなで考えたら4点差の勝利。みんなのプレッシャーはすごく大きかったと思う。実際私は怖かった。でも、みんながいたから。おそろいの練習キャップをかぶって練習した試合までの10日間は今までで一番充実していたように思う。試合同様、大事な思い出の日々だった。

そして今思い出してみても涙が出そうになるあの感動・激動の2日間。それぞれの思い、不安、夢が交錯し、そのうえで“勝ちたい”という思いがひとつになり奇跡ともいえる快挙を生んだ忘れられないあの2日間。みんなの活躍を振り返ってみようと思う。

トップはヒロコさん。(加島宏子 4回生) 練習を含め数ヶ月ぶりに泳ぐのが400m I M。

頼っては申し訳ないという思いと、ヒロコさんなら…という思い。きっとヒロコさんもいろんな不安・プレッシャーを感じていたと思います。それなのに堂々の2位。もちろん厳しいノルマもクリア。しかも6位だった去年の全国公と2秒差。言葉も出ないほどの感動でした。“ヒロコさんがこれだけやってるのに私ができなくてどうする”みんながそう思ったと思います。みんなのがんばりもひとえにヒロコさんのおかげ…。

つづいて200m Fr. リエと私の出番。(田中理恵・多田羅美帆 3回生) 狙うは1・2位。これは私にとって入部以来の目標だったけど、インカレにも出場が決まっているリエの優勝は確実として、問題は私。去年負けた2人が最後に見えるコースを確保したものの力の差は無く、200mでは他人の出方をうかがってる余裕もなく、前半から勝負するのみ。一発勝負で挑んだ去年と違い、春先から何度かレースを経験していたので少しは自信もあった、と今なら言えるけれど、緊張してた。なんとか目標達成できて本当によかった。

50m Fr. これは賭けだったね。ナホ(山本奈穂 3回生)にとっても、みんなにとっても。故障等でしばらく休部してたから、今年から導入された出場制限のため専門の200m Brには出れなくて…。不安だったと思う。50mなんて運もあるし、Brほどの点数も確保できない。怖かっただろうね。でも6位入賞、見事ノルマ達成。よくやってくれました。ナホ自身、復帰するまでいろいろ悩んできたと思う。でもナホの復帰で優勝の可能性が生まれて、みんながやる気になったというのはまぎれもない事実。本当にありがとう。

そしてヨリコの200m Fly。(村山依子 3回生) 私たちにとっては安心してみれる種目でも、泳ぐ方は…。優勝して当たり前という雰囲気の中で泳ぐことはやっぱり大変だと思う。200m Flyは過酷な種目でもあるし。練習を含め、いつも一生懸命泳ぐヨリコを見るのは本当に励みになる。いい刺激だと思う。ありがとう、そして、優勝おめでとう。

次は200m Br、ノブコ(西田野生子 2回生)の出番。ノブコには長い間大変な思いをさせてきたと思う。確かに私は女子のことが心配だったけど、それを後輩のノブコには見せるべきじゃなかった。ナホがいなければBrの期待・責任を一人で被ることになる、MRだけでなくFRもまかされることになるかもしれない…不安とプレッシャーばかり大きくさせてたと思う。しかも2回生の女子選手は1人だったからそれを愚痴れる人もいなくて、自分の中にためこませていたかも。いろんなことを乗り越え、そして頼りのナホなしで挑んだ200m Brで最後に競り勝っての4位入賞、しかも厳しい方のノルマを達成できたことを自信につなげて欲しいと思う。ノブコの快挙は本当にうれしかった。

一日目の最後の種目200m FR(リエ・ミホ・ナホ・ヨリコ)。いい結果を出して2日目につなげたい。もちろん優勝を狙ったけれど、やはり今一步大教にはおおよぼ2位。でも第一課題の2分を切ることを達成し神大記録樹立。去年はどうしても越えられなかった2分の壁を越えられたことでみんなの成長とやる気を再確認し、自信を持てたところで初日終了。ほぼ予想通りの1点差で2位。さらに過酷な勝負を強いられそうな2日目に望みを託して…。

2日目の最初は私にとって一番プレッシャーの大きかった 400m MR。リレー種目中、一番優勝の可能性があるだけに、アンカーの私は怖かった。(リエ・ナホ・ヨリコ・ミホ) 優勝するには私はトップで引き継ぎ、逃げ切らなければならないが、実力差がある人に追われるレースは経験したことがない。それに抜かれるのはやはりカッコ悪い。焦れば焦るほど空回りしそう…寝ても覚めてもこの不安とプレッシャーをずっと抱えていた。スタート台に立っても怖かった。みんなの“大丈夫だから！”の声を胸に必死に泳いだ。差はかなり詰められてしまったが、何とか逃げ切れた。みんなのがんばりのおかげで、朝1番のレースにしてはいいタイムで念願の優勝。幸先のいいスタートだった。

午後の決勝の先陣をきったのはヒロコさん、200m IM。昨日の快挙が脳裏に焼きつき期待も高まる。400 mとはまた違ったしんどさがある 200 mでも積極的なレースをし、きっちりノルマを達成、3位入賞。さすがでした。ヒロコさんの存在は大きく、後輩達はいつも頼りにしてきました。大変な時期であったにもかかわらず、この試合も参加して、しかも素晴らしい泳ぎで後輩を引っ張ってってくれました。感謝しています。

ヒロコさんからの流れを引き継いだのは 400 m Fr に出る私。実は 400mFr を真面目にレースするのは初めて。しかも勝負を挑むのは去年全国公で6位の大阪市大・西村さん。経験も実績も違う。とにかくついていき、最後で勝負。どれだけ 400m が長かったか、何度諦めそうになったか。それでも聞こえてくる声援はすべて自分へのものと思込み、応援のありがたさを実感しつつがんばった。そして勝利。久しぶりの一番高い表彰台。たぶんもう二度とできない“みせるレース”、そして、ずっと2番手だった私が初めて認められた、そんな気がした私の水泳人生の中で最高に嬉しいレースだった。

そしてリエの 100mFr。混戦のこの 100mFr でリエに課せられたノルマは優勝。順調にきている分、プレッシャーはとて大きかったはず。実際、レース前に泣き出したし。始まってみれば予想通りの競り合い。Last 5 m でかわした時、私には本当にリエ以外の時が止まったように見えた。あれだけのプレッシャーがあっても、きっちり結果を出す。見習いたいけどやっぱり勝てないな、そう実感させられた。でも本当に頼もしい味方。2冠達成、しかも 100mFr は3連覇の快挙。おめでとう。

つづいて、こちらも2冠がかかっているヨリコ、100mFly。Bk で大教に稼がれるのでここで負けるわけにはいかない正念場。しかも、競り合いが予想される。ひさしぶりにヨリコも緊張したのではないだろうか。それでも気負うことなく、いつも通り見る者を惚れさせる気持ちのいい泳ぎっぷりで見事優勝。タイムも精神的にも一番落ち着いてて(それでも今回の 200mFR はめずらしく焦ったようだが)やはり、頼もしい味方である。

個人種目最後を飾るのは 100mBr、ナホとノブコ。神大みんなの泳ぎにいたく感動し、それゆえプレッシャーを感じてしまって、学連の仕事をしながら涙を流していたナホ。とにかく1つでも順位を上げなければ…、私もやらなければ…と。緊張していたのはノブコも一緒だったんだろうね。ただいつもより積極的に順位を狙ってた、そして実際

いいレースをした、そんなノブコはすごく成長したと思う。興奮も最高潮のスタンドの声援を受け、ナホ4位・ノブコ7位。

この時点で大教に1点差で負け。つまりリレー勝負、勝てば同点で優勝。(同点の場合、リレーで勝った方が優勝)興奮するスタンド、焦るリレーメンバー。神大席はパニック。そんなはずはない、と焦って確認した結果、実は計算ミスで、現時点で5点差の勝利。よっぽど大きなミスをしないうり優勝確定。リレー勝負で優勝すれば素晴らしいドラマ・伝説となったのだろうが、きっとそこまでの余裕も実力もあの時の私達にはなかった。運も使い切っていたかもしれない。とりあえず安全圏の中で落ち着いてリレーに望んだ。(ミホ・ヒロコ・ヨリコ・リエ) 気を許したのか、疲れが出たのかタイムは平凡だったが、それでも順当に2位。そして…優勝決定。

閉会式。初めて手にした優勝カップは重かった。今までのいろんな思いのせいか、夢が現実となったことを実感したからなのか。今思えばカップにキスするとかもっと派手なパフォーマンスをすればよかった、なんて思うがあ那时は嬉しさのあまりそんなことを思いつく余裕もなかった。優勝決定から時間も経っていたのに。それだけ嬉しかった。

本当のところ、優勝したいとは思っていたけれど、それが叶う可能性は低いと思ってた。実際、私たちの優勝の陰には大教のアンラッキーもあった。それを帳消しにするほどの点差はやはりつけられなかった。真の実力ではまだ追い付いていなかったと思う。でも、私たちは優勝めざしてがんばった。どこの大学よりもオーダーを真剣に考え、みんなの気持ちをひとつにできたと思っている。くさい言葉かもしれないけれど、優勝に対する情熱はどこにも負けていなかったと思ってる。それぞれの思いを抱え、いろんなことを乗り越えてきた。優勝はそんな私たちに対する御褒美だった、そう思う。なぜなら私はみんなでがんばれたこと、それで充分だったから。たとえ負けて涙を流したとしても、それまでの日々は、試合内容は最高だったから。不安やプレッシャーはあったけれど、それ以上に、大きな素晴らしい目標を持って練習することは楽しく、充実してたから。手が届かなかった大教と肩をならべることが出来たこと、お互いに励ましあえたこと、本当に嬉しかった。競技者冥利につきるといえるような素晴らしい日々を送れたこと、そしてそれを優勝という最高の形で残すことが出来たのは本当に幸せなことだと思う。これを与えてくれたみんなに感謝したい。女子のみんなはもちろん、問題続きで心労が絶えなかった幹部のみんな、そんな私たちを支えてくれた先輩、不甲斐ないとの烙印を押されても仕方なかった幹部についてきてくれた仲間たち(試合中も応援・マッサージをありがとう)、現役以上の出席率でマネージャーをして活気づけてくれたOBの福岡さん、いろいろ気遣ってくれた他大学のみんな、柳田顧問・金監督をはじめ、見守ってくれたOBの方々。そして、私たちのずっと上で輝いてきてよき目標となってくれた大教の皆様。いろんな人に支えられての優勝でした。本当にありがとうございました。水泳と出会い、神大水泳部でいい仲間に出会え、私は本当に幸せだった。

～得点&予想得点表～

第一日目

	400IM	200Fr	50Fr	200Fly	200Bk	200Br	200FR
神大	7/7	9,7/23	3/26	9/35		5/40	7/47
妥当ライン	6/6	9,7/22	3/25	9/34		4/38	7/45
Best	7/7	9,7/23	3/26	9/35		5/40	9/49
大教	9/9	2/11	9,7/27	キケン	9,3/39		9/48
妥当ライン	9/9	4/13	9,6/28	7/35	9,2,1/47		9/56
worst	9/9	4/13	7,5/25	7/32	9,1/42		7/49

第2日目

	400MR	200IM	400Fr	100Fr	100Fly	100Bk	100Br	400FR
神大	9/56	6/62	9/71	9/80	9/89		5,2/96	7/103
妥当ライン	7/52	6/58	7/65	9/74	9/83		5,3/91	7/98
Best	9/58	6/64	9/73	9/82	9/91		5,3/99	9/108
大教	失格	9/57	3/60	7/67	7/74	9,1/84	7/91	9/100
妥当ライン	9/65	9/74	3/77	7/84	7/91	9,2,1/103	7/110	9/119
worst	7/56	9/65	3/68	6/74	6/80	9,1/90	7/97	7/104

～追伸～

OBさんから関国優勝に際してお祝い金をいただき、10月10日に金監督と祝賀会と称し、中華料理をいただきました。本当にありがとうございました。



西田 田中 多田 加島 山本 村山
羅

★関西国公立大学選手権水泳競技大会 平成10年7月11・12日 於 大阪府立臨海プール

・50m自由形

男 濱出 予 25-94
 決 25-60 (2位)
 玉田 26-93
 岡部 29-15
 女 山本 予 31-99
 決 31-24 (6位)

・100m自由形

男 濱出 予 56-54
 決 56-30 (2位)
 玉田 予 58-87
 決 58-54 (7位)
 津田 59-08
 女 田中 予 1-07-70
 決 1-02-70 (1位)

・200m自由形

男 山田 予 2-10-62
 決 2-09-22 (5位)
 津田 予 2-12-35
 決 2-10-56 (6位)
 八十島 2-21-55
 女 田中 予 2-22-77
 決 2-17-02 (1位)
 多田羅 予 2-30-85
 決 2-21-06 (2位)

・400m自由形

男 山田 予 4-47-99
 決 4-34-22 (2位)
 田中 予 4-48-50
 決 4-38-44 (3位)
 森山 5-14-58

女 多田羅 予 5-28-49

決 5-00-01 (1位)

・100m蝶泳

男 井畑 1-32-52
 女 村山 予 1-15-72
 決 1-11-94 (1位)

・200m蝶泳

女 村山 決 2-34-93 (1位)

・100m背泳

男 西田 予 1-06-06
 決 1-02-54
 (1位・大会新)
 生山 予 1-11-36
 決 1-05-90 (3位)

・200m背泳

男 西田 予 2-15-17
 決 2-13-31
 (1位・大会新)
 生山 予 2-33-37
 決 2-24-33 (3位)

・100m平泳

男 藤尾 予 1-14-14
 決 1-11-80 (3位)
 田中 (俊) 1-17-27
 中村 1-25-48
 女 山本 予 1-31-03
 決 1-24-33 (4位)
 西田 予 1-32-14
 決 1-29-85 (7位)

・200m平泳

男 藤尾 予 2-34-81
 決 2-33-50 (1位)
 田中 (俊) 2-50-03
 中村 3-06-79
 女 西田 予 3-13-61
 決 3-09-35 (4位)

・200m個人メドレー

男 神蘭 2-32-77
 芦名 2-45-45
 女 加島 決 2-46-35 (3位)

・400m個人メドレー

男 田中 (亨) 予 5-23-73
 決 5-16-52 (6位)
 神蘭 予 5-31-04
 決 5-31-45 (9位)
 芦名 5-55-99
 女 加島 決 5-53-11 (2位)

・400mメドレーリレー

男 西田・藤尾・山田・濱出
 4-15-92 (4位)
 女 田中・山本・村山・多田羅
 4-53-64 (1位)

・200mフリーリレー

女 田中・多田羅・山本・村山
 1-59-92 (2位)

・400mフリーリレー

男 西田・濱出・山田・津田
 3-48-46 (3位)

女 多田羅・加島・村山・田中
4-27-78(2位)

・800mフリーリレー

男 西田・濱出・生山・山田
8-40-00(3位)

◎総合

男

1位 京都大学 135点
2位 大阪教育大学 127点
3位 神戸大学 101点

女

1位 神戸大学 103点
2位 大阪教育大学 100点
3位 滋賀大学 69点

決勝結果(男子)

・50m自由形

1. 尾家 久則(大教大1) 25-48
2. 濱出憲一郎(神戸大4) 25-60
3. 森井 貴志(大教大2) 25-72
4. 福岡 徳馬(京都大3) 26-06
5. 谷口 智哉(大阪大4) 26-26
6. 戸床 文彦(京都大1) 26-49
7. 那須 良(京都大4) 26-67
8. 土居原祥生(神商大4) 26-86
9. 荒木 啓太(大市大2) 27-69

・100m自由形

1. 尾家 俊康(京都大4) 55-42
2. 濱出憲一郎(神戸大4) 56-30
3. 進藤章太郎(大教大1) 57-04
4. 福岡 徳馬(京都大3) 57-33
5. 佃 康弘(大阪大2) 57-44
6. 荒木 啓太(大市大2) 57-93
7. 玉田 浩介(神戸大4) 58-54
8. 戸床 文彦(京都大1) 58-61
9. 野口 徹(京工織2) 59-27

・200m自由形

1. 尾家 俊康(京都大4) 2-02-17
2. 進藤章太郎(大教大1) 2-03-84
3. 山田 直治(京都大2) 2-06-86
4. 佃 康弘(大阪大2) 2-07-42
5. 山田 篤(神戸大4) 2-09-22
6. 津田 英毅(神戸大3) 2-10-56
7. 上原 正也(大教大1) 2-11-71
8. 大杉 知明(神船大4) 2-12-92
9. 花本 忠夫(大教大1) 2-15-83

・400m自由形

1. 田北 弘二(大教大4) 4-16-48
2. 山田 篤(神戸大4) 4-34-22
3. 田中 亨(神戸大3) 4-38-44
4. 石井 達也(京都大4) 4-40-24
5. 塚本 貴幸(京都大1) 4-40-60
6. 吉田 知史(京都大3) 4-53-07
7. 森 将統(奈教大3) 4-55-30
8. 金井 欣秀(神外大4) 5-00-62
9. 丸橋 徹(和 大3) 5-02-89

・100m蝶泳

1. 谷口 彰史(大市大2) 59-84
2. 岩橋 亮(京都大2) 1-01-04
3. 岸田 俊也(大教大3) 1-01-16
4. 尾家 久則(大教大1) 1-01-32
5. 高橋 潤(大府大2) 1-02-97
6. 那須 良(京都大4) 1-04-72
7. 漁崎 浩之(和 大1) 1-06-70
8. 河上 修(大府大4) 1-07-20
9. 松村 直樹(京都大3) 1-09-23

・200m蝶泳

1. 田北 弘二(大教大4) 2-14-46
2. 谷口 彰史(大市大2) 2-20-42
3. 磯村 実(京都大4) 2-21-50
4. 高橋 潤(大府大2) 2-22-77
5. 岩橋 亮(京都大2) 2-23-90
6. 河上 修(大府大4) 2-34-21
7. 鳥谷 賢一(神船大2) 2-34-33
8. 藤田 洋士(大阪大3) 2-41-20
9. 山内 啓司(大府大2) 2-47-11

・100m背泳

1. 西田 憲史 (神戸大3)	1-02-54
2. 堀田 和秀 (兵教大3)	1-03-95
3. 生山 裕 (神戸大3)	1-05-90
4. 満田 健太 (大府大3)	1-06-67
5. 高橋 堅 (大市大1)	1-08-33
6. 長友 靖浩 (大阪大1)	1-09-76
7. 末武 慎司 (神商大2)	1-10-45
8. 浅野 浩司 (神船大3)	1-13-63
9. 野々垣雅稔 (京都大2)	1-14-41

・200m背泳

1. 西田 憲史 (神戸大3)	2-13-31
2. 堀田 和秀 (兵教大3)	2-21-43
3. 生山 裕 (神戸大3)	2-24-33
4. 満田 健太 (大府大3)	2-25-40
5. 長友 靖浩 (大阪大1)	2-31-30
高橋 堅 (大市大1)	2-31-30
7. 森井 貴志 (大教大2)	2-32-85
8. 末武 慎司 (神商大2)	2-34-98
9. 飯田 昌之 (大府大1)	2-40-28

・100m平泳

1. 掛谷 祐一 (大外大2)	1-09-19
2. 重松 孝治 (大教大4)	1-10-60
3. 藤尾 幸平 (神戸大2)	1-11-80
4. 小田 秀樹 (京都大4)	1-11-83
5. 元屋地孝士 (大府大2)	1-12-42
6. 仲 潔 (大教大4)	1-13-58
7. 中谷 充宏 (大阪大1)	1-13-81
8. 池田 桂周 (大阪大4)	1-14-09
9. 角免 昌俊 (大教大4)	1-15-35

・200m平泳

1. 藤尾 幸平 (神戸大2)	2-33-50
2. 重松 孝治 (大教大4)	2-37-72
3. 小田 秀樹 (京都大4)	2-38-08
4. 池田 桂周 (大阪大3)	2-39-27
5. 元屋地孝士 (大府大2)	2-39-68
6. 梅田 圭一 (京都大2)	2-43-55
7. 田中 藤太 (京都大1)	2-43-58
8. 中谷 充宏 (大阪大1)	2-45-15
9. 角免 昌俊 (大教大4)	2-48-44

・200m個人

1. 大田 哲也 (京都大2)	2-19-57
2. 青田 晋平 (大教大1)	2-19-71
3. 井上 秀幸 (和 大3)	2-22-06
4. 山田 直治 (京都大2)	2-22-21
5. 大杉 知明 (神船大4)	2-27-32
6. 安田 義隆 (大府大2)	2-28-54
7. 鳥谷 賢一 (神船大2)	2-30-41
8. 月井 康二 (大府大2)	2-30-47
9. 花本 忠夫 (大教大1)	2-31-46

・400m個人

1. 岸田 俊也 (大教大3)	4-57-08
2. 大田 哲也 (京都大2)	4-57-21
3. 青田 晋平 (大教大1)	5-06-42
4. 磯村 実 (京都大4)	5-09-21
5. 井上 秀幸 (和 大3)	5-14-01
6. 田中 亨 (神戸大3)	5-16-52
7. 安田 義隆 (大府大2)	5-23-69
8. 月井 康二 (大府大2)	5-27-13
9. 神蘭 卓海 (神戸大2)	5-31-45



決勝結果〈女子〉

・400mメドレーリレー

1. 大阪教育大学	4-13-08
2. 京都大学	4-14-22
3. 大阪市立大学	4-15-21
4. 神戸大学	4-15-92
5. 大阪府立大学	4-23-14
6. 大阪大学	4-30-47
7. 神戸商科大学	4-41-05
8. 兵庫教育大学	4-41-74
9. 京都工芸繊維大学	4-45-57

・400mフリーリレー

1. 大阪教育大学	3-45-35
2. 京都大学	3-47-51
3. 神戸大学	3-48-46
4. 大阪市立大学	3-53-64
5. 和歌山大学	3-58-73
6. 大阪大学	3-59-03
7. 大阪府立大学	4-01-48
8. 兵庫教育大学	4-05-03
9. 神戸商科大学	4-08-25

・800mフリーリレー

1. 大阪教育大学	8-17-03
2. 京都大学	8-22-16
3. 神戸大学	8-40-00
4. 和歌山大学	8-55-71
5. 大阪大学	8-56-75
6. 大阪府立大学	8-57-55
7. 大阪市立大学	9-15-27
8. 神戸商科大学	9-18-56
9. 神戸商科大学	9-25-36

・50m自由形

1. 新村 由恵 (大教大3)	28-69
2. 井上絵美子 (大教大4)	29-10
3. 中嶋 朋子 (滋賀大2)	29-13
4. 井野 香子 (奈教大1)	29-79
5. 松本あかり (滋賀大1)	30-13
6. 山本 奈穂 (神戸大3)	31-24
7. 松永 朋子 (京都大1)	31-47
8. 鈴木有以子 (奈女大3)	32-15
9. 宮前 佳世 (京教大3)	32-58

・100m自由形

1. 田中 理恵 (神戸大3)	1-02-70
2. 新村 由恵 (大教大3)	1-03-51
3. 中嶋 朋子 (滋賀大2)	1-03-97
4. 松本あかり (滋賀大1)	1-06-50
5. 松永 朋子 (京都大1)	1-11-94
6. 鈴木有以子 (奈女大3)	1-12-90
7. 岡本 薫 (京工織3)	1-13-28
8. 宮前 佳世 (京教大3)	1-13-72
9. 上野山 朋 (滋賀大3)	1-15-46

・200m自由形

1. 田中 理恵 (神戸大3)	2-17-02
2. 多田羅美帆 (神戸大3)	2-21-06
3. 西村 智子 (大市大3)	2-23-02
4. 田中英里子 (看護大4)	2-26-42
5. 牟田 恭子 (奈女大2)	2-36-56
6. 岡本 薫 (京工織3)	2-37-65
7. 篠崎 花子 (大教大3)	2-38-56
8. 西川崇美代 (大阪大2)	2-43-19
9. 松原由美子 (兵教大3)	2-46-42

・400m自由形

1. 多田羅美帆 (神戸大3)	5-00-01
2. 西村 智子 (大市大3)	5-00-48
3. 井内 有美 (大市大1)	5-16-94
4. 中 聡子 (奈女大1)	5-22-92
5. 下村 友美 (滋賀大3)	5-27-93
6. 篠崎 花子 (大教大3)	5-35-78
7. 原田 志乃 (大府大4)	5-46-13
8. 久山 紀子 (大外大3)	5-46-60
9. 西川崇美代 (大阪大2)	5-57-67

・100m蝶泳

1. 村山 依子 (神戸大3)	1-11-94
2. 竹内 章江 (大教大4)	1-13-79
3. 井内 有美 (大市大1)	1-14-47
4. 牟田 恭子 (奈女大2)	1-17-64
5. 畠山祐美子 (大女大2)	1-20-32
6. 氣仙 芳子 (神外大1)	1-22-76
7. 新飼 理恵 (大府大1)	1-32-26
8. 辻村 佳絵 (大府大3)	1-32-61
9. 石井 薫子 (滋賀大3)	1-41-69

・200m蝶泳

1. 村山 依子 (神戸大3)	2-34-93
2. 中 聡子 (奈女大1)	3-02-32
3. 氣仙 芳子 (神外大1)	3-06-42
4. 畠山祐美子 (大女大2)	3-07-11
5. 辻村 佳絵 (大府大3)	3-41-82
6. 松本 美緒 (大市大4)	3-47-71
7. 石井 薫子 (滋賀大3)	3-54-85
8. 丹場三栄子 (滋賀大2)	4-03-13

・100m背泳

1. 西崎 智子 (大教大3)	1-13-57
2. 小澤 穂子 (奈教大4)	1-16-29
3. 小林 聖子 (兵教大3)	1-18-02
4. 安間明日香 (大阪大2)	1-18-74
5. 淵脇 恵 (大外大2)	1-20-00
6. 井上 知絵 (大市大4)	1-20-74
7. 三野 敬美 (看護大3)	1-21-26
8. 森 奈央子 (大教大3)	1-23-30
9. 桑島由美子 (京工繊4)	1-25-62

・200m背泳

1. 西崎 智子 (大教大3)	2-41-04
2. 淵脇 恵 (大外大2)	2-46-45
3. 安間明日香 (大阪大2)	2-49-07
4. 小林 聖子 (兵教大3)	2-56-08
5. 三野 敬美 (看護大3)	2-56-69
6. 森 奈央子 (大教大3)	2-57-67
7. 井上 知絵 (大市大4)	3-01-59
8. 桑島由美子 (京工繊4)	3-03-25
9. 井上 里沙 (滋賀大2)	3-07-21

・100m平泳

1. 土生 美佳 (大女大3)	1-19-80
2. 八木麻規子 (大教大3)	1-23-28
3. 西本佐代子 (京都大3)	1-23-40
4. 山本 奈穂 (神戸大3)	1-24-33
5. 大森千亜希 (大府大4)	1-26-70
6. 野崎裕香子 (滋賀大3)	1-29-67
7. 西田野生子 (神戸大2)	1-29-85
8. 乙津 綾子 (大阪大2)	1-33-22
9. 中澄 広実 (神船大2)	1-33-72



・200m平泳

1. 土生 美佳 (大女大3)	2-51-75
2. 野崎裕香子 (滋賀大3)	3-05-01
3. 西本佐代子 (京都大3)	3-07-08
4. 西田野生子 (神戸大2)	3-09-35
5. 大森千亜希 (大府大4)	3-09-51
6. 乙津 綾子 (大阪大2)	3-17-57
7. 角 桃子 (神外大4)	3-20-03
8. 浜田亜貴子 (奈教大2)	3-21-75
9. 中澄 広実 (神船大2)	3-23-64

・200m個メ

1. 井上絵美子 (大教大4)	2-40-11
2. 田中英里子 (看護大4)	2-44-94
3. 加島 宏子 (神戸大4)	2-46-35
4. 山下亜希子 (奈女大2)	2-46-52
5. 後藤 明子 (滋賀大1)	3-26-28
6. 三浦真奈美 (滋賀大3)	3-35-05

・400m個メ

1. 八木麻規子 (大教大3)	5-50-58
2. 加島 宏子 (神戸大4)	5-53-11
3. 山下亜希子 (奈女大2)	5-56-14
4. 下村 友美 (滋賀大3)	6-15-15
5. 岡 奈補子 (京教大4)	6-32-39
6. 原田 志乃 (大府大4)	6-45-18

・400mメドレーリレー

1. 神戸大学	4-53-64
2. 滋賀大学	5-18-38
3. 奈良女子大学	5-24-58
4. 大阪市立大学	5-26-78
5. 奈良教育大学	5-29-58
6. 大阪大学	5-43-37
7. 神戸市外国語大学	5-46-78
8. 大阪外国語大学	5-49-94
9. 兵庫教育大学	6-10-04

・200mフリーリレー

1. 大阪教育大学	1-57-90
2. 神戸大学	1-59-92
3. 滋賀大学	2-02-61
4. 大阪市立大学	2-06-83
5. 奈良教育大学	2-08-76
6. 奈良女子大学	2-09-30
7. 大阪府立大学	2-13-00
8. 大阪大学	2-18-63
9. 神戸市外国語大学	2-19-83

・400mフリーリレー

1. 大阪教育大学	4-24-38
2. 神戸大学	4-27-78
3. 滋賀大学	4-32-49
4. 大阪市立大学	4-42-68
5. 奈良女子大学	4-43-30
6. 奈良教育大学	4-47-18
7. 大阪府立大学	4-57-64
8. 大阪外国語大学	5-06-85
9. 兵庫教育大学	5-09-00

関西学生選手権

【カンカレ観戦記】

昨年男子は三部より二部に昇格し、女子は残念ながら一部より二部に降格し、僕が入学してからはじめて同じ部でカンカレを戦った。結果として、男子・女子ともに二部残留というものであったが、この結果がみなの方の努力のよるものである以上僕自身はよかったと思っている。女子はいつものように点数シミュレーションを行っていたし、男女とも一人でも多く決勝に残るという意思を持っていたと思う。しかし僕個人としては非常にくい残る消極的なレースをしてしまったことをこの場を借りて、水泳部のみんなに謝っておきたい。来年の結果はどうなるかわからないが、応援しています。

(山田記)

★関西学生選手権水泳競技大会 平成10年7月29～31日 於 大阪プール

・50m自由形

男 濱出 予 25-60
 決 25-21
 玉田 26-58
 岡部 29-34
 女 山本 31-87
 中野 予 30-57
 決 30-44(3部・7位)
 堀内 35-76

・100m自由形

男 濱出 予 55-95
 決 55-59(4位)
 津田 58-08
 玉田 58-21
 女 堀内 1-23-08

・200m自由形

男 津田 2-11-07
 八十島 2-22-28
 森山 2-25-62
 女 中野 予 2-32-80
 決 2-31-27(3部・5位)

・400m自由形

男 山田 4-37-21
 多田羅 決 5-03-08(2位)

・800m自由形

女 多田羅 決 10-33-10(2位)

・1500m自由形

男 山田 決 18-54-73(6位)

・100m蝶泳

男 井畑 1-27-33
 女 村山 決 1-11-45(1位)

・200m蝶泳

男 森山 3-21-65
 女 村山 決 2-33-39(1位)

・100m背泳

男 西田 予 1-03-46
 決 1-02-04(1位)
 生山 1-07-91
 女 田中 決 1-12-83(2位)

・200m背泳

男 西田 予 2-13-71
 決 2-13-04(1位)
 生山 予 2-27-13
 決 2-23-86(6位)
 女 田中 決 2-36-51(1位)

・100m平泳

男 藤尾 予 1-11-34
 決 1-11-28(7位)
 田中(俊) 1-16-66
 中村 1-24-63
 女 山本 予 1-29-22
 決 1-25-00(5位)
 西田 予 1-29-96
 決 1-29-65(7位)
 館石 1-46-63

・400mフリーリレー

男 西田・濱出・山田・津田
 3-47-94(6位)
 女 多田羅・山本・村山・田中
 4-24-98(3位)

・200m平泳

男 藤尾 予 2-35-35
 決 2-32-77(1位)
 田中(俊) 予 2-45-05
 決 2-45-95(8位)
 中村 3-02-91
 女 西田 決 3-13-22(5位)

・200m個人メ

男 田中(亨) 予 2-30-01
 決 2-29-03(8位)
 神蘭 2-33-95
 芦名 2-44-56
 女 加島 決 2-46-59(2位)

・400m個人メ

男 田中(亨) 予 5-25-76
 決 5-18-42(7位)
 神蘭 5-36-62
 女 加島 決 5-58-99(3位)

・400mメドレーリレー

男 西田・藤尾・山田・濱出
 4-11-76(5位)
 女 田中・山本・村山・多田羅
 4-53-39(1位)

・200mフリーリレー

女 田中・多田羅・山本・村山
 1-59-96(3位)

・800mフリーリレー

男 濱出・生山・西田・山田
 8-30-50(4位)

(決勝結果・男子)

・50m自由形

1. 上田 哲義 (関西大4)	24-83
2. 森井 貴志 (大教大2)	25-10
3. 尾家 久則 (大教大1)	25-14
4. 濱出憲一郎 (神戸大4)	25-21
5. 八木 敦 (関西大4)	25-24
6. 長谷川 良 (流科大2)	25-68
7. 山本 佳史 (関外大4)	25-85
8. 東口 智哉 (流科大2)	26-08

・100m自由形

1. 安永 周一 (流科大3)	54-02
2. 八木 敦 (関西大4)	54-97
3. 森井 貴志 (大教大2)	55-51
4. 濱出憲一郎 (神戸大4)	55-59
5. 宮田 和紀 (甲南大4)	56-22
6. 山本 佳史 (関外大4)	56-53
7. 長谷川 良 (流科大2)	56-61
8. 東口 智哉 (流科大2)	57-68

・200m自由形

1. 安永 周一 (流科大3)	2-01-17
2. 進藤章太郎 (大教大1)	2-03-82
3. 宮田 和紀 (甲南大4)	2-04-43
4. 高田 篤嗣 (関西大2)	2-04-69
5. 仲 寛真 (姫獨大1)	2-04-84
6. 桂 祐介 (関外大4)	2-06-09
7. 西出 健之 (流科大3)	2-06-52
8. 高山 俊隆 (大商大4)	2-08-24

・400m自由形

1. 田北 弘二 (大教大4)	4-13-05
2. 富田 昌哉 (甲南大4)	4-21-44
3. 西出 健之 (流科大3)	4-24-77
4. 進藤章太郎 (大教大1)	4-25-34
5. 高田 篤嗣 (関西大2)	4-27-98
6. 仲 寛真 (姫獨大1)	4-29-72
7. 上田 英明 (関西大1)	4-30-87
8. 酒井 智之 (関西大4)	4-33-01

・1500m自由形

1. 田北 弘二 (大教大4)	16-33-34
2. 富田 昌哉 (甲南大4)	17-13-84
3. 上田 英明 (関西大1)	17-53-25
4. 酒井 智之 (関西大4)	17-54-74
5. 織田 大佐 (甲南大3)	18-14-23
6. 山田 篤 (神戸大4)	18-54-73
7. 松尾 信広 (関西大1)	19-38-46

・100m蝶泳

1. 白井 健介 (甲南大1)	59-06
2. 後藤 鉄平 (流科大1)	1-00-08
3. 尾家 久則 (大教大1)	1-00-95
4. 山本 祥 (関外大1)	1-00-98
5. 吉井 隼人 (関西大1)	1-01-68
6. 清水 祐樹 (流科大3)	1-01-85
7. 高堂 裕輔 (姫獨大3)	1-02-52
8. 牛山 敏典 (甲南大3)	1-02-76

・200m蝶泳

1. 白井 健介 (甲南大1)	2-13-22
2. 後藤 鉄平 (流科大1)	2-13-45
3. 吉井 隼人 (関西大1)	2-18-06
4. 清水 祐樹 (流科大3)	2-24-47
5. 牛山 敏典 (甲南大3)	2-27-30
6. 田口 陽介 (関外大1)	2-29-04
7. 中川 栄一 (大商大4)	2-39-19
8. 前田 行宏 (大商大3)	2-41-20

・100m背泳

1. 西田 憲史 (神戸大3)	1-02-04
2. 根本 康宏 (関外大4)	1-02-72
3. 上田 哲義 (関西大4)	1-02-89
4. 澤 昇三 (甲南大4)	1-02-96
5. 政田 智昭 (流科大2)	1-03-04
6. 高田 浩二 (関外大4)	1-06-50
7. 吉田 亮 (関外大1)	1-06-90
8. 岩本 健 (流科大2)	1-07-14

・200m背泳

1. 西田 憲史 (神戸大3)	2-13-04
2. 政田 智昭 (流科大2)	2-17-21
3. 根本 康宏 (関外大4)	2-17-99
4. 北村 真也 (関西大2)	2-19-25
5. 澤 昇三 (甲南大4)	2-23-27
6. 生山 裕 (神戸大3)	2-23-86
7. 高田 浩二 (関外大4)	2-26-08
8. 岩本 健 (流科大2)	2-29-94

・100m平泳

1. 木本 雄介 (流科大1)	1-09-04
2. 梶尾 邦彦 (甲南大3)	1-09-48
3. 田原 剛 (姫獨大2)	1-09-67
4. 重松 孝治 (大教大4)	1-09-87
5. 石崎 隆裕 (関西大4)	1-10-21
6. 淵上 卓 (大商大4)	1-10-70
7. 藤尾 幸平 (神戸大2)	1-11-28
8. 辻本 潤 (大商大3)	1-22-01

・200m平泳

1. 藤尾 幸平 (神戸大2)	2-32-77
2. 鈴木 和隆 (甲南大1)	2-34-04
3. 木本 雄介 (流科大1)	2-34-64
4. 梶尾 邦彦 (甲南大3)	2-36-98
5. 淵上 卓 (大商大4)	2-37-12
6. 高橋 尚士 (関西大2)	2-37-97
7. 石崎 隆裕 (関西大4)	2-38-68
8. 田中 俊輔 (神戸大3)	2-45-95

・200m個人

1. 上岡 貴光 (流科大2)	2-12-84
2. 松川 大悟 (関西大4)	2-16-62
3. 岸田 俊也 (大教大3)	2-16-66
4. 高橋 尚士 (関西大2)	2-18-67
5. 青田 晋平 (大教大1)	2-19-56
6. 安井 昇 (関外大3)	2-22-69
7. 福島 徹 (流科大3)	2-25-62
8. 田中 亨 (神戸大3)	2-29-03

・400m個人

1. 北村 真也 (関西大2)	4-50-58
2. 松川 大悟 (関西大4)	4-51-26
3. 上岡 貴光 (流科大2)	4-55-41
4. 岸田 俊也 (大教大3)	4-56-72
5. 安井 昇 (関外大3)	5-02-62
6. 青田 晋平 (大教大1)	5-02-88
7. 田中 亨 (神戸大3)	5-18-42
8. 福島 徹 (流科大3)	5-22-05

・400mメドレーリレー

1. 流通科学大学	4-05-10
2. 関西大学	4-07-26
3. 甲南大学	4-08-76
4. 大阪教育大学	4-10-39
5. 神戸大学	4-11-76
6. 関西外国語大学	4-17-90
7. 姫路獨協大学	4-21-03
8. 大阪商業大学	4-26-69

・400mフリーリレー

1. 関西大学	3-41-12
2. 大阪教育大学	3-42-44
3. 流通科学大学	3-44-43
4. 甲南大学	3-47-09
5. 関西外国語大学	3-47-85
6. 神戸大学	3-47-94
7. 姫路獨協大学	3-52-13
8. 大阪商業大学	3-56-54

・800mフリーリレー

1. 流通科学大学	8-11-96
2. 関西大学	8-11-97
3. 甲南大学	8-22-31
4. 神戸大学	8-30-50
5. 大阪商業大学	8-54-94
大阪教育大学	失格
関西外国語大学	棄権

〈決勝結果・女子〉

・50m自由形

- | | |
|-----------------|-------|
| 1. 新村 由恵 (大教大3) | 28-31 |
| 2. 郭 奏利 (甲南大1) | 28-86 |
| 3. 中嶋 朋子 (滋賀大2) | 29-23 |
| 4. 井上絵美子 (大教大4) | 29-24 |
| 5. 松本あかり (滋賀大1) | 30-02 |
| 6. 平野 奈央 (関西大3) | 30-77 |
| 7. 松永 朋子 (京都大1) | 30-97 |
| 8. 浅田 貴子 (関西大1) | 31-26 |

・100m自由形

- | | |
|-----------------|---------|
| 1. 郭 奏利 (甲南大1) | 1-01-57 |
| 2. 津田まどか (関西大2) | 1-02-13 |
| 3. 新村 由恵 (大教大3) | 1-02-36 |
| 4. 金原 志帆 (京女大2) | 1-02-94 |
| 5. 中嶋 朋子 (滋賀大2) | 1-04-37 |
| 6. 井上絵美子 (大教大4) | 1-06-06 |
| 7. 松本あかり (滋賀大1) | 1-09-55 |
| 8. 松永 朋子 (京都大1) | 1-16-58 |

・200m自由形

- | | |
|-----------------|---------|
| 1. 高橋 暢子 (同志社1) | 2-14-92 |
| 2. 金原 志帆 (京女大2) | 2-16-19 |
| 3. 津田まどか (関西大2) | 2-19-83 |
| 4. 篠崎 花子 (大教大3) | 2-35-09 |
| 5. 後藤夏枝子 (関西大3) | 2-44-98 |
| 6. 小谷 頼子 (大教大2) | 2-46-71 |
| 7. 後藤 明子 (滋賀大1) | 2-57-22 |
| 8. 藤本 早苗 (滋賀大3) | 3-01-70 |

・400m自由形

- | | |
|-----------------|---------|
| 1. 尾井詠美子 (同志社2) | 4-47-46 |
| 2. 多田羅美帆 (神戸大3) | 5-03-08 |
| 3. 林 智子 (関西大1) | 5-04-66 |
| 4. 菊崎 美生 (関西大3) | 5-21-64 |
| 5. 篠崎 花子 (大教大3) | 5-33-93 |

・800m自由形

- | | |
|-----------------|----------|
| 1. 尾井詠美子 (同志社2) | 9-55-30 |
| 2. 多田羅美帆 (神戸大3) | 10-33-10 |
| 3. 林 智子 (関西大1) | 10-34-16 |
| 4. 菊崎 美生 (関西大3) | 11-08-91 |
| 5. 下村 友美 (滋賀大3) | 11-22-97 |

・100m蝶泳

- | | |
|-----------------|---------|
| 1. 村山 依子 (神戸大3) | 1-11-45 |
| 2. 平野 奈央 (関西大3) | 1-20-95 |
| 3. 石井 薫子 (滋賀大3) | 1-35-91 |
| 4. 丹波三栄子 (滋賀大2) | 1-45-44 |

・200m蝶泳

- | | |
|-----------------|---------|
| 1. 村山 依子 (神戸大3) | 2-33-39 |
| 2. 後藤夏枝子 (関西大3) | 3-18-94 |
| 3. 石井 薫子 (滋賀大3) | 3-37-43 |
| 4. 丹波三栄子 (滋賀大2) | 4-03-45 |

・100m背泳

- | | |
|-----------------|---------|
| 1. 宮井 裕子 (同志社2) | 1-09-20 |
| 2. 田中 理恵 (神戸大3) | 1-12-83 |
| 3. 西崎 智子 (大教大3) | 1-13-76 |
| 4. 森 奈央子 (大教大3) | 1-22-04 |
| 5. 竹内 成江 (関西大3) | 1-25-57 |
| 6. 井上 里紗 (滋賀大2) | 1-28-15 |
| 7. 赤星 淳子 (滋賀大1) | 1-28-82 |
| 8. 松尾友理子 (滋賀大3) | 1-34-63 |

・200m背泳

- | | |
|-----------------|---------|
| 1. 田中 理恵 (神戸大3) | 2-36-51 |
| 2. 西崎 智子 (大教大3) | 2-40-02 |
| 3. 森 奈央子 (大教大3) | 2-52-94 |
| 4. 竹内 成江 (関西大3) | 3-00-46 |
| 5. 井上 里紗 (滋賀大2) | 3-05-43 |
| 6. 赤星 淳子 (滋賀大1) | 3-11-94 |
| 7. 松尾友理子 (滋賀大3) | 3-21-33 |

・100m平泳

1. 今竹奈津美 (甲南大2)	1-19-16
2. 西本佐代子 (京都大3)	1-21-74
3. 八木麻規子 (大教大3)	1-23-34
4. 岡田 垂弓 (京女大2)	1-24-53
5. 山本 奈穂 (神戸大3)	1-25-00
6. 野崎裕香子 (滋賀大3)	1-28-74
7. 西田野生子 (神戸大2)	1-29-65
8. 桐畑ひふみ (滋賀大2)	1-37-86

・200m平泳

1. 西本佐代子 (京都大3)	2-58-64
2. 八木麻規子 (大教大3)	2-58-86
3. 野崎裕香子 (滋賀大3)	3-04-88
4. 岡田 垂弓 (京女大2)	3-05-77
5. 西田野生子 (神戸大2)	3-13-22
6. 桐畑ひふみ (滋賀大2)	3-34-45
7. 宮内 愛 (滋賀大1)	3-39-40

・200m個メ

1. 田中 一絵 (甲南大3)	2-45-25
2. 加島 宏子 (神戸大4)	2-46-59
3. 後藤 明子 (滋賀大1)	3-21-90
4. 三浦真奈美 (滋賀大3)	3-36-55

・400m個メ

1. 高橋 暢子 (同志社1)	5-26-86
2. 田中 一絵 (甲南大3)	5-30-83
3. 加島 宏子 (神戸大4)	5-58-99
4. 浅田 貴子 (関西大1)	6-07-80
5. 下村 友美 (滋賀大3)	6-13-15

・400mメドレーリレー

1. 神戸大学	4-53-39
2. 大阪教育大学	4-54-72
3. 関西大学	5-11-22
4. 滋賀大学	5-11-86
同志社大学	棄権
甲南大学	棄権

・200mフリーリレー

1. 大阪教育大学	1-57-05
2. 同志社大学	1-57-08
3. 神戸大学	1-59-96
4. 関西大学	2-00-19
5. 滋賀大学	2-01-02
甲南大学	棄権

・400mフリーリレー

1. 同志社大学	4-18-61
2. 大阪教育大学	4-20-63
3. 神戸大学	4-24-98
4. 関西大学	4-25-68
5. 滋賀大学	4-30-26
6. 甲南大学	5-00-19

全国国公立戦

昨年に続き男女ともに団体出場を果たした今大会。大雨が降るなどの悪条件の中、昨年の成績よりも少しでも上げようと、また、一人でも多く決勝に残ろうと、各自全力を尽くした。今年の集大成にふさわしい試合内容だったと思う。

来年はおそらく大幅にメンバーが入れ替わることになる。現状に満足せず、自分がチームを引っ張るんだ、という意識を持って練習して欲しい (濱出記)

★全国国公立大学選手権水泳競技大会 平成10年8月8・9日 於 岡山県水泳場

・50m自由形

男 濱出 25-52
女 多田羅 30-45

・100m自由形

男 濱出 55-72
津田 57-78

・200m自由形

男 山田 2-09-36
津田 2-08-36
女 田中 2-21-28

・400m自由形

男 山田 4-38-51
女 多田羅 5-04-71

・100m蝶泳

女 村山 1-11-78

・200m蝶泳

女 村山 予 2-34-16
決 2-35-47(6位)

・100m背泳

男 西田 予 1-02-61
決 1-02-80(8位)
生山 1-06-80

・200m背泳

男 西田 予 2-14-71
決 2-13-70(4位)
生山 2-23-08

・100m平泳

男 藤尾 1-10-75
田中(俊) 1-14-49
女 西田 1-29-48
山本 棄権

・200m平泳

男 藤尾 2-31-20
田中(俊) 2-45-97
女 西田 3-10-88

・200m個人メ

男 田中(亨) 2-27-70
神蘭 2-34-06
女 田中 予 2-36-00
決 2-34-05(6位)
加島 2-49-58

・400m個人メ

男 田中(亨) 5-17-32
神蘭 5-43-97
女 加島 6-02-22

・400mメドレーリレー

男 西田・藤尾・山田・濱出
予 4-10-69
決 4-12-79(8位)
女 田中・山本・村山・多田羅
予 4-53-11
決 4-54-54(7位)

・200mフリーリレー

女 多田羅・田中・山本・村山
2-00-15

・400mフリーリレー

男 西田・濱出・山田・津田
3-49-36
女 多田羅・山本・村山・田中
予 4-23-42
決 4-25-15(8位)

・800mフリーリレー

男 濱出・生山・西田・津田
8-29-13

(決勝結果・男子)

・50m自由形

1. 数野 一郎 (筑波大2) 24-25
2. 清水 昭宏 (群馬大2) 24-56
3. 桑原 和馬 (群馬大1) 24-70
4. 原田 哲次 (鹿屋体大4) 24-81
5. 斎藤 篤 (東学芸大4) 24-88
6. 森井 貴志 (大教大2) 25-08
7. 杉山 誠 (筑波大4) 25-33
8. 尾家 久則 (大教大1) 25-54

・100m自由形

1. 清水 潤 (筑波大3) 53-12
2. 前田 裕之 (筑波大4) 53-38
3. 竹内 秀夫 (佐賀大3) 54-21
4. 東山 祐三 (筑波大4) 54-30
5. 保木本 淳 (広島大3) 54-89
6. 尾家 俊康 (京都大4) 55-01
7. 野田 祐介 (東京大1) 55-80
8. 亀川 文徳 (鹿屋体大2) 55-94

・200m自由形

1. 鈴木 将胤 (筑波大3) 1-58-50
2. 堀之内 健 (東学芸大2) 1-58-54
3. 田北 弘二 (大教大4) 1-58-85
4. 池田 裕志 (信州大3) 1-59-50
5. 工藤 力也 (筑波大2) 1-59-64
6. 板橋 完 (東北大2) 2-00-05
7. 白倉 祐一 (信州大2) 2-00-06
8. 尾家 俊康 (京都大4) 2-01-82

・400m自由形

1. 宮崎 貢 (鹿屋体大1) 4-10-15
2. 鈴木 将胤 (筑波大3) 4-10-48
3. 田北 弘二 (大教大4) 4-12-49
4. 池田 裕志 (信州大3) 4-16-85
5. 梅木 信輔 (鹿屋体大1) 4-17-06
6. 木下 卓 (群馬大3) 4-20-34
7. 板橋 完 (東北大2) 4-21-07
8. 中野 浩樹 (鹿屋体大1) 4-23-57

・100m蝶泳

1. 田中 孝昌 (鹿屋体大4) 57-07
2. 石黒 雄介 (筑波大1) 57-22
3. 清澤 芳寛 (広島大1) 58-28
4. 村田 洋明 (東学芸大2) 58-53
5. 山田 将人 (東水産大2) 58-81
6. 野田 義人 (岡山大1) 58-84
7. 谷口 彰史 (大市大2) 59-26
8. 山内 伸浩 (名古屋大3) 59-88

・200m蝶泳

1. 田中 孝昌 (鹿屋体大4) 2-05-75
2. 平嶋 純 (筑波大2) 2-05-90
3. 子安 健司 (東学芸大1) 2-07-93
4. 村田 洋明 (東学芸大1) 2-08-70
5. 栗山 一平 (筑波大1) 2-11-23
6. 奥住 広臣 (鹿屋体大4) 2-11-51
7. 林田 鉄徳 (東京大2) 2-12-86
8. 柴田 善信 (鹿屋体大4) 2-18-36

・100m背泳

1. 安藤 陽彦 (香川大3) 1-00-66
2. 大場 怜司 (東農工大1) 1-00-91
3. 林 真也 (佐賀大3) 1-01-32
4. 星野 晃敏 (弘前大2) 1-02-17
5. 鷺崎 亮太 (熊本大2) 1-02-31
6. 斎藤 大祐 (岩手大2) 1-02-35
7. 渋谷 嘉直 (秋田大3) 1-02-65
8. 西田 憲史 (神戸大3) 1-02-80

・200m背泳

1. 錦織 篤 (筑波大2) 2-09-40
2. 安藤 陽彦 (香川大3) 2-10-29
3. 林 真也 (佐賀大3) 2-12-00
4. 西田 憲史 (神戸大3) 2-13-70
5. 星野 晃敏 (弘前大4) 2-14-36
6. 建部 祥吾 (筑波大2) 2-14-65
7. 鷺崎 亮太 (熊本大2) 2-17-82
8. 渋谷 嘉直 (秋田大3) 2-17-93

・100m平泳

1. 神田 祥章 (鹿屋体大2) 1-04-96
2. 順藤 秀之 (群馬大1) 1-06-12
3. 河野 洋志 (大分大1) 1-06-64
4. 藤瀬 裕之 (広島大2) 1-07-31
5. 久保田雅彦 (群馬大3) 1-07-36
6. 笹山 晋寛 (福岡教大4) 1-07-92
7. 元祐 謙吾 (金沢大3) 1-08-29
8. 松浦 高志 (筑波大4) 1-09-18

・200m平泳

1. 神田 祥章 (鹿屋体大2) 2-20-68
2. 順藤 秀之 (群馬大1) 2-24-20
3. 玉山 頼和 (筑波大3) 2-24-71
4. 河野 洋志 (大分大1) 2-25-64
5. 藤瀬 裕之 (広島大2) 2-27-44
6. 小池 和也 (群馬大1) 2-27-89
7. 笹山 晋寛 (福岡教大4) 2-30-92
8. 元祐 謙吾 (金沢大3) 2-32-72

・200m個メ

1. 坂井 亮介 (筑波大1) 2-10-92
2. 小坂 寛之 (金沢大3) 2-12-12
3. 山田 将人 (東水産大2) 2-14-54
4. 重村 直輝 (鹿屋体大1) 2-16-06
5. 小池 和也 (群馬大1) 2-16-97
6. 矢野 孝典 (筑波大1) 2-17-25
7. 岸田 俊也 (大教大3) 2-18-08
8. 保延 恒 (北海道大4) 2-18-20

・400m個メ

1. 鈴木 一夫 (筑波大3) 4-35-54
2. 坂井 亮介 (筑波大1) 4-38-56
3. 小坂 寛之 (金沢大3) 4-44-41
4. 梅木 信輔 (鹿屋体大1) 4-44-82
5. 重村 直輝 (鹿屋体大1) 4-52-60
6. 岸田 俊也 (大教大3) 4-56-45
7. 保延 恒 (北海道大4) 4-56-67
8. 大田 哲也 (京都大2) 4-57-38

・400mメドレーリレー

1. 筑波大学 3-53-16
2. 金沢大学 4-03-36
3. 広島大学 4-03-74
4. 鹿屋体育大学 4-07-38
5. 群馬大学 4-09-61
6. 東京学芸大学 4-09-99
7. 大阪教育大学 4-11-12
8. 神戸大学 4-12-79

・400mフリーリレー

1. 筑波大学 3-33-85
2. 東京学芸大学 3-41-56
3. 鹿屋体育大学 3-42-21
4. 大阪教育大学 3-42-66
5. 金沢大学 3-42-80
6. 名古屋大学 3-44-04
7. 京都大学 3-45-58
8. 福岡教育大学 3-46-97

・800mフリーリレー

1. 筑波大学 7-49-70
2. 鹿屋体育大学 8-04-14
3. 大阪教育大学 8-07-30
4. 名古屋大学 8-15-82
5. 東京学芸大学 8-16-15
6. 群馬大学 8-19-17
7. 金沢大学 8-21-31
8. 広島大学 8-22-32

(決勝結果・女子)

・50m自由形

1. 新村 由恵 (大教大3) 27-86
2. 鈴木亜貴子 (千葉大2) 27-96
3. 吉田 麻紀 (東学芸大4) 28-15
4. 菅野 輝美 (筑波大1) 28-27
5. 曾我部絵美子 (群馬大1) 28-33
6. 門倉 里美 (千葉大1) 28-36
7. 丸野 亮子 (筑波大4) 28-98
8. 星原 音夢 (福岡教大1) 29-18

・100m自由形

1. 門倉 里美 (千葉大1) 1-00-50
2. 鈴木亜貴子 (千葉大2) 1-00-86
3. 盛 恵美 (鹿屋体大1) 1-00-91
4. 菅野 輝美 (筑波大1) 1-01-78
藤本 文香 (鹿屋体大2) 1-01-78
6. 中山 梨花 (鹿屋体大2) 1-01-90
7. 松崎 里美 (広島大1) 1-03-25
8. 新村 由恵 (大教大3) 1-03-81

・200m自由形

1. 江口 和美 (筑波大3) 2-09-13
2. 盛 恵美 (鹿屋体大1) 2-10-55
3. 三宅 愛子 (筑波大2) 2-11-54
4. 中山 梨花 (鹿屋体大2) 2-13-48
5. 児玉 宣子 (名古屋大1) 2-14-66
6. 加藤 静香 (東学芸大3) 2-15-96
7. 原 しのぶ (福岡教大1) 2-16-42
8. 田中美英子 (香川大1) 2-19-72

・400m自由形

1. 江口 和美 (筑波大3) 4-28-20
2. 森 むつみ (鹿屋体大1) 4-29-64
3. 三宅 愛子 (筑波大2) 4-29-66
4. 深野 美保 (東学芸大3) 4-42-26
5. 児玉 宣子 (名古屋大1) 4-42-47
6. 原 しのぶ (福岡教大1) 4-42-80
7. 加藤 静香 (東学芸大3) 4-49-34
8. 田中美英子 (香川大1) 4-59-73

・100m蝶泳

1. 木場さやか (福岡教大1) 1-05-08
2. 安斎美也子 (鹿屋体大2) 1-05-43
3. 安田 由生 (東学芸大2) 1-06-07
4. 今村ひとみ (長崎大2) 1-06-21
5. 原田 理恵 (筑波大3) 1-06-46
6. 吉田 麻紀 (東学芸大4) 1-06-61
7. 春名 美佳 (筑波大2) 1-07-88
8. 佐藤 寛子 (金沢大4) 1-08-91

・200m蝶泳

1. 木場さやか (福岡教大1) 2-19-93
2. 安斎美也子 (鹿屋体大2) 2-25-25
3. 林 百華 (北教大2) 2-26-81
4. 羽田 和美 (熊本大1) 2-29-58
5. 大野由紀子 (岡山大3) 2-32-07
6. 村山 依子 (神戸大3) 2-35-47
7. 杉岡 佳織 (香川医大4) 2-36-99
8. 山本 直美 (三重短大2) 2-47-25

・100m背泳

1. 五十嵐静保 (島根女短1) 1-05-94
2. 李 昌夏 (筑波大2) 1-05-95
3. 和田 理恵 (東学芸大4) 1-07-89
4. 平原 結枝 (広島大2) 1-08-42
5. 小口 英恵 (新潟大2) 1-09-16
6. 山川 真澄 (秋田大2) 1-09-98
7. 相良 幸恵 (岡山大1) 1-11-06
8. 川原のぞみ (新潟大5) 1-11-87

・200m背泳

1. 李 昌夏 (筑波大2) 2-19-75
2. 五十嵐静保 (島根女短1) 2-22-82
3. 和田 理恵 (東学芸大4) 2-27-14
4. 平原 結枝 (広島大2) 2-28-42
5. 久保田 恵 (群馬大1) 2-28-70
6. 小口 英恵 (新潟大2) 2-29-41
7. 畑田 智子 (鳥取大3) 2-30-65
8. 川原のぞみ (新潟大5) 2-31-57

・100m平泳

1. 阿部 幸 (鹿屋体大4) 1-13-71
2. 折笠 友子 (鹿屋体大1) 1-14-00
3. 伊東佳菜子 (筑波大1) 1-14-21
4. 星原 音夢 (福岡教大1) 1-17-22
5. 澤田 真友 (鹿屋体大1) 1-17-31
6. 堀川 絵美 (徳島大1) 1-17-62
7. 土生 美佳 (大女大3) 1-18-40
8. 松田 恵里 (東学芸大3) 1-19-46

・200m平泳

1. 阿部 幸 (鹿屋体大4) 2-36-30
2. 折笠 友子 (鹿屋体大1) 2-36-71
3. 伊東佳菜子 (筑波大1) 2-36-89
4. 澤田 真友 (鹿屋体大1) 2-45-25
5. 堀川 絵美 (徳島大1) 2-49-01
6. 土生 美佳 (大女大3) 2-50-00
7. 芝田 尚子 (浜松医大2) 2-51-74
8. 松田 恵里 (東学芸大3) 2-52-72

・200m個メ

1. 斎藤 翠 (筑波大4) 2-23-17
2. 猿楽 恵美 (筑波大1) 2-23-78
3. 森 むつみ (鹿屋体大1) 2-24-48
4. 相崎 美希 (東学芸大3) 2-26-26
5. 相良 幸恵 (岡山大1) 2-28-80
6. 田中 理恵 (神戸大3) 2-34-05
7. 高武 知恵 (高知大2) 2-35-83
8. 畑田 智子 (鳥取大3) 2-37-51

・400m個メ

1. 猿楽 恵美 (筑波大1) 4-59-49
2. 林 まなみ (筑波大4) 5-03-02
3. 相崎 美希 (東学芸大3) 5-07-52
4. 斎藤 翠 (筑波大4) 5-15-10
5. 深野 美保 (東学芸大3) 5-18-34
6. 渋谷 麻子 (佐賀大1) 5-31-16
7. 豊川恵理香 (弘前大1) 5-38-63
8. 佐藤 寛子 (金沢大4) 5-39-20

・400mメドレーリレー

1. 筑波大学 4-26-98
2. 東京学芸大学 4-31-16
3. 鹿屋体育大学 4-35-32
4. 福岡教育大学 4-40-84
5. 千葉大学 4-49-73
6. 広島大学 4-51-31
7. 神戸大学 4-54-54
8. 新潟大学 4-56-23

・200mフリーリレー

1. 筑波大学 1-51-78
2. 鹿屋体育大学 1-53-56
3. 千葉大学 1-54-58
4. 東京学芸大学 1-54-73
5. 福岡教育大学 1-55-17
6. 大阪教育大学 1-57-88
7. 広島大学 1-58-80
8. 新潟大学 1-59-18

・400mフリーリレー

1. 筑波大学 4-02-51
2. 鹿屋体育大学 4-05-33
3. 東京学芸大学 4-10-13
4. 福岡教育大学 4-11-51
5. 千葉大学 4-13-75
6. 広島大学 4-22-92
7. 新潟大学 4-24-03
8. 神戸大学 4-25-15

関西女子水球リーグ戦 8/11~14

昨年度から水泳部内を駆動にまきこみつつ結成された女子ボロチームですが、その私達がなんとか(むりやり?)出場した初めての(唯一の)試合です。

この大会は女子チームであれば年齢に関係なく出場できるので、下は小学生から上は?オの大ベテランまで、対戦相手によってレベルが大きくちがいました。目標は、「1点入れよう!」、「1勝!」。ところが基礎練中心だったので実戦練習があまりできていなかったのも、「どう動けばいいかわからない!」。泳ぎ自体では決して劣ってはいないのですが、ボールがつかない、シュートがうてない...。チャンスはたくさんあっても、それを生かせない、の繰り返しで、結局終わってみると全敗...。1点の目標は達成できたものの、やっぱりもっと練習をする必要を感じました。

8/11 茨木 12-3 神戸

茨木ボンバーズ 15-0 神戸

8/12 踏水会 25-2 神戸

神戸 4-14 乙訓

8/13 神戸 1-6 甲南

平城 9-6 神戸

8/14 神戸 4-5 甲南中

市大戦

今年の市大戦は我が神戸大学にて行われた。今年度も市立大には多くの新人が入部し、新入生の数では敗北してしまったが、神大水泳部全員が一丸となり、勝利をつかむことができた。今年もOB諸先輩方のご援助を賜り、素晴らしい大会となりました。

(芦名 記)

★大阪市立大学神戸大学対抗水上競技大会 平成10年8月16日 於 神戸大学六甲台プール

(競泳)

・100m自由形

西田(憲) 57-12 (1位)
津田 58-39 (3位)
久保 1-01-75(6位)

・400m自由形

西田(憲) 4-32-07(1位)
津田 4-50-65(2位)
神園 5-06-68(3位)

・800m自由形

生山 9-56-79(1位)
田中(亨) 10-06-33(2位)
村山 10-29-97(4位)

・200m蝶泳

藤尾 2-37-56(1位)
生山 2-43-39(2位)
八十島 失格

・200m背泳

西田(憲) 2-21-64(1位)
田中(俊) 2-39-44(3位)
田中(亨) 2-44-81(4位)

・200m平泳

藤尾 2-33-13(1位)
田中(俊) 2-40-91(2位)
生山 2-56-01(4位)

・200m個メ

田中(亨) 2-30-90(1位)
藤尾 2-31-75(2位)
津田 2-43-97(5位)

・200mメドレーリレー

神大 2-19-60(1位)

・400mメドレーリレー

神大A 4-23-79(1位)
神大B 5-04-64(オ)

・200mフリーリレー

神大A 2-07-78(1位)
神大B 2-40-38(オ)

・800mフリーリレー

神大 8-39-65(1位)

◎総合(競泳)

1位 神戸大学 126点
2位 大阪市立大学 71点

(水球)

神戸大学 大阪市立大学
2 2 - 4

◎総合

1位 神戸大学
2位 大阪市立大学

西日本学生選手権

ついに関学・立命を倒し、堂々優勝。塚本善隆が最優秀選手に選ばれる。

華々しい輝きを放つ栄光の関西学生選手権2連覇から、5年の月日が流れた。私はその栄光に対する誇りを、大場先輩や服部先輩、中村先輩、西野先輩の言動から感じ取られた。また当然、銃士に憧れるダルタニアンのように、当時の諸先輩方が成し遂げた関西学生選手権優勝に、私は強く憧れていた。

その憧れは、平成10年度のシーズンにおいて、ほぼ現実のものとなった。(ここで「ほぼ」というのは、関西学生選手権ではなく、西日本選手権優勝だからである)つまり、平成10年度西日本学生選手権で、我々はだれにも負けなかったのだ。

平成9年度のシーズンは、中尾元主将の活躍と梅本元主務のフォローと共に思い出される関学4連覇を阻む価値ある勝利や、インカレ初勝利といった戦績を残した。3大タイトル(春・秋の関西学生選手権、西日本学生選手権)は、すべて3位という結果だった。

向上心の強い人間ならば、常に上を目指したいといった欲が出るのが自然だ。やがて私は、3位という結果に不満を持つようになってきた。関学・立命をくだし優勝するためにはどうすべきか、と暇さえあれば考えるようになっていた。

平成9年度のタイトルを分けあった関学・立命は、体育推薦制度(セレクション)で水球レベルで優秀な人材を集めているとはいえ、同じ人の子、同じ大学生である。正しい方向性をもった効率のよい練習と、「勝つ」ことに対する強い意志、そして相手校の緻密な研究があれば上位2校に勝ると信じていたし、皆もそう信じていたと思う。

そして、名古屋以西の大学が集まり、「西日本王者」の称号を得るべく、本稿の核心である平成10年度西日本学生選手権が開催された。

我々の参加できる選手権では、西日本学生選手権は、規模において、日本学生選手権に次ぐ大きな選手権といえる。関西学生選手権よりも参加大学数が多く、そのためトーナメント方式が取られていた。

とはいえ、準決勝では関学と、そして決勝で立命と対戦する組み合わせである。総当たりとあまり変わらず、優勝するためには、両校を連続で倒す必要があった。

1回戦と2回戦は、大阪工業大学と広島大学であり、問題なく勝利した。

準決勝は、対関学戦であった。ベンチには、柳田部長が、お忙しい中をわざわざ京都大学プールまで観戦にかけつけてくれた。態度から教養を感じさせる温かい存在感が、チームを戦う集団へと、より引き締めた。

対関学戦がはじまった。

エース・塚本を中心としたオフェンスが十分機能し、試合は4Qを終えて、スコアは10-10。Vゴールの延長線へと突入した。

この死闘を制す一連のプレーは、林君に始まり、林君で終わった。林君のパスカットから、チームの冷静沈着なまとめ役である井村君が最後をまとめてくれた。落ち着きはらった井村君が、フローターでミスマッチになっていた林君へジャストパス！それを林君が、思い切りよくバックシュート!!!

審判は、試合終了の笛を吹いた。死闘が終わった。会場は少しの歓声と、笛の音をかき消す、大きなよめきに包まれた。

私は泳いで体が濡れているのを忘れ、柳田先生に抱きついた。私が濡れているにもかかわらず、柳田先生も一緒に抱きついて飛び上がって喜んでくれた。

試合後の整列では、皆胸を張り、誇らしげだった。誇るにも訳がある。関学は、一般入試とは別に体育選抜入試（セレクション）をし、冬も室内プールで毎日練習している。つまり、環境的に圧倒的に劣っている我々が、関学を打ち倒すことは、まさに痛快っと言うほかない。

しかし午後には、昨年度の西日本覇者である、立命館大学との試合が待ち構えている。我々戦士にまだ、休息は許されなかった。午後からの試合を頭の中で思い浮かべ、それぞれ夢にまで見た決勝の舞台へと心弾ませていた。

午後の決勝である立命戦が始まった。

何といっても、この試合で圧巻だったのは中島君であろう。

彼はミドルシュートを、4本も敵ゴールにぶち込んだ。しかも関西ベスト7ゴールキーパー・甲良君からである。私はそのあまりの凄さに、試合中、中島君に抱きつきたくなっただけである。女にふられても、ゴールにはふられなかったようだ。

もちろん息の根は、1998年度主任の我らがリーダー、六甲台在住のモンキー・岡本が決めた。退水のピンチを守った後のカウンターという最高効率のトップ抜けで、敵ゴールに決勝点を挙げた。ドリブルをしている彼に、敵二人は顔をつけて泳いでも全く追いつかなかった。シュートは、「うめき声フェイク」という、いかにも彼らしい動物的なものだった。

長く厳しい春の王者・立命の反撃を凌ぎ、その賜杯を我らが手中にするときがきた。

(月見の宴で、この賜杯に入れたビールの味は、格別であった)

私は、誰よりもまず最初に井村君に泳ぎよった。平成9年度における、屈辱から這上がるきっかけとなった3年連続関西学生選手権優勝中の対関学戦勝利以来、実に1年以上ぶりに、井村君とハイタッチをした。

井村君も、それを思い出したようで、「1年ぶりだな。ついにやったな」と白い歯をむき出して笑ってそう言った。

ちなみに、栄誉ある最優秀選手には、『神大の顔』である、ディフェンス主任の塚本君が選ばれた。攻守にわたって、効果的なプレーを随所に見せたことが評価されたのであろう。ちなみに、関学のエースで得点王でもあった田中君から、アグレッシブなインサイド・ワークにより退水を重ね、永久退水にしたのは、関学戦の大きな勝因であった。立命戦でも、息の根を止めるダイレクト・ボレー・シュートを華麗に放った。

二試合とも、何度も追いついては、追い抜かれるといったシーソーゲームだった。しかし皆、金監督の強い意志である「常勝・神大」を胸に秘め、この激戦を戦い、そしてどのチームにも負けなかった。

それはまさに「凌泳」（＝耐え凌ぎながらも、つらい練習を糧として、粘り強く泳ぐ）を地でいく試合だったといえよう。

総じて、常勝への強い意志と「凌泳魂」こそが、勝ち取った西日本選手権優勝であった。

余談になるが、水泳部が、素晴らしい戦績を2年連続で残せたことは、幹部の引継ぎがスムーズにいったことの証であろう。幹部の頑張りが、この成功の大きな要因であった。

平成9年度のシーズン、浜出君はその温かい人柄でチームのバランスを取った。山田君は、それをしっかりとサポートした。土井君は、総務部長に最適のなんでも屋だった。とりわけ井村君は、自分の学業を捨て、チームのために戦った。逆説的であるが、自己犠牲の覚悟をトップが持ったことが、井村君への求心力と水球チームの躍進を支えていた。

平成10年度のシーズンは、しっかりとした法学の知識体系をもった井畑君が、自分自身が飛躍的にタイムを縮める成長を示すことにより『勝利』といった結果だけでなく、練習のプロセスに内在する『規範』を、厳しく周囲に再認識させた。『勝利』とは結果にすぎず、その結果に向かう「勝ちたい」といった姿勢の重要性が、彼からしっかりと伝わった。練習中の必死に泳ぐ彼を見た際、私は、人としての尊厳をそこに発見し、流れる涙を押さえることなどできなかった。それぞれにユニークで真面目な岡本君、西田君、そして田中君はその任務をしっかりと全うした。三留さんは、女子水球の難しい立ちあげに、よく頑張っていた。何より、多田羅さん率いる女子競泳は、男子の影を大変うすくした。

追伸

中島君は、西日本選手権の帰りの電車の中で、「あれが関西ベストゴールキーパーか？俺のシュートにかすりもしなかったぜっ！もうちょっと練習した方がいいんじゃないか？」と調子に乗りまくった。

西村君は、平成9年度の春の関西学生選手権のメダルを、13人の人数枠に入っていなかったため、もらえなかった。その際に、「来年は自分の力で取ります」と目に炎を浮かべいった。平成10年度の春の関西学生選手権の記念写真では、しっかりとメダルを胸につけ、Vサインをして笑っていた。(ちなみに中島君は両手を挙げてガッツポーズ)

二人とも、実に頼もしくなった。ここに、平成10年度の『凌泳』に書いた、待望の世代交代の大波がやってきた。タイハイ(中島君)、ゲーリー(西村君)、よくがんばった。君達のやる気が、西日本チャンピオンに大きくつながったんだ。

きたぜ、ビッグウェンズデーが！未来は君達の手の手の中だ！ (成田記)

平成10年8月21日～23日 於 京都大学プール

1 回 戦

神戸大学	Q	大阪工業大学
9	1	0
7	2	0
12	3	1
7	4	0
35	計	1

1 西村	7 佐々木	13 演出 ②
2 井村 ⑤	8 中島 ③	
3 岡本 ③	9	
4 林 ⑥	10	
5 塚本 ⑩	11	
6	12 成田 ⑥	

2 回 戦

神戸大学	Q	広島大学
2	1	0
0	2	0
3	3	0
4	4	1
9	計	1

1 西村	7 佐々木	13 演出
2 井村 ①	8 中島 ①	
3 岡本 ②	9	
4 林 ②	10	
5 塚本 ①	11	
6	12 成田 ②	

準 決 勝

神戸大学	Q	関西学院大学
3	1	2
4	2	2
2	3	4
1	4	2
1	延	0
11	計	10

1 西村	7 佐々木	13 演出
2 井村	8 中島	
3 岡本 ②	9	
4 林 ④	10	
5 塚本 ③	11	
6	12 成田 ②	

決 勝

神戸大学	Q	立命館大学
1	1	2
1	2	1
4	3	2
3	4	2
9	計	7

1 西村	7 佐々木	13 濱出
2 井村 ①	8 中島 ④	
3 岡本	9	
4 林	10	
5 塚本 ③	11	
6	12 成田 ①	

- 優 勝 神戸大学
 2 位 立命館大学
 3 位 関西学院大学

近 国

全国公に引き続き、屋外での試合というのにあいにくの雨。今年も両女は健在でした。しかし、2日目は応援の方々が晴れ男のせいかわり、いいコンディションで泳げました。一般のプールと隣接していたため、そちらの休憩時間には大勢のギャラリーが試合会場を取り囲み、少々驚かされましたが、なかなか味わえないことなので楽しかったです。

この試合は今シーズンの締めでしたが、引退試合の人あり、デビュー戦の人ありと充実していたと思います。来シーズンの活躍が期待できる選手も一回生を含め大勢いるので、オフシーズンを大事に過ごして欲しいです。

ただ女子に関しては関カレ同様、数の弱さを痛感させられました。来シーズンに不安が残りますが、この夏泳を読む頃にはこの心配が杞憂で終わることを切に願います。

試合後のコンパは4回生の引退コンパとなり、思い出深いコンパの一つになりました。全国公に出場できる4回生が増えたことで、シーズンの終りに引退コンパを行えるようになり、非常に喜ばしいと思います。来年も多く選手が全国公に出場し、引退試合を気持ちよく終え、おいしいお酒を味わってくれることを心より願っています。

(多田羅 記)



★近畿地区国立大学体育大会 平成10年8月27・28日 於 山城総合運動公園競泳プール

・50m自由形

- 男 久保 予 26-88
 決 26-92 (6位)
 1位 森井 貴志 (大教大2)
 25-29
 2位 尾家 久則 (大教大1)
 25-46
 3位 戸麻 文彦 (京都大1)
 26-13
 女 多田羅 予 30-25
 決 30-16 (2位)
 三留 34-38
 堀内 34-69 (才)
 石原 50-10 (才)
 1位 井野 香子 (奈教大1)
 29-60
 3位 松本あかり (滋賀大1)
 30-29

・100m自由形

- 男 津田 予 58-68
 決 58-29 (7位)
 八十島 1-02-02
 岡部 1-05-63
 久保 1-01-08 (才)
 1位 進藤章太郎 (大教大1)
 55-49
 2位 森井 貴志 (大教大2)
 56-50
 3位 福岡 徳馬 (京都大3)
 56-79
 女 多田羅 予 1-10-46
 決 1-05-94 (3位)
 三留 1-20-45

- 堀内 1-20-10 (才)
 1位 中嶋 朋子 (滋賀大2)
 1-03-59
 2位 井上絵美子 (大教大4)
 1-04-40

・200m自由形

- 男 津田 予 2-11-35
 決 2-06-67 (4位)
 八十島 2-19-76
 神蘭 2-23-61
 1位 進藤章太郎 (大教大1)
 2-01-97
 2位 佃 康弘 (大阪大2)
 2-04-32
 3位 福岡 徳馬 (京都大3)
 2-05-95
 女 田中 予 2-20-67
 決 2-16-82
 (1位・大会新)

- 2位 中嶋 朋子 (滋賀大2)
 2-26-94
 3位 下村 友美 (滋賀大3)
 2-27-03

・400m自由形

- 男 田中(亨) 予 4-50-98
 決 4-46-18 (5位)
 生山 予 4-54-46
 決 4-51-46 (6位)
 森山 5-18-75
 1位 田北 弘二 (大教大4)
 4-13-14

- 2位 塚本 貴幸 (京都大1)
 4-37-87
 3位 柳川 元 (京教大2)
 4-40-28
 女 田中 光 4-57-16 (1位)
 2位 下村 友美 (滋賀大3)
 5-28-48
 3位 篠崎 花子 (大教大3)
 5-30-39

・800m自由形

- 男 森山 11-15-53
 岡部 11-49-15
 井畑 12-30-90 (才)
 1位 田北 弘二 (大教大4)
 8-38-44
 2位 柳川 元 (京教大2)
 9-42-44
 3位 塚本 貴幸 (京都大1)
 9-43-17

・100m蝶泳

- 女 村山 決 1-10-25 (1位)
 2位 加藤 陽子 (滋医大1)
 1-15-07
 3位 牟田 恭子 (奈女大2)
 1-16-30

・200m蝶泳

- 女 村山 決 2-33-10 (1位)
 2位 石井 薫子 (滋賀大3)
 3-36-77
 3位 丹波三栄子 (滋賀大2)
 4-08-21

・100m背泳

- 男 西田 予 1-02-38(大鐘)
 決 1-02-82(1位)
 生山 予 1-14-31
 決 1-06-29(3位)
 田中(俊) 予 1-14-08
 決 1-15-30(9位)
 2位 堀田 和秀(兵教大3)
 1-03-93

・200m背泳

- 男 西田 予 2-16-33
 決 2-14-08
 (1位・大会新)
 2位 堀田 和秀(兵教大3)
 2-20-69
 3位 長友 靖浩(大阪大1)
 2-28-33

・100m平泳

- 男 藤尾 予 1-13-76
 決 1-11-23(3位)
 田中(俊) 予 1-15-74
 決 1-16-81(9位)
 中村 1-21-90
 井畑 1-39-52
 1位 掛谷 裕一(大外大2)
 1-09-37
 2位 重松 孝治(大教大4)
 1-10-60
 女 西田 予 1-30-83
 決 1-28-87(5位)
 1位 西本佐代子(京都大3)
 1-21-41
 2位 八木麻規子(大教大3)
 1-22-24
 3位 野崎裕香子(滋賀大3)
 1-28-40

・200m平泳

- 男 藤尾 予 2-40-28
 決 2-33-63(1位)
 2位 重松 孝治(大教大4)
 2-37-55
 3位 池田 桂岡(大阪大3)
 2-38-41
 女 山本 予 3-14-05
 決 3-02-44(3位)
 西田 予 3-16-47
 決 3-13-62(5位)
 1位 八木麻規子(大教大3)
 2-55-92
 2位 西本佐代子(京都大3)
 2-57-75

・200m個メ

- 男 神園 予 2-38-34
 決 2-34-73(8位)
 芦名 2-43-27
 井畑 3-13-58
 藤尾 2-31-02(才)
 1位 岸田 俊也(大教大3)
 2-17-90
 2位 青田 晋平(大教大1)
 2-19-66
 3位 井上 秀幸(和 大3)
 2-24-79
 女 山本 予 2-55-94
 決 2-50-26(4位)
 加島 稜権
 1位 井上絵美子(大教大4)
 2-39-55
 2位 松永 朋子(京都大1)
 2-46-05
 3位 横山 由佳(大教大1)
 2-46-67

・400m個メ

- 男 田中(亨) 予 5-30-80

決 5-18-95(4位)

- 芦名 予 5-57-69
 決 5-54-68(8位)
 1位 岸田 俊也(大教大3)
 5-00-33
 2位 青田 晋平(大教大1)
 5-06-15
 3位 山田 直治(京都大2)
 5-18-65

・400mメドレーリレー

- 男 西田・藤尾・生山・津田
 4-13-83(3位)
 芦名・中村・田中俊・岡部
 4-54-25(才)
 1位 大阪教育大学
 4-11-50
 2位 京都大学
 4-12-33
 女 田中・山本・村山・多田羅
 4-53-69(1位)
 2位 大阪教育大学
 5-02-17
 3位 滋賀大学
 5-16-33

・200mフリーリレー

- 男 西田・生山・津田・久保
 1-45-17(3位)
 1位 大阪教育大学
 1-40-01
 2位 京都大学
 1-43-02
 女 多田羅・田中・山本・村山
 2-01-19(3位)
 1位 大阪教育大学
 1-57-29
 2位 滋賀大学
 2-01-13

・400mフリーリレー

女 多田羅・山本・村山・田中

4-26-86(2位)

1位 大阪教育大学

4-21-48

3位 滋賀大学

4-30-21

・800mフリーリレー

男 西田・生山・津田・田中亨

8-40-17(3位)

1位 大阪教育大学

8-13-10

2位 京都大学

8-31-50

◎総合

男

1位 大阪教育大学 151点

2位 京都大学 129点

3位 神戸大学 81点

4位 大阪大学 80点

5位 和歌山大学 33点

6位 兵庫教育大学 27点

女

1位 滋賀大学 102点

2位 大阪教育大学 99点

3位 神戸大学 90点

4位 大阪外国語大学 40点

5位 奈良女子大学 35点

6位 大阪大学 28点

旧 三 商 大 戦

今年の三商戦は、大阪市立大学のプールにて行われた。この伝統のある三商大戦は、今年シーズンをしめくくる試合であるということもあってか、各大学の選手も気合いの入りは、例年以上であったように思える。

結果の方は、競泳、水球ともに神大の勝利であったが、三大学の實力は拮抗しており、好ゲームとなったのは言うまでもない。

この試合によって三大学がお互いに影響し合い来シーズンへの自信へと繋がれば、来年は、さらにレベルの高い試合が期待できるであろう。また試合後のコンパにおいても、お互いの大学が健闘を称え合い、親睦を深めることができた。

(神園 記)

★旧三商大水上競技大会 平成10年8月30日 於 大阪市立大学プール

〈競泳〉

・100m自由形

津田 58-66(1位)

久保 1-05-43(4位)

八十島 1-09-06(5位)

村山 1-10-62(オ)

三留 1-21-53(オ)

堀内 1-21-86(オ)

新里 1-23-86(オ)

・400m自由形

生山 4-48-67(3位)

八十島 5-10-45(5位)

久保 5-13-11(6位)

芦名 5-25-80(オ)

岡部 5-41-08(オ)

・800m自由形

生山 10-22-14(1位)

田中(亨) 10-27-60(2位)

多田羅 10-59-85(3位)

森山 11-43-80(オ)

山本 11-47-10(オ)

・200m蝶泳	
藤尾	2-35-86(2位)
村山	2-36-70(3位)
西田(憲)	2-43-12(4位)

・200m背泳	
西田(憲)	2-29-18(1位)
津田	2-40-89(3位)
田中(俊)	2-46-95(4位)
芦名	2-53-92(オ)

・200m平泳	
藤尾	2-39-40(1位)
岡部	3-11-50(5位)
森山	3-13-54(6位)
西田(野)	3-15-20(オ)
井畑	3-41-07(オ)

・200m個メ	
田中(亨)	2-35-30(1位)
神蘭	2-42-76(2位)
田中(理)	2-43-28(3位)
西田(野)	3-18-24(オ)
井畑	3-21-96(オ)

・400mメドレーリレー	
神大A	4-21-83(1位)
神大B	5-12-73(オ)

・800mフリーリレー	
神大A	9-06-35(1位)
神大B	10-16-56(オ)
神大C	9-17-11(オ)

◎総合(競泳)	
1位 神戸大学	101点
2位 大阪市立大学	70点
3位 一橋大学	15点

(水球)		
神戸大学	大阪市立大学	
14	-	4
一橋大学	神戸大学	
6	-	15
大阪市立大学	一橋大学	
7	-	8

日本学生選手権

会場全員が4コースに注目した。そして「日本新記録」のアナウンスに会場が沸いた。中央大学の800MFRの日本新記録で締めくくり、圧倒的な強さを見せつけた今年の日本学生選手権。

私達神戸大学の二人も2年目の出場、また大阪教育大学と大阪府立大学の皆さんと一緒にという事でさほど緊張することもなく(昨年石になったのは私だけですが)、程良い緊張感の中で今シーズン最後のレースにのぞむことが出来ました。昨年は一日だけの出場でしたが、今年は3日間にわたっての出場という事で出場できた実感を味わうこともできました。(やはりインカレは独特の雰囲気です。)

一年間、我らが競泳主任として率いてくれた西田君もこのレースは一選手として自分のことだけを考えてレースに挑んだように思います。

結果は二人ともベストに及びませんでした。東京の凌泳会の皆様には試合前日の激励会、当日の会場での応援をして頂き、気持ちよくシーズンを締めくくることが出来ました。本当に有り難うございました。

さて、来年は地元大阪での開催です。一人でも多くの選手が参加できることを期待しています。

(田中 理恵)

<結果>

西田 憲史

100M 背泳ぎ 1' 02" 98

200M 背泳ぎ 2' 15" 89

田中 理恵

200M 自由形 2' 17" 12

★日本学生選手権(競泳) 平成10年9月3～5日 於 東京辰巳国際水泳場

・200m自由形

女 田中理恵 2-17-12

・100m背泳

男 西田憲史 1-02-98

・200m背泳

男 西田憲史 2-15-94

(決勝結果・男子)

・50m自由形

1. 山野井智広(中央大3) 22-88

2. 伊藤 俊介(中央大4) 23-06

3. 石田 徳秀(中央大3) 23-58

4. 橋爪 俊成(近畿大4) 23-70

5. 数野 一郎(筑波大2) 23-96

6. 庄司 慎(国土館大3) 24-07

7. 河村真寿夫(愛知学院大4) 24-15

8. 門坂 誠(中京大2) 24-44

3. 佐々木 武(中央大2) 1-53-68

4. 前田 裕之(筑波大4) 1-53-94

5. 坂井 俊太(国土館大3) 1-54-50

6. 小林 淳嗣(日本大3) 1-54-74

7. 清水 一洋(近畿大3) 1-55-46

8. 前田 哲弥(日本大1) 1-55-61

・100m自由形

1. 伊藤 俊介(中央大4) 50-68

2. 山野井智広(中央大3) 51-32

3. 石田 徳秀(中央大3) 51-79

4. 数野 一郎(筑波大2) 51-84

5. 東山 祐三(筑波大4) 52-37

6. 前田 哲弥(日本大1) 52-40

7. 橋爪 俊成(近畿大4) 52-53

8. 庄司 慎(国土館大3) 52-79

・400m自由形

1. 市川 洋介(中央大2) 3-55-53

2. 伊藤 秀介(中央大4) 3-57-37

3. 禹 澈(中央大2) 3-58-47

4. 安井 久登(近畿大4) 3-58-57

5. 小池 尚徳(明治大1) 4-00-29

6. 小林 淳嗣(日本大3) 4-04-37

7. 佐藤 裕介(中京大4) 4-07-12

8. 坂井 俊太(国土館大3) 4-10-38

・200m自由形

1. 伊藤 秀介(中央大4) 1-50-95

2. 市川 洋介(中央大2) 1-51-04

・1500m自由形

1. 安井 久登(近畿大4) 15-44-80

2. 小池 尚徳(明治大1) 15-49-91

3. 秋元 淑宏(明治大2) 15-54-78

4. 禹 澈(中央大2) 15-56-23

5. 田北 誠 (中央大1) 15-58-37
6. 富野健太郎 (愛知学院大4) 16-05-76
7. 村上 広 (明治大3) 16-09-47
8. 佐藤 裕介 (中京大4) 16-12-04

・100m蝶泳

1. 山本 貴司 (近畿大2) 52-88
2. 河本 耕平 (中央大1) 54-40
3. 川又 敬千 (中央大2) 54-80
4. 登石 泰幸 (順天堂大4) 54-86
5. 田中 久喜 (明治大2) 56-02
6. 平嶋 純 (筑波大2) 56-25
7. 石黒 雄介 (筑波大1) 56-49
8. 田中 孝昌 (鹿屋体大4) 56-60

・200m蝶泳

1. 山本 貴司 (近畿大2) 1-58-01
2. 川又 敬千 (中央大2) 2-00-19
3. 河本 耕平 (中央大1) 2-01-64
4. 田中 久喜 (明治大2) 2-02-40
5. 美濃部公貴 (日本大4) 2-02-58
6. 石黒 雄介 (筑波大1) 2-02-78
7. 吉原 健 (中央大3) 2-03-95
8. 栗林 清福 (日本大2) 2-04-19

・100m背泳

1. 大石 隆文 (中央大4) 56-52
2. 近内圭太郎 (日本大2) 56-89
3. 錦織 篤 (筑波大2) 56-94
4. 渡部 巧一 (中央大2) 57-12
5. 関口 慎吾 (慶応大3) 57-45
6. 上田 陽介 (順天堂大3) 57-51
7. 西村 弘 (近畿大4) 57-78
8. 高倉 圭介 (慶応大2) 59-03

・200m背泳

1. 近内圭太郎 (日本大2) 2-02-57

2. 大石 隆文 (中央大4) 2-02-81
3. 上田 陽介 (順天堂大3) 2-03-55
4. 渡部 巧一 (中央大2) 2-04-36
5. 黒澤 晃弘 (中京大2) 2-04-73
6. 錦織 篤 (筑波大2) 2-04-95
7. 西村 弘 (近畿大4) 2-06-69
8. 岡部 健 (中京大4) 2-07-09

・100m平泳

1. 宮崎 義信 (日本大2) 1-03-11
2. 沖田 祥章 (鹿屋体大2) 1-03-14
3. 仲下 力 (中京大4) 1-03-84
4. 川越 太陽 (鹿屋体大3) 1-04-81
5. 西戸 智一 (中京大4) 1-04-84
6. 伊藤 俊介 (中央大4) 1-05-02
7. 栗本 直博 (福岡大1) 1-05-05
8. 脇坂 智大 (明治大4) 1-05-08

・200m平泳

1. 沖田 祥章 (鹿屋体大2) 2-15-25
2. 仲下 力 (中京大4) 2-16-73
3. 宮崎 義信 (日本大2) 2-18-13
4. 佐藤 茂則 (中京大1) 2-18-45
5. 金子 明 (筑波大1) 2-21-09
6. 玉山 頼和 (筑波大3) 2-22-07
7. 橋本 佳彦 (中央大1) 2-22-44
8. 脇坂 智大 (明治大4) 2-22-94

・200m個人

1. 児島 康介 (中央大2) 2-04-49
2. 倉澤 利彰 (日本大4) 2-05-24
3. 森 隆弘 (日本大1) 2-05-30
4. 鈴木 暁 (中央大3) 2-06-04
5. 森 健 (中京大3) 2-06-73
6. 立石 智教 (順天堂大2) 2-07-02
7. 丹下 智幸 (日本大2) 2-07-12
8. 大窪 康治 (順天堂大1) 2-09-70

・400m個人

1. 倉澤 利彰 (日本大4)	4-25-91
2. 森 隆弘 (日本大1)	4-28-70
3. 森 健 (中京大3)	4-28-85
4. 丹下 智幸 (日本大2)	4-29-99
5. 小泉 飛鳥 (明治大1)	4-31-39
6. 児島 康介 (中央大2)	4-31-84
7. 小島 毅 (福岡大4)	4-34-34
8. 立石 智教 (順天堂大2)	4-39-67

・400mメドレーリレー

1. 中央大学	3-46-84
2. 筑波大学	3-46-90
3. 日本大学	3-47-80
4. 近畿大学	3-47-96
5. 順天堂大学	3-49-35
6. 中京大学	3-50-00
7. 明治大学	3-53-04
8. 慶応義塾大学	3-53-62

・400mフリーリレー

1. 中央大学	3-22-53
2. 筑波大学	3-28-65
3. 中京大学	3-30-15
4. 近畿大学	3-30-42
5. 日本大学	3-30-90
6. 法政大学	3-31-55
7. 関西学院大学	3-32-17
8. 慶応義塾大学	3-32-65

・800mフリーリレー

1. 中央大学	7-23-55
2. 近畿大学	7-36-38
3. 日本大学	7-38-27
4. 明治大学	7-41-02
5. 筑波大学	7-43-19
6. 中京大学	7-44-66

7. 大阪体育大学	7-50-96
8. 順天堂大学	7-51-91

〈決勝結果・女子〉

・50m自由形

1. 源 純夏 (中央大1)	25-54
2. 奥原 美帆 (慶応大3)	26-96
3. 藤本 優子 (日体大4)	27-15
4. 高見沢道代 (日体大2)	27-19
5. 江里口なほみ (法政大4)	27-24
6. 大和 真幸 (四国大2)	27-44
7. 大多和清香 (千葉商大1)	27-50
8. 猪又真美子 (日女体大4)	27-71

・100m自由形

1. 源 純夏 (中央大1)	55-68
2. 藤本 優子 (日体大4)	58-86
3. 高見沢道代 (日体大2)	59-08
4. 村田 恭子 (武庫女2)	59-14
5. 高田由実子 (拓殖大1)	59-41
6. 奥原 美帆 (慶応大3)	59-44
熱海 恵理 (東海大2)	59-44
8. 橋本 まゆ (大体大3)	59-72

・200m自由形

1. 山野井絵理 (専修大2)	2-03-61
2. 河田 聖良 (日体大2)	2-05-86
3. 橋本 まゆ (大体大2)	2-07-01
4. 高田由実子 (拓殖大1)	2-07-25
5. 若林 千枝 (専修大1)	2-07-89
6. 盛 恵美 (鹿屋体大1)	2-08-11
7. 桃沢 伴果 (日本大4)	2-09-25
8. 八塚明日香 (法政大2)	2-10-14

・400m自由形

1. 山野井絵理 (専修大2)	4-17-55
2. 岩田 玲奈 (日本大1)	4-19-80

- 河田 聖良 (日体大2) 4-19-80
4. 森 むつみ (鹿屋体大1) 4-23-38
 5. 小松はるみ (専修大2) 4-23-46
 6. 三宅 愛子 (筑波大2) 4-26-97
 7. 江口 和美 (筑波大3) 4-28-80
 8. 田山ありさ (武庫女2) 4-29-84

・800m自由形

1. 岩田 玲奈 (日本大1) 8-51-10
2. 小松はるみ (専修大2) 8-52-57
3. 江口 和美 (筑波大3) 9-05-78
4. 中西佐知子 (立命館大1) 9-06-78
5. 有川 美樹 (中京大2) 9-07-96
6. 渡辺 千夏 (拓殖大3) 9-08-09
7. 前川 紀子 (早稲田大1) 9-17-11
8. 三宅 愛子 (筑波大2) 9-17-94

・100m蝶泳

1. 鹿島 瞳 (日本大1) 1-01-45
2. 中 典子 (拓殖大2) 1-03-09
3. 山口 愛 (日体大1) 1-03-23
4. 坂木 葵 (福岡大3) 1-03-37
5. 脇山みづほ (別府女短1) 1-04-37
6. 島津二三枝 (中京大1) 1-04-38
7. 渡辺 愛 (近畿大2) 1-04-56
8. 安斎美也子 (鹿屋体大2) 1-04-62

・200m蝶泳

1. 鹿島 瞳 (日本大1) 2-12-90
2. 山口 愛 (日体大1) 2-15-84
3. 生方 孝枝 (法政大1) 2-16-55
4. 前川 紀子 (早稲田大1) 2-16-75
5. 島津二三枝 (中京大1) 2-16-78
6. 酒井みどり (武庫女4) 2-17-43
7. 中 典子 (拓殖大2) 2-17-90
8. 脇山みづほ (別府女短1) 2-20-71

・100m背泳

1. 中村 真衣 (中央大1) 1-01-43
2. 江里口なほみ (法政大4) 1-03-08
3. 稲田 法子 (早稲田大2) 1-03-11
4. 中尾 美樹 (近畿大2) 1-03-35
5. 重田 恵 (日本大3) 1-04-35
6. 高瀬千香子 (法政大4) 1-04-38
7. 斎藤 桂子 (鹿屋体大3) 1-04-78
8. 李 昌夏 (筑波大2) 1-04-98

・200m背泳

1. 中村 真衣 (中央大1) 2-11-26
2. 中尾 美樹 (近畿大2) 2-14-61
3. 高瀬千香子 (法政大4) 2-15-67
4. 秋本 有紀 (専修大1) 2-16-11
5. 李 昌夏 (筑波大2) 2-16-19
6. 重田 恵 (日本大3) 2-17-72
7. 稲田 法子 (早稲田大2) 2-18-79
8. 津田 歩美 (拓殖大3) 2-19-54

・100m平泳

1. 田中 雅美 (中央大2) 1-09-41
2. 坂口 恵 (大教大4) 1-11-39
3. 伊藤佳菜子 (筑波大1) 1-12-14
4. 阿部 幸 (鹿屋体大4) 1-12-71
5. 池田 麻乃 (青山学院大2) 1-13-09
6. 折笠 友子 (鹿屋体大1) 1-13-19
7. 高橋佐由利 (順天堂大3) 1-13-45
8. 今栄 雅美 (西南女学院1) 1-13-90

・200m平泳

1. 田中 雅美 (中央大2) 2-27-71
2. 坂口 結子 (中京大2) 2-30-39
3. 折笠 友子 (鹿屋体大1) 2-34-38
4. 伊藤佳菜子 (筑波大1) 2-34-51
5. 稲田 純子 (日体大3) 2-34-93
6. 池田 麻乃 (青山学院大2) 2-35-16

7. 難波 留美 (中京大3) 2-38-50
 8. 阿部 幸 (鹿屋体大4) 2-38-77

・200m個人

1. 林 まなみ (筑波大4) 2-19-38
 2. 保坂真理子 (鹿屋体大3) 2-20-43
 3. 猿楽 恵美 (筑波大1) 2-20-60
 4. 相崎 美希 (東学芸大3) 2-23-65
 5. 今榮 雅美 (西南女学院1) 2-23-68
 6. 月岡 麻美 (日体大1) 2-23-88
 7. 津田 歩美 (拓殖大3) 2-24-07
 8. 斎藤 翠 (筑波大4) 2-25-01

・400m個人

1. 保坂真理子 (鹿屋体大3) 4-54-41
 2. 林 まなみ (筑波大4) 4-58-58
 3. 猿楽 恵美 (筑波大1) 4-58-59
 4. 森 むつみ (鹿屋体大1) 4-59-03
 5. 今川 紀子 (中京大4) 5-02-90
 6. 佐々木亜希子 (立命館大3) 5-03-07
 7. 宝亀 明子 (大体大2) 5-04-28
 8. 相崎 美希 (東学芸大3) 5-06-94

・400mメドレーリレー

1. 日本大学 4-17-70
 2. 筑波大学 4-19-70
 3. 鹿屋体育大学 4-20-76

4. 拓殖大学 4-21-56
 5. 日本体育大学 4-22-07
 6. 法政大学 4-22-53
 7. 近畿大学 4-22-67
 8. 武庫川女子大学 4-25-78

・200mフリーリレー

1. 日本体育大学 1-47-38
 2. 法政大学 1-48-47
 3. 筑波大学 1-49-62
 4. 武庫川女子大学 1-50-15
 5. 拓殖大学 1-50-23
 6. 専修大学 1-50-24
 7. 中京大学 1-50-27
 8. 日本大学 1-51-55

・400mフリーリレー

1. 専修大学 3-54-12
 2. 日本体育大学 3-54-72
 3. 法政大学 3-58-14
 4. 鹿屋体育大学 3-58-22
 5. 拓殖大学 3-58-24
 6. 筑波大学 3-58-73
 7. 武庫川女子大学 3-59-64
 8. 日本大学 4-00-22

関西学生秋期リーグ戦

9月5日から9月13にかけて行われたインカレ予選である。神戸、京都、大阪、立命館、関西学院、府立高専の6チームのうち上位3チームがインカレの出場権が獲得できる。春の関ボロ、西日本選手権から考えてインカレへは、関西学院、立命館、神戸が出場するであろうと誰もが予想していた。結果的にはその通りであったが、昨年と同様、得失点差での3位であった。

1日目、京都には16-1で圧勝。2日目、対戦相手は西日本選手権で延長の末勝った関西学院であった。前日、エースを欠いた関西学院が大阪にまさかの敗北。背水の陣で神戸にぶつかってきた。彼らの勢いに手も足も出ず3-15で大敗。3日目、府立高専には20-0(不戦勝)、立命

館は善戦むなしく8-10で敗北。4日目、神戸はここまで2勝2敗、大阪は3勝1敗。勝つことが絶対条件であった。今シーズンの対戦成績は神戸の2勝、しかも11-4、10-4の大差である。私自身楽勝であると思っていた。しかし、関西学院を負かして勢いに乗る大阪はいつもと違って。1Qが始まり4点先取された。このまま1Qが終わると負けるだろうと思っていたが、なんとか2点取り返し4-2、2Q目は1-1、3Q目に入って神戸がなんとかベースを取り戻し、逆転して、そのまま4Q目もなんとか大阪の攻撃を防ぎ、9-7で逃げ切った。左利きの某O君は試合中に「負けたら今日の打ち上げはどうなるのだろうか?」と打ち上げの心配をするふとどき者であるが、これも心に余裕があったのだと良いほうに解釈しておこう。この大会で苦戦した最大の原因は西日本選手権の優勝であると確信している。今現在の神戸の水球メンバーは大学で1度も優勝したことがなく、この優勝で満足してしまっていた。この気のゆるみがこの結果を導いた。

なんとかインカレ出場権を獲得し、心配していた打ち上げもでき、楽しく盛り上がった。大変なこともあったけれども……。

最後に、この大会で引退する4回生、お疲れさまでした。

(塚本 記)

平成10年9月5日~13日 於 京都大学プール

9/5

神戸大学	Q	京都大学
3	1	1
5	2	0
5	3	0
3	4	0
16	計	1

1 西村	7 佐々木	13 濱出
2	8 中島 ①	
3 岡本 ⑤	9 土井	
4 林 ②	10	
5 塚本 ⑤	11 井村 ②	
6 平山	12 成田 ①	

9/6

神戸大学	Q	関西学院大学
1	1	5
1	2	4
1	3	3
0	4	3
3	計	15

1 西村	7 佐々木	13 濱出
2	8 中島	
3 岡本	9 土井	
4 林 ①	10	
5 塚本	11 井村 ①	
6 平山	12 成田 ①	

9/12

神戸大学	Q	立命館大学
1	1	1
2	2	3
3	3	4
2	4	2
8	計	10

1 西村	7 佐々木	13 濱出
2 奥野	8 中島 ①	
3 岡本 ①	9	
4 林 ③	10	
5 塚本 ②	11 井村	
6 平山	12 成田 ①	

9/13

神戸大学	Q	大阪大学
2	1	4
1	2	1
4	3	0
2	4	2
9	計	7

1 西村	7 佐々木 ①	13 濱出
2 奥野	8 中島	
3 岡本 ②	9 土井	
4 林 ②	10	
5 塚本 ②	11 井村 ②	
6 平山	12 成田	

	立命	関学	神戸	大阪	京都	高专	勝	負	勝点	順位
立命		×2-8	○10-8	○14-4	○24-1	○14-6	4	1	8	2
関学	○8-2		○15-3	×5-8	○26-2	○28-3	4	1	8	1
神戸	×8-10	×3-15		○9-7	○16-1	○不戦勝	3	2	6	3
大阪	×4-14	○8-5	×7-9		○9-3	○10-1	3	2	6	4
京都	×1-24	×2-26	×1-16	×3-9		×5-7	0	5	0	6
高专	×6-14	×3-28	×不戦敗	×1-10	○7-5		1	4	1	5

順位	優勝	関西学院大学	得点王	1位	田中 秀和(関学)
	2位	立命館大学		2位	岡島 弘志(関学)
	3位	神戸大学		3位	浜田神之助(立命)

- ベスト7 甲良 純治 (立命)
 田中 秀和 (関学)
 岡島 弘志 (関学)
 昌山 勝也 (立命)
 浜田神之助 (立命)
 塚本 善隆 (神戸)
 藤本 亮輔 (大阪)

日本学生選手権水泳競技大会水球競技

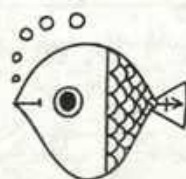
抽選の結果、関東2位の中央大学との対戦となった。我々のチーム力と比べはるかに上のチームであったが、とにかく最初から全力でぶつかった。しかし、何回かあった得点チャンスで得点できず、結局4Q途中でコールドゲームとなった。神大と関東の上位の大学との差は『基礎力』に尽きるだろう。今シーズンもインカレに出場し、関東を相手にするときのために基礎力をつけなければならない。
 (岡本記)

平成10年11月7日～10日 於 相模原市立総合水泳場

11/7

神戸大学	Q	中央大学
0	1	5
0	2	4
0	3	3
0	4	3
0	計	15

1 西村	7 佐々木	13 濱出
2 成田	8 中島	
3 岡本	9	
4 林	10	
5 塚本	11	
6	12 井村	



歴代十傑表

[表の見方]

長水路・短水路 総合順位	氏名	記録を出した 年度	記録 (L:長水路 S:短水路)	長水路のみの 順位
-----------------	----	--------------	---------------------	--------------

[男子]

50m自由形

1	濱出憲一郎	H10	25-21 (L)	1
2	中畑 寛之	H4	26-1 (L)	2
	竹田 匡志	H6	26-1 (L)	
4	西田 憲史	H10	26-28 (L)	4
5	玉田 浩介	H9	26-34 (L)	5
6	浜川 広海	S26	26-6 (L)	6
	木村 一也	H2	26-6 (L)	
8	奥村 直樹	S63	26-7 (L)	8
9	久保 達也	H10	26-88 (L)	9
10	上山 敏正	H3	26-9 (L)	10
	渡辺 雅人	H5	26-9 (L)	

100m自由形

1	濱出憲一郎	H10	55-59 (L)	1
2	西田 憲史	H10	56-67 (L)	2
3	後呂 忠祥	S61	56-7 (S)	
		S62	58-0 (L)	7
4	玉田 浩介	H9	57-05 (L)	3
5	川原田 貢	S57	57-1 (S)	
		S59	57-23 (L)	4
6	東 圭紀	S63	57-3 (S)	
7	竹田 匡志	H6	57-43 (L)	5
8	津田 英毅	H10	57-78 (L)	6
9	木村 一也	H3	57-8	
10	金 一波	S56	58-6	

200m自由形

1	濱出憲一郎	H10	2-04-26 (L)	1
2	山田 篤	H8	2-06-29 (L)	2
3	福岡 達信	H8	2-06-63 (L)	3
4	津田 英毅	H10	2-06-67 (L)	4
5	川原田 貢	S59	2-07-5 (L)	5
	西田 憲史	H10	2-07-56 (L)	6
7	木村 一也	H3	2-08-0 (L)	7
8	久保田勝己	S58	2-08-5 (S)	
9	浜川 広海	S26	2-09-0	
	當麻 尚正	H2	2-09-0 (S)	

400m自由形

1	福岡 達信	H8	4-25-62 (L)	1
2	山田 篤	H8	4-30-52 (L)	2
3	古谷 拓裕	S63	4-36-0 (L)	3
4	久保田勝己	S58	4-37-4 (L)	4
5	當麻 尚正	H2	4-38-2 (L)	5
	山田 基洋	H5	4-38-20 (L)	
7	田中 亨	H10	4-38-44 (L)	7
8	藤本 博之	H4	4-42-8 (L)	8
9	上田 純也	H6	4-46-0 (L)	9
10	高倉 信之	H3	4-46-1 (S)	

800m自由形

1	福岡 達信	H 8	9-29-12 (L)	1
2	古谷 拓裕	S 63	9-36-8 (L)	2
3	山田 篤	H 7	9-44-4 (L)	3
4	藤本 博之	H 2	9-44-5 (S)	
		H 3	9-45-9 (L)	4
5	久保田勝己	S 56	9-47-4 (S)	
		S 57	9-49-0 (L)	5
6	山田 基洋	H 5	9-56-1 (L)	6
7	上田 純也	H 6	10-09-31(L)	7
8	近藤 直明	S 60	10-11-7 (L)	8
9	高倉 信之	H 3	10-15-6 (S)	
10	中川 善雄	S 60	10-19-2 (S)	
			10-25-0 (L)	9

1500m自由形

1	福岡 達信	H 9	17-49-01(L)	1
2	古谷 拓裕	S 63	18-28-5 (L)	2
3	藤本 博之	H 4	18-34-0 (L)	3
4	久保田勝己	S 58	18-37-5 (L)	4
5	山田 基洋	H 5	18-50-16(L)	5
6	山田 篤	H 10	18-54-73(L)	6
7	近藤 直明	S 62	19-20-1 (L)	7
8	長野 稔	H 6	19-27-21(L)	8
9	高倉 信之	H 3	19-48-6 (L)	9
10	上田 純也	H 5	19-48-9 (L)	10

100mバタフライ

1	小南 裕明	S 63	1-01-4 (L)	1
2	竹田 匡志	H 6	1-01-99 (L)	2
3	加藤 有道	H 3	1-02-9 (L)	3
4	當麻 尚正	H 2	1-03-5 (L)	4
5	吉岡 宏之	S 58	1-04-0 (L)	5
	坂田 純孝	S 49	1-04-0 (L)	
7	高岡英一郎	H 1	1-04-6 (L)	7
8	佐敷 定雄	S 48	1-04-8 (L)	8
9	郡 幸雄	S 60	1-05-0 (L)	9
10	小堀 真樹	H 5	1-05-15 (L)	10

200mバタフライ

1	小南 裕明	H 5	2-14-84 (L)	1
2	加藤 有道	H 3	2-21-9 (L)	2
3	當麻 尚正	H 2	2-24-2 (L)	3
4	郡 幸雄	S 60	2-24-6 (L)	4
5	坂田 純孝	S 59	2-26-6 (L)	5
6	高岡英一郎	H 4	2-27-3 (L)	6
7	佐敷 定雄	S 48	2-29-69 (L)	7
8	小堀 真樹	H 5	2-30-8 (L)	8
9	吉岡 宏之	S 57	2-34-0 (S)	
10	岡崎 憲之	S 62	2-34-6 (L)	9

100m背泳

1	西田 憲史	H10	1-02-04 (L)	1
2	生山 裕	H9	1-05-78 (L)	2
3	徳永 守	S62	1-06-2 (S)	
		S60	1-07-9 (L)	5
4	小笠原朝隆	S64	1-06-6 (L)	3
5	杉山 和弘	S53	1-07-7 (S)	
	上山 敏正	H5	1-07-7 (L)	4
7	吉田不二彦	S59	1-08-6 (L)	6
	井上 達晃	H1	1-08-6 (L)	
	大場 理世	H5	1-08-69 (L)	
10	坂田 純孝	S58	1-08-7 (S)	

200m背泳

1	西田 憲史	H10	2-13-04 (L)	1
2	生山 裕	H10	2-23-08 (L)	2
3	小笠原朝隆	S63	2-26-2 (L)	3
4	井上 達晃	S63	2-26-8 (L)	4
5	上山 敏正	H5	2-29-1 (L)	5
6	徳永 守	S60	2-29-7 (L)	6
7	坂田 純孝	S56	2-30-4 (S)	
8	吉田不二彦	S58	2-31-2 (S)	
9	杉山 和弘	S54	2-34-1 (S)	
		S53	2-34-2 (L)	7
10	大場 理世	H6	2-34-30 (L)	8

100m平泳

1	藤尾 幸平	9	1-10-16 (L)	1
2	後呂 忠祥	61	1-10-5 (L)	2
3	柴田 孝	5	1-10-81 (L)	3
4	西尾 泰紀	4	1-12-6 (L)	4
5	林 均	62	1-12-9 (S)	
6	笠田 幸介	2	1-13-3 (S)	
		1	1-14-4 (L)	6
7	長崎 真人	57	1-13-6 (S)	
		58	1-14-0 (L)	5
8	鈴木 俊彦	42	1-14-2 (S)	
		42	1-14-7 (L)	8
9	田中 俊輔	10	1-14-49 (L)	6
10	慈幸 弘樹	53	1-15-3 (S)	
		53	1-16-8 (L)	9

200m平泳

1	藤尾 幸平	10	2-31-20 (L)	1
2	柴田 孝	5	2-36-59 (L)	2
3	後呂 忠祥	60	2-37-9 (L)	3
4	長崎 真人	58	2-40-5 (L)	4
5	笠田 幸介	2	2-41-8 (L)	5
6	西尾 泰紀	3	2-42-6 (L)	6
7	林 均	1	2-43-6 (L)	7
8	田中 俊輔	10	2-45-05 (L)	8
9	平石 康	52	2-45-3 (S)	
10	鈴木 俊彦	43	2-45-5	

200m個人メドレー

1	東 圭紀	H2	2-20-4 (L)	1
2	木村 一也	H2	2-24-1 (L)	2
3	當麻 尚正	H2	2-25-8 (L)	3
4	小南 裕明	H5	2-26-2 (L)	4
5	田中 亨	H10	2-27-70 (L)	5
6	浦野 俊明	S59	2-29-5 (L)	6
7	長野 稔	H6	2-30-0 (L)	7
8	藤本 克彦	H4	2-30-5 (L)	8
9	原田久富美	S60	2-30-7 (L)	9
10	後呂 忠祥	S60	2-31-0 (L)	10

400m個人メドレー

1	東 圭紀	S63	5-06-1 (L)	1
2	當麻 尚正	H2	5-13-4 (L)	2
3	田中 亨	H10	5-16-52 (L)	3
4	浦野 俊明	S59	5-20-3 (L)	4
5	古谷 拓裕	S63	5-20-7 (L)	5
6	長野 稔	H6	5-22-05 (L)	6
7	藤本 克彦	H4	5-22-2 (L)	7
8	山本 隆	S53	5-25-9 (S)	
		S53	5-43-6 (L)	9
9	神蘭 卓海	H10	5-30-90 (L)	8
10	村田 功	S62	5-34-6 (S)	

400mメドレーリレー

1	西田・藤尾・山田・濱出	4-10-69	H10
2	西田・藤尾・生山・津田	4-13-83	H10
3	上山・柴田・小南・竹田	4-18-44	H5
4	小笠原・林・小南・東	4-19-2	H1
5	上山・西尾・小南・木村	4-19-9	H4

400mリレー

1	西田・濱出・山田・津田	3-47-94	H10
2	西田・濱出・玉田・福岡	3-48-91	H9
3	西田・山田・福岡・濱出	3-50-03	H9
4	上田・上山・柴田・竹田	3-55-13	H5
5	竹田・小南・木村・中畑	3-55-4	H4

800mリレー

1	濱出・生山・西田・津田	8-29-13	H10
2	山田・濱出・西田・福岡	8-29-31	H9
3	濱出・生山・西田・山田	8-30-50	H10
4	山田・生山・西田・濱出	8-36-81	H9
5	西田・生山・津田・田中	8-40-17	H10

100m平泳

1	山本 奈穂	H8	1-21-19 (L)	1
2	番場 順子	H8	1-26-70 (L)	2
3	宮下 静子	S63	1-27-57 (L)	3
4	西田野生子	H10	1-27-68 (L)	4
5	松井 玲子		1-30-2 (L)	5

200m平泳

1	山本 奈穂	H8	3-02-00 (L)	1
2	番場 順子	H8	3-02-17 (L)	2
3	西田野生子	H10	3-08-35 (L)	3
4	川上 景子	S60	3-10-02 (L)	4
5	宮下 静子	S63	3-12-6 (L)	5

200m個人メドレー

1	田中 理恵	H10	2-34-05 (L)	1
2	加島 宏子	H8	2-41-73 (L)	2
3	寺井美穂子	H3	2-43-4 (L)	3
4	川上 景子	S60	2-45-5 (L)	4
5	番場 順子	H7	2-48-02 (L)	5

400m個人メドレー

1	加島 宏子	H7	5-48-97 (L)	1
2	川上 景子	S62	5-53-0 (L)	2
3	寺井美穂子	H6	5-54-07 (L)	3
4	番場 順子	H7	5-55-99 (L)	4
5	坂東 美枝	S56	6-04-0 (S)	

400mメドレーリレー

1	田中・山本・村山・多田	4-51-28	H8
2	加島・山本・村山・田中	4-59-63	H8
3	加島・山本・田中・多田	5-04-15	H9
4	吉川・番場・寺井・小笠原	5-08-8	H5
5	吉川・番場・寺井・小笠原	5-10-45	H6

200mリレー

1	田中・多田・山本・村山	1-59-92	H10
2	田中・多田・山本・加島	2-00-63	H9
3	田中・多田・加島・村山	2-01-04	H8
4	矢澤・多田・加島・田中	2-05-51	H9
5	多田・田所・番場・山本	2-06-37	H8

400mリレー

1	多田・山本・加島・田中	4-23-03	H9
2	多田・村山・加島・田中	4-23-23	H9
3	多田・山本・村山・田中	4-23-42	H10
4	伊藤・番場・松井・小笠原	4-40-5	H5
5	番場・松井・小笠原・寺井	4-40-81	H6

〔女子〕

50m自由形

1	田中 理恵	H8	28-54 (L)	1
2	多田羅美帆	H10	30-12 (L)	2
3	寺井美穂子	H4	30-4 (L)	3
4	小笠原泰子	H4	30-69 (L)	4
5	村上 美和	S63	30-9 (L)	5

100m自由形

1	田中 理恵	H8	1-02-18 (L)	1
2	多田羅美帆	H10	1-05-64 (L)	2
3	寺井美穂子	H3	1-06-78 (L)	3
4	小笠原泰子	H4	1-07-77 (L)	4
5	山本 奈穂	H8	1-07-79 (L)	5

200m自由形

1	田中 理恵	H10	2-16-82 (L)	1
2	多田羅美帆	H10	2-21-06 (L)	2
3	川上 景子	S62	2-26-4 (L)	3
4	小笠原泰子	H3	2-30-20 (L)	4
5	寺井美穂子	H4	2-31-0 (L)	5

400m自由形

1	田中 理恵	H10	4-57-16 (L)	1
2	多田羅美帆	H10	5-00-01 (L)	2
3	村山 依子	H9	5-07-96 (L)	3
4	川上 景子	S60	5-12-5 (L)	4
5	坂東 美枝	S56	5-18-5 (L)	5

100mバタフライ

1	寺井美穂子	H4	1-08-02 (L)	1
2	村山 依子	H8	1-09-69 (L)	2
3	坂東 美枝	S57	1-14-3 (S)	
4	川上 景子	S60	1-20-97 (L)	3
5	宮下 静子	H1	1-21-8 (S)	

100mバタフライ

1	村山 依子	H8	2-30-67 (L)	1
2	寺井美穂子	H3	2-33-05 (L)	2
3	坂東 美枝	S57	2-44-77 (L)	3
4	川上 景子	S60	3-00-7 (S)	
5	大野 智恵	S52	3-26-9	

100m背泳

1	田中 理恵	H10	1-12-68 (L)	1
2	村上 美和	S61	1-16-8 (L)	2
3	寺井美穂子	H6	1-18-7 (S)	
4	坂東 美枝	S58	1-21-7 (S)	
5	吉川 智子	H5	1-23-27 (L)	3

200m背泳

1	田中 理恵	H10	2-36-51 (L)	1
2	村上 美和	S63	2-48-4 (L)	2
3	寺井美穂子	H6	2-49-19 (L)	3
4	吉川 智子	H5	2-56-37 (L)	4
5	坂東 美枝	S56	2-58-67 (S)	

平成11年(1999年)

凌 泳 会
会 員 名 簿

特 別 会 員

氏 名	勤 務	先	住 所	備 考
大 童 一 男	大阪経済法科大学法学部教授 〒581-0853 八尾市東音寺 6-10 ☎0729-41-8211 (代)	〒581-0831 八尾市山本町北3-1-27-303 ☎0729-99-4485		元水泳部長
柳 田 泰 義	神戸大学発達科学部教授 〒657-0011 神戸市灘区鶴甲3 丁目11 ☎078-803-1307	〒669-1132 西宮市名塩南台3-2-16 ☎0797-61-3255		水 泳 部 長
岸 檀 夫	姫路独協大学教授 〒670-0896 姫路市上大野7-2-1 ☎0792-23-2211 (代表)	〒674-0092 明石市二見町東二見2019 ☎078-941-1449		元水泳部顧問
植 中 耕 一		〒662-0024 西宮市名次町12-44 ☎0798-72-4941		元水球コーチ
田 中 克 巳	岡山大学 〒700-0914 岡山市鹿田町2-5-1 ☎086-223-7151	〒700-0082 岡山市津島中1-4-2-101 ☎086-256-0246		元水球コーチ
〔物故者〕				
藤 井 正 太 郎	水泳部顧問			
多 田 徳 雄	体育教官			
小 川 忠 蔵	教授 初代水泳部長			
北 村 五 良	教授 2代水泳部長			
古 林 喜 楽	教授 3代水泳部長			
山 田 幸 雄	教授 4代水泳部長			
田 口 寛 治	教授 水泳部副部長			

正 会 員
神戸高等商業学校

氏 名	種 目	動 向	先 務	住 所	出 身 校
[物故者]	小笠原房穂		白山源三郎 中村 精一	天野 俊一	山野 元造
[物故者]	加納 茂		野田 曾一		
[物故者]	國本 幸一		大正12年卒 (第17回生)	神原 零一 山村 馨 (齋 兆廉)	
川 北 正 喜			大正13年卒 (第18回生)		
[物故者]	山下 虎藏		中村 信三 溝口 卓郎	吉岡 喜一	
三井 栄三郎	自 短		大正14年卒 (第19回生)		
[物故者]	鈴木不羈雄		繁益繁治郎 高森 安夫	足達 英彦	田代菊太郎
[物故者]	三輪嘉一郎		大正15年卒 (第20回生)		
[物故者]	大谷親之輔 (旧姓・井関)		高田 寿三 木村 芳雄		
			昭和2年卒 (第21回生)	大島 勝利 中村 毅	

〒058-0051 神戸市東灘区住吉本町2丁目27-3-104 福井 中
☎078-841-0380

〒153-0041 東京都目黒区駒場町1-1-16
☎03-3466-4013 岡山 商

昭和3年卒 (第22回生)

[物故者] 浅野 猛雄 田川 亮一 阪本 豊一 作田 耕三 白井 儀三

松村 秀雄

昭和4年卒 (第23回生)

[物故者] 東光 武三 尾上長三郎

昭和6年卒 (第25回生)

香山 孝一 自短

〒709-2133 岡山県御津郡御津町金川800
☎086-724-0129

神戸商

植木 實就 自

〒251-0045 藤沢市辻堂東海岸2-10-13
☎0466-36-4797

新潟中

[物故者] 三吉 吉郎 北条 貞夫

昭和7年卒 (第26回生)

蟹田 芳三 渡霜名簿にても不明

竜野中

[物故者] 川西 武雄 太田 清 土肥駒次郎 岩沢 悦二

神戸商業大学 (神戸経済大学)

氏名	種目	勤務	先住	住所	備考
小山 賢之助	平			〒225-0002 横浜市青葉区美しが丘3-3-39 ☎045-901-4592	神戸高商
草野 嘉一	背自			〒180-0014 武蔵野市関前3-24-12 ☎0422-52-4484	神戸高商
山田 常雄	自			〒607-8086 京都市山科区竹鼻四丁野町14-6 ☎075-581-2383	長崎高商

昭和7年卒 (第1回生)

〒225-0002 横浜市青葉区美しが丘3-3-39
☎045-901-4592

神戸高商

〒180-0014 武蔵野市関前3-24-12
☎0422-52-4484

神戸高商

〒607-8086 京都市山科区竹鼻四丁野町14-6
☎075-581-2383

長崎高商

[物故者] 鈴木栄三郎

昭和8年卒 (第2回生)

[物故者] 鍵本 芳次

熊野 利夫

昭和9年卒 (第3回生)

高島 重次郎
旧(岡康五郎)

〒679-4177 龍野市龍野町下川原55
☎079-162-0027

長崎 高商

[物故者] 小西 熊雄

宮本 伯夫 板野龜八郎

昭和10年卒 (第4回生)

[物故者] 桑川 義男

本間孝之助 池谷 俊一

昭和11年卒 (第5回生)

古賀 克巳 自

〒663-8177 西宮市甲子園七番町18-17
☎0798-41-2881

佐賀 高

大野 整 自短
旧(千葉)

〒010-0001 秋田市中通4-1-23
☎0188-32-2642

小樽 高商

[物故者] 片山 四郎

野村 弘 小池 三郎

昭和12年卒 (第5回生)

[物故者] 栄口 昌二

山村 宮男

昭和13年卒 (第6回生)

伊藤 英二 自短

〒156-0044 東京都世田谷区赤堤3-14-11
☎03-3327-3524

小樽 高商

[物故者] 村上 秀造

高橋 徹 富岡喜一郎

岡野

嵯峨(旧姓)土屋

太田 正元

昭和14年卒 (第8回生)

瀧野公介 自 瀧野大商店代表取締役 〒799-3401 愛媛県喜多郡長浜町 電話0893-52-0013 姫路高

山川初雄 平自 (昭18卒) 〒467-0000 名古屋瑞穂区弥富町字桜ヶ岡29 電話052-831-0674 名古屋高

[物故者] 和泉真弘 松本勇 福永拓造 大内義仁

昭和15年卒 (第9回生)

大西真博 背自 〒253-0011 茅ヶ崎市菱沼1-10-26 電話0467-51-5521 成城高

吉野栄 平 〒665-0072 宝塚市千種1-5-4 電話0797-79-4188 八高

[物故者] 新原拓郎 中村市治

昭和16年卒 (第10回生)

堀部喜代次 マネシ 〒600-8231 京都市下京区油小路六条上る 電話075-371-5860 名古屋高商

森芳夫 自短 〒424-0876 清水市馬走北5-17 狐ヶ崎ハイコーポ605 電話0543-47-1536 名古屋高商

山口宗樹 背自 〒152-0032 東京都目黒区平町2-2-14 ドルフ都立大706 電話03-3717-3762 成城高

平岡邦允 背自 〒165-0026 東京都中野区新井2-47-1-405 電話03-3387-9493 成城高

[物故者] 部坂克夫 恩地正伍 鈴木啓介

昭和16年12月卒 (第11回生)

平井洋 背自 〒167-0033 東京都杉並区清水3-22-23 電話03-3390-4238 姫路高

岡本 慧夫 自短
旧(堀)

〒599-8107 堺市白鷺町1丁目25-6-305
☎0722-86-9360

県 高 商

[物故者] 尾原 芳行 井上 正平 慶三 慶三 慶三 慶三 慶三 慶三
[退会者] 吉田 隆喜

〒599-8107 堺市白鷺町1丁目25-6-305
☎0722-86-9360

県 高 商

尾上 信三 背自

〒658-0074 神戸市東灘区岡本1-10-14
☎078-411-1835

成 城 高

岡本 忠男 背自

岡三実業譲取株式会社 〒801-0873 北九州市門司区東門司
1-19-5 ☎093-321-1422
京阪興業株式会社 〒612-8081 京都市伏見区新町4丁目454
☎075-601-3227

〒657-0014 神戸市灘区大土平町2-1-9
☎078-861-3063

大 分 高 商

木村 京一郎 平

〒969-3502 福島県耶麻郡塩川町東常世864
☎0241-27-2738

姫 路 高

[物故者] 山口 八郎

稲木 俊男

昭和18年卒 (第13回生)

荻野 茂希 自長

〒665-0062 宝塚市仁川高台1丁目8-49
☎0798-51-1616

和 歌 山 高 商

印 藤 勝美

器印藤楽器店取締役会長 〒810-0001 福岡市中央区天神
2丁目8-231 ☎092-751-3140

〒810-0012 福岡市中央区白金2-15-50
☎092-521-6841

長 崎 高 商

富 中 曉 自短

〒106-0032 東京都港区六本木6丁目10-4-504
☎03-3401-8518

県 神 戸 高 商

古川 富貴男 平

〒733-0871 広島市西区高須4-1053
☎082-271-5536

名 古 屋 高 商

[物故者] 池田 敷治

熊野 泰巳 上田 宇一

昭和19年卒 (第14回生)

井上 清 自求口

〒711-0911 倉敷市児島小川4-6-16
☎086-472-1927

県 高 商

神原正平	〒241-0002 横浜市旭区上白根町1-29-19 ☎045-954-4825	県高商
君塚英男	〒156-0042 東京都世田谷区羽根木2-13-7 ☎03-3328-7377	成城高
湯山正三	〒760-0002 高松市西町14-1 ☎0878-62-8961	京成高商
村尾宙二	〒764-0012 香川県仲多度郡多度津町桜川 2丁目5-18 ☎0877-32-5687	県高商
[物故者]	前田 礼之 山本 開作 石川七郎	[退会者] 加藤 信光
<u>昭和20年卒 (第15回生)</u>		
稲垣信夫	自ポロ コトブキ建材製造株式会社 〒550-0014 大阪市西区北堀江 御池通1-3-3 モオリングランドビル内 ☎06-6531-8151	予科
井川俊夫	自ポロ 日本大学国際関係部非常勤講師	予科
山内利男	海洋鏡泳 大倉商事特別顧問 〒104-0061 中央区銀座2-3-6 ☎03-3566-6020	予科
浅野博嗣 旧(山田) (昭22年卒)	自短	和歌山高商 〒182-0025 東京都調布市多摩川6丁目30-5 ☎0424-87-2496
<u>昭和21年卒 (第16回生)</u>		
山崎健吉 (昭22.9卒)	自長	予科 〒662-0838 西宮市能登町10-16 ☎0798-72-3771
三宅林 旧(中村)	平	予科 〒654-0047 神戸市須磨区磯馴町4-2-26 ☎078-731-4635
石井喬	平自	予科 〒251-0028 藤沢市本郷沼2-17-28 ☎0466-34-5391
[物故者]	伊藤 一郎 齋藤 嘉一郎	

昭和22年卒 (第17回生)

[物故者]	吉村	武徳
山越重義	背	帝人商事監顧問 〒541-0054 大阪市中央区南本町1-6-7 ☎06-6268-3151
武内信一郎	背自	〒569-1022 高槻市日吉大1番町23-26 ☎0726-89-6897
岡庄一郎	平	〒247-0063 鎌倉市梶原2-19-13 ☎0467-46-0112
小川直	自	〒662-0066 西宮市高塚町2-22-410 ☎0798-73-1845
小西信次 (昭23.9卒)	平	〒666-0026 川西市南花屋敷4-9-5 ☎0727-59-2128
[退会者]	岩永	威
牛島修		〒630-8208 奈良市水門町54-2 ☎0742-25-0245

昭和24年卒 (第19回生)

徳岡登	自	ジュエリーシーブ 〒100-0014 千代田区永田町2-14-3 赤坂東急プラザ5F ☎03-3581-9461
中崎日出男	自長	〒225-0024 横浜市青葉区市ヶ尾町1056-19 ☎045-971-8083

昭和25年卒 (第20回生)

中川正敏	背	郵電通話タイムス社長 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋 1-3-2 メゾン高麗橋604 ☎06-6203-0870
北野誠良		〒583-8303 堺市上野芝向ヶ丘町2-20-2 ☎0722-70-2664

[物故者] 鈴木 富夫 大西 繁 左脇 鷹平

県経専
和歌山経専
陸軍航空士

昭和26年卒 (第21回生)

太田正典 東洋ゴム工業株式会社広報部長 〒550-0002 大阪市西区
江戸堀1-17-18 ☎06-6441-8801 大阪化高専

中平放 富士野東京支店 〒104-0045 中央区築地6-17-4
勝どきビル6F ☎03-3545-2506 函館水産

〔物故者〕 小平喜一郎

昭和27年卒 (第27回生)

西岡良宏 イトマンアパレル顧問 〒531-0072 大阪市北区豊崎
5-4-9 ☎06-6359-5021 予 科

石井義章 平 予 科

山本幸雄 平 予 科

中井三郎 背 予 科

〔物故者〕 浜川 広海

付属経営学専門部

氏名	種目	勤務	先務	住居	所	備考
今井政一	自			〒742-1511 山口県熊毛郡田布施町砂田765 ☎0820-52-3596		柳井中
前原俊夫	平	富士ンヨー代表取締役社長	〒532-0006 大阪市淀川区西三国1-1-31 ☎06-6393-1021	〒565-0863 吹田市竹見台2-2-12 ☎06-6871-9468		茨木中
〔物故者〕 衣川 昭			〔退会者〕 石尾 嘉嗣			

神戸大学

氏名	科目 種目	動務	先務	住所	備考
<u>昭和28年卒 (第1回生)</u>					
今枝 一	管自			〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間1608-1 コーポレート中央林間2-808 ☎0462-76-8229	兵庫神戸高
煎塚昌宏	経平			ファミリー住研代表取締役社長 〒654-0081 神戸市須磨区 高台2-4-10-104 ☎078-734-0032	予科
[物故者]	中島	功(経)	天野 博行(営)	岡山 道友雄	
<u>昭和29年卒 (第2回生)</u>					
小原 祥男	管自			〒251-0861 神奈川県藤沢市大庭5682-6 パークサイド新寄3-904 ☎0466-87-5504	津山高
遠山 篤朗	経平			〒673-0865 明石市大蔵谷清水697-3 ☎078-911-0932	兵庫洲本高
岡澤 幹夫	工自			〒663-8003 西宮市上大市5-11-1-517 ☎0798-53-7235	岡山朝日高
<u>昭和30年卒 (第3回生)</u>					
田 沢 五 郎	管青			〒275-0004 習志野市屋敷1丁目3-33 ☎0474-77-3543	兵庫神戸高
神原 修造 (昭和33年卒)	管平			〒134-0083 東京都江戸川区中葛西5-11- 25-805 ☎03-3689-5908	兵庫神戸高
薄口 汪	管自			〒871-0027 大分県中津市上宮永64-1 プリ オール豊田601号 ☎0979-24-8472	兵庫芦屋高
村田 邦夫	法媒			〒370-0864 群馬県高崎市石原町1916 ☎0273-25-7883	兵庫芦屋高
佐藤 一夫	法自			〒630-0113 生駒市鹿ノ台南2-26-8 ☎0743-78-4809	兵庫灘高

堂本直正	工平	千536-0008 大阪市城東区関目2-18-104-203 ☎06-6933-5677	兵庫長田高
増井幸蔵	理	千655-0038 神戸市垂水区星陵台6-5-13 ☎078-782-8464	星 陵
丹治隆一	理平	千655-0892 神戸市垂水区平磯2丁目3-21 ☎078-751-9224	兵庫六甲高
辻村亮介	経	千666-0036 川西市花屋敷山手町6-17 ☎0727-59-5418	兵庫神戸高
橋本力	工自	千655-0016 神戸市垂水区高丸4丁目6-19 ☎078-708-8848	兵庫星陵高

[物故者] 今井 彰(法) 友繁 忠男 [退会者] 渋谷 俊昭

昭和31年卒(第4回生)

高岡道雄	営自	サントリ-神戸秘書部 千530-0003 大阪市北区堂島浜通2-1-40 ☎06-6346-1150	岡山朝日高
松田司朗	法自	松田代表取締役会長 千591-8011 堺市南花田町8-1 ☎0722-52-0253	熊本八代高
山口仁良(昭35年卒)	営平	山口芳商店代表取締役 千670-0000 姫路市神屋町5丁目3 ☎0792-82-2269	加古川東高
前田弘義	経自	泉州ビル神戸代表取締役 千596-0054 岸和田市宮本町27-1 ☎0724-38-3576	大阪和泉高
岡田昌三旧(島居正光)	法自	1507 EAST DEL AMO BLVD CARSON CALIF. 90746 J. M. I CORPORATION	大阪豊中高
前田宗雄	工自	姫路工業大学電子工学科教授 千671-2201 姫路市書写2167 ☎0792-67-4875	兵庫三木高
田路健文	工	KTC名簿にて不明	

昭和33年卒 (第6回生)

石本茂樹	経平 蝶	〒235-0022 横浜市磯子区汐見台3-5-3505-513 ☎045-752-0892	兵庫明石高
細田忠雄	経自 長	〒585-0853 吹田市春日3丁目19-20ブランク緑地520号 ☎06-6821-3562	鳥根大田高
岡見晴児	法背	〒247-0014 横浜市栄区公田町303-11 ☎045-891-4904	兵庫星陵高
阿部雅	経自 短	〒565-0081 豊中市新千里北町3-14-5 ☎06-6872-4144	兵庫星陵高
高橋靖周	経自	〒870-0874 大分市にしが丘2-24-7 ☎0975-46-3962	佐伯鶴城高
岡村司	法背	〒573-0084 枚方市香里ヶ丘町12-5-17 ☎0720-52-0462	大阪大手前
北村敏	経平	〒651-2273 神戸市西区糺台3丁目28-5 ☎078-991-1240	京都宮津高
柴川泰介	経自 短	〒659-0012 芦屋市朝日ヶ丘町17-26 ☎0797-23-0125	兵庫灘高
河村雅彦	法	〒572-0013 寝屋川市三井ヶ丘4-7A47-4 ☎0720-22-3748	大阪北野高
山本哲弘	菅自 短	〒273-0042 船橋市前貝塚町270-40 ☎0474-39-1567	大阪北野高
谷和郎	理自	〒514-0065 津市河辺町3038-9 ☎0592-29-2927	大阪中野高
前田修	理自	〒564-0061 吹田市円山町30番4-441 ☎06-6384-4752	兵庫竜野高

昭和34年卒 (第7回生)

日本触媒化学工業部取締役管理本部長	〒541-0043 大阪市中央区高麗橋5-1興銀ビル ☎06-6202-6031	大阪市
協大分銀行頭取	〒870-0021 大分市府内町3丁目4-1 ☎0975-34-1111	大分市
三井海上火災協関西業務部主査	〒550-0004 大阪市西区靱本町1-20-24 ☎06-6447-3720	大阪市西区
協ケイコンサルタント代表取締役社長	〒673-0014 明石市川崎町1-1川崎重工内 ☎078-921-2421	明石市
柴川木材部代表取締役	〒559-0025 大阪市住之江区平林南1-3-82 ☎06-6685-2121	大阪市住之江区平林南
大日本塗料部市場開発部	〒144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23 蒲田シテイビル ☎03-5410-4503	東京都大田区蒲田
丸紅肥料部代表取締役社長	〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-8-3 ☎03-3258-8511	東京都千代田区鍛冶町
東洋ゴム工業	〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-17 ☎06-6441-8801	大阪市西区江戸堀1
神戸大学理学部	〒657-0013 神戸市灘区六甲台町1-1 ☎078-881-1212 内線4418	神戸市灘区六甲台町1

昭和35年卒 (第8回生)

永野一彦	経自	三菱商事パッケージング監常任監査役 〒103-0027 東京都中央区日本橋2-12-2 朝日ビル ☎03-5255-9650	〒192-0014 八王子市みつい台2-7-5 ☎0426-91-3670	福岡小倉高
村岡英樹	管平	東洋プレス工業監 〒660-6807 尼崎市長州西通1-9-36 ☎06-6401-6001	〒565-0873 吹田市藤白台5-10-1-406 ☎06-6832-1922	大阪豊中高
小郷讓 旧(太田)	管自	関西印刷監 〒700-0031 岡山市富町2-2-6 ☎0862-52-5178	〒700-0089 岡山市津島本町9-10 ☎086-252-8456	大阪豊中高
黒田英雄	管自		〒179-0072 東京都練馬区光が丘3-7-9-502 ☎03-5383-7853	兵庫高
奥野吉矩	経自 自ポロ	ワコム電創監常務取締役 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町4-2-16 ☎03-3241-9174	〒234-0054 横浜市港南区港南台1-34-23 ☎045-831-4789	宇治山田高
原謙三	管	大東商事監大阪営業本部総務部長 〒565-0083 豊中市新千里西町1-2-14 ☎06-6873-3275	〒662-0038 西宮市南郷町12-20 ☎0798-74-3575	甲陽学院高
宇賀史郎	経背	岩尾監 〒541-0053 大阪市中央区本町3-3-9 ☎06-6251-1553	〒631-0006 奈良市西登美ヶ丘7-8-16 ☎0742-45-9124	大阪豊中高
上村久治	経自	博多臨港倉庫株式会社社長 〒812-0031 福岡市博多市沖浜町5-80 ☎092-281-2031	〒224-0007 横浜市都筑区在田南1丁目20番 しのの木台ハイ77-207号 ☎045-941-7625	富山高岡高
杉岡孝一	管		One Salcedo Place Nutro Manila	大阪豊中高

昭和36年卒 (第9回生)

酒井孝栄	経自	阪口興産監専務取締役 〒551-0031 大阪市大正区泉尾7-3-30 ☎06-6551-2991	〒566-0031 摂津市昭和園7番12号ダイヤ シャトー千里510 ☎0726-37-5839	福井高志高
野田浩志	管自 自長	Kawasaki Morters Corp. U. S. A President 9950 Jeronio Road Irvine, California 92718-2016 U. S. A ☎714-770-0400	15 Skycrest Irvine, California 92715 U. S. A ☎714-854-6926	大阪市岡高

昭和37年卒 (第10回生)

柳 本 正 雄	營 平 嫌	監工精工取締役会長 千805-0981 京都市東山区本町 17丁目345 電075-551-4305	千612-0854 京都市伏見区桃山町島津58-19 電075-612-3103	京都鴨沂高
井 上 隆 史	營 背	富士電機総設取締役 千553-0002 大阪市福島区鷺州 1-11-19 電06-6458-5041	千225-0014 横浜市青葉区住田西5-16-15 電045-913-3545	岡山朝日高
萩 原 武	工 平	特別養護老人ホームモーツァルト兵庫駅前事務部長 千652-0897 神戸市兵庫区駅南通5丁目-2 電078-681-0080	千658-0051 神戸市東灘区住吉本町3-5-32 電078-811-7241	兵庫神戸高
竹 本 忠 彬	營	証ジャパックス オマーン総務部長 電03-5570-8923	千277-0081 千葉県柏市東中新宿3-21-5 電0471-72-6814	兵 庫 高
岡 田 重 義	營 背 平	兼松野神戸支店長 千657-0032 神戸市中央区伊藤町119 電078-391-5500	千662-0038 西宮市南郷町12-17 電0798-72-3977	兵庫神戸高
高 岡 保 宏	教 自	姫路市立山陽中学校校長 千670-0966 姫路市延未103 電0792-97-1610 FAX 0792-95-9652	千679-2203 兵庫県神崎郡福崎町南田原2777 電0790-22-1614	兵庫福崎高
山 田 貴 彦	経 平	175 EAST 62ND STREET #3B 電212-702-0970	千261-0012 千葉県美浜区磯辺3-19-16 電043-277-9112	東京晩星高
米 田 啓 祐	教 自	八鹿中学校校長 千667-0031 兵庫県養父郡八鹿町九鹿210 電0796-62-2237	千667-0044 兵庫県養父郡八鹿町国木615-3 電0796-62-3736	兵庫八鹿高
太 田 齋	營 自	三和銀行本店審査室 電06-6202-2281 内 2376	千631-0837 奈良市若葉台4-4-11 電0742-43-4781	大阪住吉高
浅 間 啓 介	経 自	住友電装 千510-0058 四日市市西末広町1-14 電0550-82-1419	千465-0058 名古屋市長区船1-21-201 電052-704-1887	高知丸の内
染 矢 尚 武	経 平	染矢英数塾 千876-0823 佐伯市女島区7-2 電0972-22-7066	同 左	佐伯鶴城高
丸 山 卓 也	工 平 背 平	HOWA AUTO代表 千229-1132 相模原市郷本台3-18-28 電0427-73-3728	千168-0072 東京都杉並区高井戸東4-21-9 電03-3331-2537	兵庫滝野高
荒 井 康 之	營 自 背 平	証沖メディカリステムズ取締役社長 千141-0034 東京都品川区西五反田1-31-1 電03-3490-0751	千121-0011 東京都足立区中央本町3-12-1-406 電03-3848-4644	福岡小倉高

昭和38年卒 (第11回生)

鈴木剛弘	営 ポロ	N.T.T.インテリジェントテクノロジ監営業部長 〒231-0032 横浜市中央区不老町2-9-1 ☎045-651-7511	〒239-0801 横須賀市馬堀海岸3-21 ☎0468-42-7465	京都亀岡高
平岡昭朗	教 自	兵庫県立姫路養護学校 〒671-0247 姫路市四郷町東阿保字 下平明476-1 ☎0792-85-3765	〒670-0017 姫路市福中町8 ☎0792-22-0875	京都福知山
経田信雄	法 嬢	セキスイインテリア監専務取締役 〒180-0023 東京都新宿区 西新宿6-3-1 ☎03-5323-4800	〒167-0035 東京都杉並区今川3丁目1-22- 207 ☎03-3396-1447	松本深志高
藤岡治男	教 平	東大阪市立繩手北中学校校長 〒579-8044 東大阪市河内町 1-1-10 ☎0729-85-3741	〒581-0013 八尾市山本町南3-3-12 ☎0729-97-7793	大阪八尾高
林 莊八郎	経 平	サントリー舗市場開発部 〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-7-2 ☎03-5210-3832	〒238-0024 横浜市金沢区乙船町3-15 ☎045-784-3858	愛知東海高
[物故者]	夏見	昭次		
安茂弘	工 ポロ	佐藤工業大阪支店管理部門担当部長 〒541-0041 大阪市 中央区北浜1-1-16 ☎06-6231-8450	〒654-0013 神戸市須磨区大手町5丁目1-1 ☎078-735-7453	兵庫長田高
武政英季	営 嬢	船入間カントリー倶楽部取締役支配人 〒350-0413 埼玉県 入間郡越生町如意1159-1 ☎0492-92-5111	〒350-0443 埼玉県入間郡下呂山町長瀬 2336-1 ☎0492-95-3980	高知商高
鈴木正弥	経 ポロ	Nava Nakorn Distribution Center Co., Ltd. 55/20 Nava Nakorn Industrial Estate Phaholyothin Road, Amphur Klong Luang Pathumthani 12120, THAILAND ☎529-2361/7 FAX 529-2368		大阪住吉高
清水曉夫	文	日本旅行国際課(パリ勤務)		
山本忠比古	工 自	藍東洋ペーパリング岡山製作所 等速ジョイント製造部	〒438-0039 磐田市東新町3-7-2 ☎0538-36-6835	桑名高
堤 莊 佑	教 背	神戸親和女子大学 〒651-1211 神戸市北区鈴蘭台北町7丁目 13-1 ☎078-591-1651	〒651-1213 神戸市北区広陵町6丁目66 ☎078-583-1328	
後藤宗男	文	文学部卒業者名簿にても不明		

昭和39年卒(第12回生)

北村 義彦 教 西宮市立鳴尾小学校 〒663-8184 西宮市鳴尾町5-4-6
☎0798-47-0130

滝沢 章三 工自 川鉄建材監取締役 〒136-0071 東京都江東区亀戸6丁目
41-12 ☎03-5626-7021

丸山 也 工自 調サベック代表取締役 〒675-0122 加古川市別府町別府881
☎0794-37-2521

前田 和秀 法個 監委見取締役社長 〒104-0042 東京都中央区人船1-3-9
☎03-3552-2291

石原 紘三 工 山陽電鉄監常務取締役開発事業本部長 〒653-0843 神戸市
長田区御屋敷3-1-1 ☎078-612-2010

[退会者] 山口 尚彦(工) 横田 興二

山口 幸郎 工自 関日本品質保証機構システム審査事業本部 〒107-0052 港区
赤坂2-17-22 ☎03-3584-9125

真喜志 好一 工平 建築研究室DAP所長 〒900-0033 那覇市久米1-3-14
☎0988-63-7091

手嶋 忠之 理自 中部大学工学部教授 〒487-8501 愛知県春日井市松本町
1200 ☎0568-51-1111

樋口 周平 営自 三菱レーヨン・エンジニアリング監東京営業部 〒135-0042
東京都江東区木場2-8-3(CN-2ビル) ☎03-5245-8200

木下 雅浩 営背 丸紅監大阪総務部管財課 〒541-0053 大阪市中央区本町
3-3 ☎06-6266-2135

中畑 勝明 営蝶 住友物産監関連事業部 〒541-0053 大阪市中央区本町
3-6-2 ☎06-6244-8076

白 里子 工 三菱化学エンジニアリング監土木建築事業部 〒141-0032
東京都品川区大崎1-6-4 新大崎勤業ビル ☎03-3779-8735

昭和40年卒 (第13回生)

昭和41年卒 (第14回生)

〒662-0831 西宮市丸橋町8-82
☎0798-52-5400

〒216-0011 川崎市宮前区大蔵3-13-9
たまプラーザセンターラルコート209
☎044-977-8619

〒679-4326 兵庫県掛保郡新宮町船渡160
☎0791-75-1475

〒223-0056 横浜市港北区新吉田町2028-73
☎045-546-3199

〒674-0057 明石市大久保町高丘5-16-23
☎078-935-1670

〒195-0072 東京都町田市金井3-8-12
☎0427-34-1609

同 左

〒480-0305 春日井市坂下町5-1215-383
☎0568-88-3935

〒562-0001 箕面市箕面3丁目10-6 シャトー
サルビアA ☎0727-23 3688

〒631-0837 奈良市若葉台2-13-5
☎0742-48-6486

〒520-2341 滋賀県野洲郡野州町行畑66
☎0775-86-4992

〒154-0000 東京都世田谷区船橋7-28-2-109 松山南高
☎03-3482-5970

宮本 義勝 医 宮本医院 千665-0871 宝塚市中山五月份3-5-5
☎0797-88-5517

小越 信昭 (昭43年卒) 工 205 Columbus Ave, Hoesbrouck Heights N J 07604 U. S. A. 天王寺高

昭和42年卒 (第15回生)

宮部 高博 文自 歸マインココロ貿易事業部長兼物流担当 千103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-30-6 ☎03-3668-1381
FAX 03-3662-4285 大手前高

久保 佑四郎 経 ユニチカ監エンジニアリング事業本部 千541-0056 大阪市中央区久太郎町4-13 ☎06-6281-5049 熊本济々堂

由佐 禎男 工 松尾橋梁監大阪本店設計部設計課長 千551-0023 大阪市大正区鶴町3-14-18 ☎06-6553-5501 長崎西高

阿部 洋三 工 平 パーソンスポリテック監環境グループ主任 千106-0045 東京都港区麻布十番1丁目2番3号 プラスアストルビル ☎03-5570-0241 芦屋高

昭和44年卒 (第16回生)

鈴木 俊彦 医 平 不 明 千487-0006 春日井市石尾台1-2 タウン石尾台110-6 天王寺高

角田 禎二 工 個 タイへ勤務中 千675-0033 加古川市加古川町南備後283 ☎0794-23-7145 加古川東高

前田 信雄 経 自動車鋳物監取締役企画部長 千230-0002 横浜市鶴見区江ヶ輪25-25 徳島城南高

木内 資雄 経 吉江胃腸科外科院長 千664-0861 伊丹市稲野町1-111 ☎0727-75-1176

吉江 哲郎 医 千658-0092 神戸市東灘区岡本6-15-13 ☎078-441-4605

昭和45年卒 (第18回生)

玉置 明	経自	三菱商事神戸支店支店長 海岸通3番地 ☎078-334-0334	〒650-0024 神戸市中央区	〒657-0028 神戸市灘区森後町1-5-11-1102 ☎078-854-3208	大阪市岡高
木村 多加緒	法背	三洋電機八丁・リビング事業本部住設システム事業部 〒570-0016 守口市大日東町1-1 ☎06-6900-3894		〒573-1149 枚方市牧野北町5-2-617 ☎0720-67-4131	大阪天王寺
菊田 修三	工	三菱重工業製化学プラント事業本部計装電気1課 東京都新宿区富久町118 ☎03-3355-7538	〒162-0067	〒222-0023 横浜市長北区仲手原1-10-30-302 ☎045-423-1061	芦屋 高
葵田 徹	工	神戸製鋼エンジニアリング事業部プロジェクト本部科学プロジェクト部 〒262-0032 千葉市花見川区幕張町5-417-222-4265	〒162-0067	〒105-0011 東京都港区芝公園2-4-1 和秀芝パークビルB館11F ☎03-3459-4051	加古川東高
井上 与志男 (昭47年卒)	法自	株式会社トーセン総務部長 6-47-5 ☎03-5626-4412	〒136-0071 東京都江東区亀戸	〒300-0832 土浦市桜ヶ丘町34-8 ☎298-26-0345	兵庫鳴尾高
井上 史朗	営自	サントリー一都千葉支店 センシティタワー9F ☎043-238-8311	〒280-0028 千葉市中央区新町11-12	〒270-0143 千葉県流山市向小金3-141 ☎0471-75-3448	岡山朝日高
以西 吉一 (昭48年卒)	工自	ケケミカル建設代表取締役 290 ☎0886-42-6630	〒779-3128 徳島市国府町延命	〒779-3128 徳島市国府町延命304 ☎0886-42-1795	徳島城南高
昭和46年卒 (第19回生)					
得丸 哲士	農自	ブルジュニアン代表取締役 西中島7丁目1番3号 新大阪第8チサンビル915号 ☎06-6380-0566 F A X 06-6390-0566	〒532-0011 大阪市淀川区	〒567-0012 茨木市東太田4丁目9番2号6 ☎0726-22-7980	大分舞鶴高
岩切 博	理平	日本海事協会開発部主管 紀尾井町4-7 ☎03-5226-2025	〒102-8567 東京都千代田区	〒270-1356 千葉県印西市小倉台3-1-17-206 ☎0476-47-0331	兵庫神戸高
大橋 進	教嬢	交野市教育委員会 学校教育部指導課長 私部2-29-1 ☎0720-92-0121	〒576-0002 交野市	〒576-0012 交野市妙見東4-2-6 ☎0720-91-0059	* 大阪旭高
小林 育夫	工自	鶴池組土木本部設計部 〒73-6-1 ☎06-6244-3612	〒541-0057 大阪市中央区北久宝寺	〒662-0831 西宮市丸橋町8-47 ☎0798-53-2145	金光学園高
芳川 友雄二	農自	野よしかわ不動産代表取締役 久御山町市田五ノ坪38-1 ☎0774-43-2812	〒631-0022 京都市久世郡	同 左	京都城南高

昭和47年卒 (第20回生)

米田 章 (昭50年卒) 法 自 短 奈良近畿日産自動車部 〒630-8123 奈良市三条大宮町1-5 ☎0742-33-1121 〒630-0131 生駒市上町3100-72 ☎0743-79-3089 奈良五条高

昭和48年卒 (第21回生)

藤井 元 洋 教 員 箕面市立西小学校教諭 〒562-0041 箕面市新稲3-12-2 ☎0727-21-7975 〒563-0017 池田市伏尾台1丁目23-5 ☎0727-53-5427 箕面高

岡本 優 工 自 日本舗道部技術開発部開発二課 〒331-0052 大宮市三橋6-70 ☎0486-24-0097 〒331-0044 大宮市日進町1-85-1マンハイム 長田高
大宮730号 ☎0486-51-4610

昭和49年卒 (第22回生)

佐敷 定 雄 農 個 大阪和興業部非鉄金属第2課課長 〒104-8429 東京都中央区築地1丁目13番10号 ☎03-3544-2297 〒277-0802 千葉県柏市葛籠田1135-1 柏サル 豊屋川高
ビル7617 ☎0471-45-2417

長谷川 健 経 自 駐住友銀行融資第3部 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-6-5 ☎06-6227-3236 〒636-0022 奈良県北葛城郡王寺町明神1丁目 大阪北野高
7-40 ☎0745-32-2622

印南 修 三 農 背 住友建設部土木部土木開発課 〒160-0007 東京都新宿区荒木町13番地の4 ☎03-3225-5132 〒349-0212 南崎玉郡白岡町新日岡3-41-720 ☎0480-93-5346

植西 勝 理 不 明

(昭52年卒) 自 教 不 明

正井 康子 家 本 博一

昭和50年卒 (第23回生)

爪生 誠二郎 経 背 日本発条部ばね生産本部管理部経理課長 〒236-0004 横浜市金沢区福浦3-10 ☎045-786-7317 〒245-0016 横浜市泉区和泉町606-174 ☎045-805-1432 福岡鞍手高

紫垣 和 男 営 東し製産業資材事業部産業資材課長代理 〒530-0005 大阪市北区中之島3-3-3 三井ビル ☎06-6446-3404 不 明 熊本高

藤森 一 男 (昭51年卒) 工 個 県立公害研究所第3研究部 主任研究員 〒654-0037 神戸市須磨区行平町3丁目1-27 ☎078-735-6911 〒655-0016 神戸市垂水区高丸8丁目14-28 ☎078-706-9263 住吉高

小笠原陽子 (旧藤井) 理 藤井薬品 540-0036 大阪市中央区船越町2-1-5 565-0821 吹田市山田東1-36-1-402 大手前高
06-6942-5781 06-6878-4738

[物故者] 吉田 芳郎(旧姓・大曲)(法)

昭和51年卒 (第24回生)

上田敏彦 営 髙長谷工コーポレーション大阪ディベロップ事業部 大阪茨木高
541-0046 大阪市中央区平野町4丁目2-18 06-6229-2337

松山玄彦 経平 中央信託システム開発部 182-0021 調布市調布ヶ丘 206-0023 多摩市馬引沢2-19-3 ガーティ
1-18-93 0424-80-1135 ナンス氷山205 0423-38-8412 兵庫高

北川敏行 法 明治生命千葉支社 290-0056 市原市五井2843 小宮ビル6F 290-0054 市原市五井中央東1-11-12 福井藤島高
0438-24-3811 市原五井ハイム202号 0438-25-6338

細谷明夫 営 朝日生命保険(相)カードサービス 160-0023 東京都新宿区 兵庫鳴尾高
03-3340-2661 西新宿1-7-3

田洲耕 (昭53年卒) 営 神戸市立多聞東小学校 655-0004 神戸市垂水区学が丘4 175-0094 東京都板橋区成増4-5-17 兵庫灘高
野田淑子 (旧山口) 教書 丁目1-1 078-783-5868 成増ハイライズ205号 03-3938-9350

川本典子 工個 髙コスモポリス 06-6539-9755 659-0063 芦屋市宮川町3-10 651-2274 神戸市西区竹の台3-17-55 神戸高
0797-32-4111

[退会者] 天野 孝司(農)

昭和52年卒 (第25回生)

丸末一之 経自 不 明 天野 孝司(農) 兵庫長田高

壇上明夫 法平 住友海上火災保険髙本店営業第5部第1課 103-0028 287-0055 千葉市緑区越智町705-408 兵庫高
03-3272-3211 東京都中央区八重州1-3-5 03-3272-3211 0474-24-0621

佐藤弘之 (昭53年卒) 工個 堀野養製菓髙 0492-41-5131 336-0022 埼玉県浦和市白樺4-12-24 西宮高
サニークレストアート208 048-862-6151

小林正文	経平	レングー監仙台工場 ☎022-259-8911	〒983-0001 仙台市宮城野区港4-155-7	〒338-0805 浦和市針ヶ谷1-8-17	滋賀膳所高
中西康之	工自短	三菱電機三田製作所 CA製造技術第2G 兵庫県三田市三輪2-3-33 ☎0795-59-3644	〒669-1513	〒669-1535 三田市南ヶ丘1-24-12-A202 ☎0795-63-6543	豊中高
伊藤良一	工自	日立製作所戸塚工場 ☎045-881-1221 内線 2208	〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町216	〒247-0014 横浜市栄区公田町1019-418 ☎045-893-6719	茂木高
浦本幸二	法平	精神薄弱者更生施設 つつじ園 肢体不自由児通園施設つつじ療育園 〒675-0057 加古川市東上期庁		〒675-1204 加古川市八幡町上西条99 ☎0794-38-4723	加古川東高
松井玲子 (旧山田)	教平	奈良佐保女学院短期大学	〒630-8566 奈良市鹿野園町806	〒573-1121 枚方市楠葉花園町5-4-1008 ☎0720-57-9193	大阪四條坂
長谷川美智子 (旧浜西)	教背			〒651-2274 神戸市西区竹の台5丁目20-93 ☎078-991-0868	
平石康	教平個	香寺町立香呂小学校教諭 香呂626 ☎0792-32-0124	〒679-2151 兵庫県神崎郡香寺町	〒679-2101 姫路市船津町2846-4 ☎0792-32-2976	姫路東
後藤信人 (昭54年卒)	管平ボロ	兼松塾東京本社 半導体部第1課 芝浦1丁目2-1シーバンスN館 ☎03-5440-8643	〒105-8005 東京都港区	〒270-2251 千葉県松戸市金ヶ作17-1ロイヤ ルシティ松戸八柱304号 ☎0473-86-9432	静岡沼津高
酒井正人	農背	神戸市立神陵台小学校教諭 3丁目1-1 ☎078-781-3843	〒655-0041 神戸市垂水区神陵台	〒651-2277 神戸市西区美賀多台1丁目9-1-416 ☎078-991-9565	姫路東
塩浜英二	工螺	松下電工総合技術研究所 〒571-0050 門真市大字門真1048		〒576-0052 交野市私部4丁目62-6 ☎0720-92-6044	市岡高
井上央	農自短	University of Oregon 大学博士課程在学		580, E. 11th Ave. Eugene, Oregon. 97401 U. S. A.	
阿部誠次	法自	河口湖精密総務部秘書室法務課 西新宿2-1-1 新宿ビル20F	〒163-0023 東京都新宿区	〒350-1317 狹山市水野473-16	兵庫三原高
平野輝雄	教自	加古川市立東神吉南小学校教諭 町砂部393番地 ☎0794-31-5040	〒675-0056 加古川市東神吉	〒675-0025 加古川市尾上町養田1449-11 ☎0794-23-5073	

昭和53年卒 (第26回生)

木下修 — 教平自長
 水島協同病院 〒712-8025 岡山県倉敷市水島南春日町1-1
 ☎086-444-3211
 村田邦夫 (昭58年法後) 法自
 神戸外国語大学外国語学部国際関係学科助教授 〒651-2102
 神戸市西区学園東町9丁目 ☎078-794-8280
 大林良和 (昭55年卒) 医自
 大林医院院長 〒657-0033 神戸市灘区徳井町3丁目3-2
 ☎078-851-4194
 高木史子 農個
 〒657-0024 神戸市灘区楠丘町2-3-1
 ☎078-841-0235
 星合正子 (旧粟野) 理自
 〒243-0402 神奈川県海老名市柏ヶ谷701-1-
 314 ☎0462-34-2246

昭和54年卒 (第27回生)

大野智恵 (旧有本) 教自
 神戸市立白川小学校 〒654-0103 神戸市須磨区白川台7-3-2
 ☎078-792-2619

昭和55年卒 (第28回生)

杉山和弘 農背自
 〒277-0000 横浜市緑区しらとり台30-6
 ☎045-982-2155
 館谷彰司 工背
 極東石油工業製技術企画部 〒299-0108 千葉県市原市千種
 海岸1 ☎0436-23-9379
 慈幸弘樹 (昭57年卒) 教平個
 阪南市立病院 内科 〒599-0202 大阪府阪南市下出17
 ☎0724-71-3321
 中尾稔 法自
 キリンビール製造園営業部特約店営業部 〒550-0002 Y76
 大阪市西区江戸堀2丁目1番1号 ☎06-6447-7103
 土井祐二 法自
 朝日生命 神戸営業部営業部長 〒650-0021 神戸市中央区三宮
 町2-5-1 三宮ハートビル8F ☎078-392-0761
 油谷隆司 工個
 三菱電機制御製作所開発部 〒652-0854 神戸市兵庫区和田崎
 町 ☎078-652-2121

桑本万里 (旧清水)	教自	神戸市立霞ヶ丘小学校 〒655-0039 神戸市垂水区霞ヶ丘 4-6-16 ☎078-706-0156	〒651-2217 神戸市西區月ヶ丘6丁目16-1 ☎078-995-0898	県立星陵
[退会者]				
松本 克江(教)	昭和56年卒 (第29回生)			
上田 剛弘	管自	神戸市役所震災復興本部総括局国際部中国アジア交流室 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 ☎078-322-6217	〒651-2274 神戸市西區竹の台6-6-1-209 ☎078-997-2260	兵庫西脇高
芝 暢彦	経個		〒790-0813 松山市壹町6-67 ☎089-923-7738	宇和島南高
鼻 森隆夫	教平	神戸市立池田小学校 〒653-0824 神戸市長田区池田上町 ☎078-691-1661	〒674-0074 明石市魚住町清水2160-6 ☎078-941-5434	
土井 和幸	工自	日本電装冷機房技術2部設計3課 〒448-0029 愛知県刈谷市昭和町1-1 ☎0566-22-3311	〒446-0039 愛知県安城市花ノ木町7-18 グロリアハイツ安城1-1104号 ☎0566-74-0724	篠山鳳鳴高
龜井尚之 (昭57年卒)	工自		台湾台北市忠誠路1段147巷1號4樓4F, 147-1 Section 1, chung cheug Road Taipei Taiwan ☎886-(2)-885-9450	鳴尾高
山本 隆 (昭57年卒)	経自	神戸市役所神戸市都市計画局計画課 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 ☎直 078-322-5478	〒651-2242 神戸市西區生吹台東町5丁目 5-9 ☎078-997-3155	兵庫神港高
竹内啓子	農自		#3 ROSARIO ST., MAGALLANES VILLAGE, MAKATI, M. M., PHILIPPINES 2-883-4976	
富岡洋三	管平	歸住友銀行融資管理室 〒541-0041 大阪市中央区伏見町 2-1-1 ☎06-6203-2645	〒560-0022 豊中市北桜塚2-13-10-302 ☎06-6850-0383	大教付池田
白子靖則	管自	三菱信託銀行 東京西営業第1部第2課 〒163-8602 東京都 新宿区西新宿1-10-2 ☎03-3342-4932	〒225-0011 横浜市青葉区あざみ野1-12- 15-302 ☎045-904-9812	滋賀膳所高
後藤芳光	経平	郵小野田 広島支店営業G 〒732-0828 広島市南区京橋町 1-23 三井生命広島駅前ビル5F ☎082-261-7191	〒739-1741 広島市安佐北区真亀5-24-18 ☎082-845-2763	熊本八代高
嶋田陽子 (旧辻)	教個		〒225-0004 横浜市青葉区元石川町3713-2 ソルビエたまプラーザ401号 ☎045-904-2533	大阪北野高

土井紀子 (旧寺尾)				〒563-0017 池田市伏尾台1-34-8 ☎0727-53-8215	天王寺高
酒井 恵 (旧森田)				〒576-0041 交野市私部西2-24-405 ☎0720-91-8353	
金 一 波 (昭59年卒)	経 自		關西アテック代表取締役 〒546-0011 大阪市東住吉区針中野3-7-5 ☎06-6797-5622	〒543-0033 大阪市天王寺区堂々芝1-5-11 ☎06-6771-0626	大阪市岡高
太田雅彦	農 背		持田製薬富士中央研究所 〒115-0043 東京都北区神谷1-1-1 ☎03-3913-6261	〒369-0301 埼玉県児玉郡上里町大字金久保119-24 ☎0495-33-0890	
高城俊介	工 自		獸砂防・地すべり技術センター 〒162-0842 新宿区市谷砂土原町3-4 ☎03-3267-8014	〒592-0002 大阪府高石市羽衣2-4-38-504 ☎0722-61-6308	春日丘高
酒井康司	工 自		松下電子部品製造機部品事業部開発三部 〒571-0050 門真市大字門真1006 ☎06-6906-4727	〒576-0041 交野市私部西2-24-405 ☎0720-91-8353	大手前高
酒井 潤	経 自 長		住友銀行梅田支店取引先課 〒530-0017 大阪市北区角田町8-47 ☎06-6315-1122	〒663-8024 西宮市薬師町7-1-122 住友銀行門戸寮	千 種 高
田 伏 正 佳	理 平		宮崎大学工学部情報工学科 〒889-2155 宮崎市学園木花台西1丁目1 ☎0985-58-2811	〒880-0033 宮崎市神宮西1-59 宮崎大学職員宿舎(二) 22-43 ☎0985-32-0389	海 南 高
長谷川 泰造 (昭59年卒)	工 平		武田薬品工業製マクロカンパニー生産技術室製剤・包装技術グループ 〒743-8502 山口県光市大字光井字武田4720番地 ☎0833-71-5671	〒743-0075 山口県光市室積神田3-1-24 武田薬品神田社宅1棟24号 ☎0833-79-0372	北 野 高
山 本 徹	工 平	不 明			高 松 高
杉 野 誓	工 平		釜新井組技術研究所 〒663-8231 西宮市津門西口町2-26 ☎0798-26-8364	〒651-2273 神戸市西区桃台4丁目13-38 ☎078-991-8450	四 条 殿 高
田 中 俊 哉	工 自 短		三洋電機製造研究開発本部東京事務所 〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目10-15 ☎03-5803-3561	〒271-0044 千葉県松戸市西馬橋幸町109 三洋電機松戸庄104号室 ☎0473-42-4525	大 手 前 高
中 北 路 代 (旧小井戸)	教 自 短		ヤマハビズノ教室講師	〒535-0021 大阪市旭区清水3丁目11-16 ☎06-6951-6030	大 手 前 高

昭和58年卒 (第31回生)

武田温代 (旧国本) 教 大阪府立池南高等学校教諭 〒559-0031 大阪市住之江区南港東2-5-72 ☎06-6613-1000 〒581-0041 八尾市北木の本2-11-23 ☎0729-95-2902 八尾

石本日和子 教 西宮市立種ノ口小学校教諭 〒663-8011 西宮市種ノ口町2-3-32 ☎0798-65-6558 〒663-8105 西宮市中島町6-15 ☎0798-67-9387

昭和59年卒 (第32回生)

久保田勝己 経自 三井信託銀行システム管理課課長 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2-1-1 ☎03-3277-7352 〒273-0866 千葉県船橋市夏見台1丁目2-オクホームス1棟407号 ☎0474-39-8745 静岡掛川

鈴木利一 工自 松下電器産業製半導体研究センター超LSI技術研究所ST11 〒570-0005 大阪府守口市八雲中町3丁目 ☎06-6906-4894 〒663-8202 西宮市高畑町1番24-403 ☎0798-64-6512 郡山高

野村俊彰 (昭60年卒) 法背 朝日放送衛星テライトABL 〒531-0075 大阪市北区大淀南2-2 ☎06-6458-5321 〒662-0852 西宮市中殿町3-9 ☎0798-22-2408 鹿兒島川内

長崎真人 営平 住友生命新三明支部 〒543-0056 大阪市天王寺区堀越町13-18 ☎06-6779-9261 〒558-0053 大阪市住吉区帝塚山中1-2-18-202 ☎06-6674-6698 愛知旭丘高

吉岡宏之 法螺 安田海上保険製大阪企業営業第3部第2課 〒541-0048 大阪市中央区瓦町4-1-2 ☎06-6227-4338 〒661-0044 尼崎市武庫町1-50-2-405 ☎06-6433-4151 奈良高

山野和則 農平 大阪府環境農林水産部農業協同組合課指導係 〒540-8570 大阪市中央区大手前2 ☎06-6941-0351 内 2724 〒655-0004 神戸市垂水区ヶ丘5-2-501-202 ☎078-785-9288 名古屋西高

奥竹正人 法自短 日本ヒューレットパッカーFD製FS経理 〒651-2241 神戸市西区室谷1-3-2 ☎078-993-2603 〒655-0852 神戸市垂水区名谷町字寺池1515-1 京都立命館クレール名谷104号 ☎078-707-2707

松野圭悟 営自 山口県企画振興部企画課 〒753-0071 山口市滝町1-1 ☎0839-22-3111 〒753-0811 山口市吉慶3752-2 木崎県営住宅 山口下松高D-101 ☎0839-24-5044

谷水利行 法螺 ザ・クラシックゴルフ倶楽部取締役支配人 〒882-0017 福岡県鞍手郡宮田町倉久1-3 ☎0949-33-1111 〒813-0003 福岡市東区香住ヶ丘5-6-29 ☎092-672-1614 京都教大附

昭和60年卒 (第33回生)

吉田不二彦 営青 STUDIO FU 代表 〒657-0831 神戸市灘区水道筋6-3-3-402 ☎078-882-5343 兵庫長田高

南谷昌宏	教平	加古川市高砂市組合立宝殿中学校教諭 〒676-0805 高砂市米田町米田1174-1 ☎0794-32-3786	〒673-0854 明石市東朝霧丘21-10 ☎078-912-4549	大阪茨木高
浦野敏明	営個	日本レトロレットバットカード詰グロアバルアカウンタ営業本部 〒160-0023 東京都新宿区西新宿4-15-7 後樂園新宿ビル ☎03-5371-1455	〒182-0022 調布市国領町7-6-1 青木マンション305 ☎0424-83-1964	大阪茨木高
坂田純孝	法青	大阪銀行審査部審査課 〒550-0005 大阪市西区西本町1-4-1 ☎06-6538-1021	〒636-0914 生駒郡平郡町西宮3-5-11 ☎0745-45-3359	大阪市岡高
南宏尚	医自		〒573-0084 枚方市香里ヶ丘1-6-8 B-22	
土井健治	経自短	東京海上火災保険協中部支社社長代理 仲宗根町37-6 ☎098-939-4567	〒900-0011 那覇市字上之屋331-1 ヴィラ上之屋101号 ☎098-869-5466	篠山鳳鳴高
渡辺正雄	経Ⅱ平	大阪市北区役所財政局主税部指導課 〒530-0005 大阪市北区中之島1-3-20 ☎06-6208-7782	不 明	大阪東豊中
川島えみこ	教嬢	大阪府立旭高校教諭 〒535-0022 大阪市旭区高殿5-6-41 ☎06-6951-3133	〒535-0022 大阪市旭区新森6-11-36 ☎06-6956-9171	大手前高
野村美枝 (旧坂東)	教嬢	果立芦屋高等学校講師(保体) 〒659-0063 芦屋市宮川町6-3 ☎0797-32-2325(代)	〒662-0852 西宮市中殿町3-9 ☎0798-22-2408	川西緑台
石野順子 (旧越智)	教青		〒657-0023 神戸市灘区高羽町3丁目2-28 寿住宅303 ☎078-856-9572	
坂田芳子 (旧織田)	教別科自		〒636-0914 生駒郡平郡町西宮3-5-11 ☎0745-45-3359	
<u>昭和61年卒 (第34回生)</u>				
川原田 貢	教自短	The Resident Representative Office of Nissho Iwai Corporation in Hanoi 5 F, 63 LTT Building, 63 Ly Thai To St Hanoi S. R. VIETNAM ☎84(4)826-2272	留守宅: 〒639-0202 奈良県北葛城郡上牧町桜ヶ丘21-9 川原田 逸夫方 ☎0745-73-1184	洛南高
黒川良介	経青	川崎製鉄物流総括部主任部員 〒100-0011 東京都千代田区内幸町2丁目3号 ☎03-3597-3860	〒710-0031 倉敷市有城1169-51 ☎086-428-6676	兵庫六甲高

川西 緑台
〒211-0034 川崎市十原区井田中ノ町2番
1-203号 ☎044-756-9608

〒675-0025 加古川市尾上町養田1449-8
☎0794-22-7656

〒657-0011 神戸市灘区鶴甲4-9-2
☎078-821-1446

〒305-0032 つくば市竹園3丁目109-304
☎0298-55-9162

〒538-0044 大阪市鶴見区放出東2-24-2
ノムラハイツ102号 ☎06-6968-9903

〒631-0801 奈良市左京3-6-5-406
☎0742-72-0283

〒584-0062 富田林市須賀355-1-102
☎0721-28-2883

〒329-2747 栃木県那須郡西那須野町千本松
800-G204 ☎0287-37-5824

〒213-0013 川崎市高津区末長319 ヒルズ
梶ヶ谷Ⅲ305 ☎044-855-3309

〒143-0014 東京都大田区大森中1-17-26
星和大森ハイツ405 ☎03-5741-4164

〒167-0043 東京都杉並区上荻4丁目25-9
ブレイス西荻3-D ☎03-3399-8070

〒154-0045 東京都世田谷区桜上水4-23-6-
401 ☎03-3329-3750

〒532-0006 大阪市淀川区西三国4-10-303
☎06-6399-8688

昭和62年卒 (第35回生)

文 マネシ
太田 久美子
〒107-0052 株式会社メディアプロモーション部
東京都港区赤坂3-4-3 ☎03-3582-1221

教 自 短
松本 典子
(旧木村)
〒675-0000 加古郡播磨町大田88-1
☎0794-35-2677

工 マネシ
小島 みか
〒305-0856 農業工学研究所水工部水路工水理研究室
つくば市観音台2-1-2 ☎0298-38-7565

農 自 背
島崎 昌彦
〒542-0076 大阪市中央区
近鉄不動産詰リゾート事業本部 ☎06-6212-8382

工 自
田中 真司
〒541-0042 大阪市
日商岩井詰大阪特殊鋼部特殊鋼課 ☎06-6209-3129

工 自 長
中川 善雄
〒329-2747 農林水産省草地試験場環境部土壌肥料第2研究室
栃木県那須郡西那須野町千本松768 ☎0287-37-0111

管 自 短
浜田 昌己
〒103-0024 東京都中央区日本橋2丁目3番4号日本橋プラザ
ビル ☎03-3277-9784

農 個
原田 久富美
日本生命保険(相)首都圏業務部課長代理 〒104-0044 中央区
明石町8-1 聖路加タワー33F ☎03-3507-9353

法 平
日比 勝己
日本ヒューレットパットカード詰プロジェクト営業グループ
〒160-0023 東京都新宿区西新宿4-15-7 後楽園新宿ビル
☎03-5371-1323

法 個
三好 岳
朝日新聞社 〒104-0045 東京都中央区築地5-3-2
☎03-3545-0131

経 自 長
安井 啓史
(昭63年卒)
大阪市立平野養護学校教諭 〒547-0014 大阪市平野区長吉
川辺3-4-115 ☎06-6707-6731

工 蝶
吉岡 成人
(昭63年卒)

教 自
大島 啓智子
(旧 林)

和泉千里
(旧三住)

農平

〒654-0103 神戸市須磨区白川台3-62-1
ニューライフ白川台301号 ☎078-792-2839

昭和63年卒 (第36回生)

有利英明
(平1年卒)

経平

☎電通 〒104-0045 東京都中央区築地1-11
☎03-3544-5111

〒154-0002 東京都世田谷区下馬1-10-8-104
☎03-3422-6765 兵庫長田高

後呂忠詳
(平1年卒)

経平

日本生命保険(相)梅田法人支社 〒530-0051 大阪市北区太融寺町3-24 日生梅田第2ビル8階 ☎06-6312-3601

〒569-1027 高槻市浦堂2-2-1モンテヴェルテ206 ☎0726-88-0046 明石北高

木下憲臣

教自

姫路市立大白書中学校教諭 〒671-2216 姫路市飾西652 ☎0792-66-0154

〒671-0255 姫路市花田町小川166-3 ☎0792-53-8152 姫路西高

甲野賢
(平1年卒)

理螺

住友ゴム工業製ゴルフクラブ開発部 〒651-0071 神戸市中央区筒井町2丁目1-1 ☎078-265-5696

〒658-0022 神戸市灘区深江南町4-7-22-401 兵庫鳴尾高
☎078-451-3990

郡幸宏
(平1年卒)

工螺

☎日建設計大阪構造設備事務所構造部 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4-6-2 ☎06-6203-2366

〒573-0086 枚方市香里園町14-20-511 ☎0720-34-2162 姫路西高

近藤直明

管自長

日商岩井製薬部石材課 〒107-8655 東京都港区赤坂2-4-5 ☎03-3588-3245

〒216-0005 川崎市宮前区土橋2丁目16-1 鷺沼大竹ハイツ305 ☎044-855-7434 尼崎北高

坂田亨

農自

加古川市役所下水道建設課 〒675-0031 加古川市加古川町北在家23-1 ☎0794-27-9291

〒675-0024 加古川市尾上町長田413 ☎0794-24-4312 加古川東高

徳永守

農背

アイティエム証券シニアマネージャー 〒103-0016 東京都中央区日本橋小塚町9-3 キャナルタワー4F ☎03-5643-1051

〒216-0033 川崎市宮前区宮崎143-1 コーポウエスタリア101 ☎044-852-1560 兵庫長田高

中塚泰弘

農平

三和製粉工業部研究部 〒634-8585 奈良県橿原市雲梯町594 ☎0744-23-7480

〒586-0002 河内長野市市町925-19 ☎0721-54-6604 大阪富田林

森田武士
(平1年卒)

法自

日本総合補償鑑定監定部 〒600-8487 京都市下京区堀川通松原下ル橋樑町1 ☎075-802-2219

〒544-0031 生野区鶴橋1丁目9-6 ☎06-6717-8581

近藤恵理
(旧井口)

工マネジ

川崎市宮前区土橋2丁目16-1 鷺沼ハイツ305 ☎044-855-7434

〒216-0005 川崎市宮前区土橋2丁目16-1 鷺沼ハイツ305 ☎044-855-7434 京都教大附

加地恵

法背

加地誠司法書士事務所 〒604-0971 京都市中京区富小路竹屋町上ル柳屋町325-3 森田ビル3階 ☎075-256-0132

〒603-8372 京都市北区式笠街道町26 ☎075-461-9308 京都教大附

平成1年卒 (第37回生)

植松忠士 (平2年卒)	工平	日本電装電気技術2部開発2課 昭和町1-1 ☎0566-25-8864	〒448-0029 愛知県刈谷市 ハイッカーク101 ☎0566-28-6379	兵庫高
奥村直樹	経自	三菱重工製原動機事業部ディーゼル部ディーゼル輸出課 〒100-8315 東京都千代田区丸の内2-5-1 ☎03-3212-9085(直)	〒154-0012 東京都世田谷区駒沢1-22-3- 三菱重工駒沢社C-701 ☎03-3411-4861	静岡沼津東
黒田茂	農自	雪印乳業名古屋統括工場 幸心3-1601 ☎052-793-4101	〒463-0072 名古屋市守山区金屋1-13-20 苑辻301 ☎052-791-1781	大阪豊中高
竹本和広	工背	コニカ製知的財産部 ☎042-589-8389	〒193-0833 東京都八王子市めじろ台2-1- 703 ☎0426-67-2799	兵庫長田高
守沖教	法平	新日本製鐵釜石製鐵所総務部総務グループマネージャー 〒026-8567 岩手県釜石市鈴子町23-15 ☎0193-24-2338	〒026-0041 岩手県釜石市中島町2-6新日鉄 A P 8-5 ☎0193-23-8576	広島修道高
岡崎景子 (旧川上)	教個	芦屋市立山手小学校 ☎0797-32-1113	〒658-0072 神戸市東灘区岡本3-2-17-307 ☎078-441-6077	尼崎北高
村上美和	教背	三井海上火災保険株式会社調査部自賠責センター 〒559-0034 大阪市住之江区南港北1-14-16 W T C 2 F ☎06-6615-6210	〒559-0007 大阪市住之江区粉浜西2-12-2 ☎06-6672-0253	府立天王寺

平成2年卒 (第38回生)

浅川明弘 (平4年卒)	医背	京都大学大学院医学研究科博士課程 神戸大学第2内科 P P グ ループ 〒650-0017 中央区楠町7-5-2 ☎078-341-7451	〒652-0034 兵庫区橋通1-1-21-701 ☎078-531-4094	甲府東高
岡崎憲之	教録	神戸市立福住小学校教諭 7-1-1 ☎078-861-2424	〒658-0072 神戸市東灘区岡本3-2-17-307 ☎078-441-6077	尼崎北高
小笠原朝隆	工背	朝日新聞東京本社電子計算室 5-3-2 ☎03-3545-0131	〒164-0012 東京都野区本町4-28-9-312 マックボナム新中野312 ☎03-3380-3218	彦根東高
是枝良文	理自	神戸大学理学部大学院 3-10-11 ドミニアパーバン一丁目 ☎078-413-4854	〒890-0082 鹿児島市紫原1丁目2-9 ☎0992-55-5364	鶴丸高
田中和彦	教自	リクルートコムスモス 4-12 ☎06-6376-8240	〒567-0886 茨木市下中条町3-22-3	尼崎東高

羽瀬智文	法 自	大阪北合同司法書士事務所 司法書士 〒530-0047 大阪市北区 西天満3丁目7番27号フジタビル5F ☎06-6381-5561	〒669-1544 兵庫県三田市武庫が丘5-1セント ラルヒルズ1棟103 ☎0795-63-1837	高 港
林均	工 平	日本電気ガラス製 〒520-0833 滋賀県大津市晴嵐2-7-1 ☎0775-37-1700	〒524-0022 滋賀県守山市守山町5丁目6-3- 701 ☎0775-83-9480	滋賀膳所高
古谷拓裕 (平成3年卒)	管 自	住友不動産産都都市開発部 〒530-0005 大阪市北区中之島3- 2-18 ☎06-6448-7046	〒661-0002 尼崎市塚口町1-25-2-104	太田高
村田功	管 個	日本生命保険(株)人材開発室 〒106-0006 東京都千代田区 有楽町1-2-2 ☎03-3507-9141	〒134-0088 江戸川区西葛西6-2-16-201 ☎03-3687-1696	洛星高
松平百合子 (平成3年卒) (旧枝澤)	教 自	県立芦屋高等学校 〒659-0063 芦屋市宮川町6-3 ☎0797-32-2325(代) FAX 0797-32-2327	661 West Rigger St. Monterey Park, Los Angeles 91754 C A U. S. A	明石清水高
井上達晃	理 背	響西奈良英数学院 〒631 ☎0742-43-4153	〒631-0078 奈良市富雄元町1-11-22-206 ☎0742-41-8739	兵庫六甲高
笠田幸介	法 平	三菱重工製機械事業本部プラント部 〒100-0005 千代田区 丸の内2-5-1 ☎03-3212-9642 内線4465	〒158-0083 世田谷区奥沢7丁目7-14-104 ☎03-5706-0440	青雲高
柴田英之	農 自	ヤクルト本社 中央研究所 応用研究Ⅱ部応用生物研究室 〒186-0011 東京都国立市谷保1796 ☎0425-75-8960	〒229-1134 神奈川県相模原市下九沢2130- 1-602 ☎0427-70-3660	金剛千里高
富麻尚正	農 平	住友銀行富山支店 〒930-0044 富山市中央通1-1-23 ☎0764-21-6161	〒939-8206 富山市布瀬町1-5-3 ☎0764-23-8040	畝傍高
中川篤俊	医 自	県立淡路病院小児科 〒656-0013 洲本市下加茂1-6-6 ☎0799-22-1200	〒671-1122 姫路市広畑区夢前町3丁目 ファーストイン夢前川駅前302	垂山高
東圭紀	工 個	西日本旅客鉄道駐大阪建設工事事務所 〒530-8341 大阪市 北区芝田2丁目4番24号 ☎06-6376-6114	〒680-0822 尼崎市杭瀬南新町4-5-3 JR 尼崎駅350号 ☎06-6481-0956	桐蔭高
三宅正樹	経 自	ANAイキジャパンエアパレルフウォーキョースティング部 〒140-0002 東京都品川区東品川2-2-20 天王洲郵船ビル ☎03-3450-3863	〒143-0016 大田区大森北6-10-13-201 ☎03-3763-2949	摂陵高
寛朋子	法 青	ヤマハ発動機国内営業部モーターサイクル営業グループ 〒438-0025 磐田市新貝2500番地 ☎0538-37-4100	〒431-0422 静岡県湖西市岡崎2191-61 ☎053-578-1336	愛知豊橋南

平成3年卒 (第39回生)

竹内未央 (旧小島)	教マネシ	新日軟情報通信システム部 〒530-0015 大阪市北区中崎西2丁目4-12 梅田センタービル17F ☎06-6373-8187	〒671-1146 姫路市大津区大津町3-31 大津アパルト67-14 ☎0792-38-4678	兵庫長田高
河瀬浩子 (旧戸井)	教マネシ	サントリー 神戸支社 〒650-0034 神戸市中央区京町74番地 電通神戸ビル8F ☎078-322-2611	〒500-8319 岐阜市桜木町2-27 ☎058-253-6427	兵庫長田高
青木浩介	経個	米国プリンストン大学留学中 神戸大学経済学部助手	〒804-0011 北九州市戸畑区中原西2-10-2 ☎093-883-0500	小倉高
一越健治	経水球	日本航空副操縦士 〒144-0041 東京都大田区羽田空港3-3-2 ☎03-5756-3191	〒145-0063 東京都大田区南千束3-23-2 ☎03-3720-3934	奈良学園高
井上聡	工自	三菱自動車工業乗用車技術センター 車両実験部第一乗用車試験グループ 〒444-0908 岡崎市橋目町字中新切 ☎0564-92-5272	〒444-0879 愛知県岡崎市奄美中1-3 E-302 北須磨高 ☎0564-71-3546	北須磨高
小南裕明	医蝶	加古川市民病院 〒675-0054 加古川市米田町平津384-1 ☎0794-32-3531	〒652-0032 神戸市兵庫区荒田町3丁目36-1 ミヤビハイツ205号 ☎078-512-5324	桐蔭高
城一男	営自	第一勧業銀行 〒130-0021 東京都墨田区緑1丁目11番2号 ☎03-3634-1257	〒164-0001 東京都中野区中野6-15-6 A-201 ☎03-5389-0408	戸畑高
染谷光裕	理水球	住友銀行 法人企画部 ☎06-6227-2180	〒664-0863 伊丹市柏木町1-16-1 グランパティオ杏番館 ☎0727-73-3257	住吉高
高岡英一郎	工蝶	クボタハウス 北大阪支店設計課 〒565-0082 豊中市新千里 東町1-4-1 ☎06-6871-8778	〒664-0027 伊丹市池尻5-21 ☎0727-84-7882	新居浜西高
安居武彦	法自	住友海上ゆうゆう生命 関西支社 北浜4-5-33 ☎06-6233-0190	〒660-0872 尼崎市玄番北之町26-1	西宮高
宮下静子	営平	住友銀行港支店 〒552-0004 大阪市港区夕風1-1-1 ☎06-6573-8501	〒545-0023 大阪市阿倍野区王子町2-11-17-205 ☎06-6623-5304	四天王寺高
加藤由里子 (旧村本)	営自	日本アルコン株式会社カスタマーサービス課 〒130-0076 東京都江東区南砂7-21-7 ☎03-3699-1583	〒272-0133 市川市行徳駅前4-15-13 サンレントハウスC-105 ☎0473-96-4255	光丘高
正坂明子 (旧山口)	営マネシ		〒660-0893 尼崎市西難波町5-12-15-406 ☎06-6481-8394	長崎西高

平成4年卒 (第40回生)

加藤 有道 株式会社T Y O 〒141-0021 東京都品川区上大崎2-21-7
教 自 媒 〒03-5434-1583 〒272-0133 市川市行徳駅前4-15-13サンレ
ントハウスC-105 ☎0473-96-4255 一 宮 高

平成5年卒 (第41回生)

家門 秀行 理平 〒665-0842 宝塚市川面5-13-3 宝塚北高
☎0797-85-1337

下坂 浩 理球 〒578-0931 東大阪市花園東町2-15-4 成蹊高
住友銀行花園寮 ☎0729-66-1089

富村 英三 菅背 〒223-0052 横浜市港北区綱島東3-5-50-
406 ☎045-547-1241 明星高

中畑 寛之 教自短 〒441-8141 豊橋市草間町平南35-8 豊橋南高
☎0532-37-1205

西島 淳一 教水球 〒164-0001 東京都中野区中野5-3-35-106 大阪茨木高

藤本 克彦 農自 〒638-0212 奈良県磯城郡三宅町石見523-12 畝傍高
☎07454-4-2072

藤本 博之 教自 〒669-1514 三田市川除58-3 三田学園
☎0795-63-4745

井上 優子 文自 〒532-0002 大阪市淀川区東三国3-10-17 彦根東高
B-908

中山 祥子 法自 豊中高

吉本 佳津子 工マネジ 〒550-0002 大阪市西区江戸堀3-1-34-901 中津南高
☎06-6447-4007

平成6年卒 (第42回生)

上山 敏正 経青ボロ 安田火災海上保険福岡支店営業第1課 〒812-0011 福岡市
博多区博多駅前2-5-17 ☎092-481-5310 火災青葉寮 ☎092-501-7048 大阪清風高

木村一也	理球	京都大学大学院 22 西村アパート3号室	〒606-8285 京都府左京区北白川東久保田町	〒567-0048 大阪府茨木市北春日丘2-14-8	大阪茨木高
高倉信之	自営	あさひ銀行船場支店 〒541-0053 大阪市中央区本町2-1-6		〒579-8011 東大阪市東石切町2-1-12 あさひ 銀行石切寮422 ☎0729-87-7349	大分日田高
西尾泰紀	経平	野村証券水戸支店 〒0292-24-5231	〒310-0015 水戸市宮町1-3-37	〒310-0852 水戸市笠原町239 オンディーヌ 笠原103 ☎029-243-9687	愛知滝高
松島英樹	経平	日本生命保険(相)本社	〒541-0042 大阪市中央区今橋3-5-12	〒663-8002 西宮市一里山町8-9-202	広島修道高
山田基洋	経自	住友銀行本館本店(東京) 3番2号 ☎03-36638431	〒106-0005 千代田区丸の内1丁目	〒949-7277 新潟県南魚沼郡大和町大字穴地 新田777番地 国際大学SD-509号 ☎0257-79-1365	石川小松高
吉岡晋一	経自	丸紅		〒151-0066 東京都渋谷区西原2-24-1 丸紅代々木寮	岡山芳泉高
松下直子 (旧武田)	文	江崎グリーコ菓子事業部近畿統括支店市場開発係 大阪市西淀川区歌島4-6-5 ☎06-6477-8468	〒555-0021	〒658-0054 神戸市東灘区御影中町2-5- 3-2A ☎078-843-8125	御影高
伊藤真里子	免自	立命館中学校高等学校 23 ☎075-645-1051	〒612-0884 京都市伏見区深草西出山	〒600-8310 京都市下京区七条通西洞院東 入美ノ町699-403 ☎075-371-0971	愛知岡崎北
平成7年卒 (第43回生)					
上田純也	経自	村田機械	〒612-8418 京都市伏見区竹田向代町136	〒484-0000 愛知県大山市橋爪中島2 村田 機械大山寮B4-301	兵庫加古川東
門謙次	教水	西宮消防局 ☎0798-26-0119	〒663-8241 西宮市津門大塚町1-38	〒565-0814 吹田市千里丘西8番C-403 ☎06-6875-0704	大阪茨木高
高橋一弘	理球			〒601-8452 京都市南区唐橋堂ノ前町27 ☎075-672-5946	京都島羽高
竹田匡志	経自	富士銀行京都支店 長刀鋒田20 ☎075-221-8441	〒600-8608 京都市下京区四条通烏丸東入	〒617-0853 長岡京市奥海印寺東山10-3 京都長岡寮 ☎075-956-8550	歎傷高
長谷川哲也	農水	フジコ新聞社 中町6-13-4 ☎078-303-5399	〒650-0046 神戸市中央区港島	〒651-2103 神戸市西区学園西町7-3-712- 204 ☎078-791-4553	大阪茨木高

藤川 壯太 法水球 日本生命保険 〒216-0007 川崎市宮前区小台1-17-29-306 大阪茨木高
☎044-861-8636

渡辺 雅人 工水球 復建調査設計監 〒732-0052 広島市東区光町2-10-11
☎082-506-1853

小笠原 恭子 営目 中部電力監岡崎営業所科金課 〒444-0840 岡崎市戸崎町
大道東7

斎藤 雅子 教自 淡河歯科医院歯科助手 〒563-0058 大阪府池田市栄本町
5-22 ☎0727-51-3657

寺井 美穂子 文蝶 滋賀県立彦根高等学校教諭 〒522-0061 滋賀県彦根市金
亀町4-7 ☎0749-22-4800

平成8年卒 (第44回生)

小柳 勝義 農水球 〒567-0819 茨木市片桐町2-2
☎0728-22-3043 大阪茨木高

宮崎 浩司 工自 システム環境計画コンサルタント監 〒531-0075 大阪市
北区大淀南1-10-20 梅田プライスタワービル ☎06-6452-9661 高津高

今村 美衣子 文平 函館少年鑑別所鑑別部門考査 〒042-0944 函館市金堀町6-15
☎0138-51-5652 京都山城高

鈴木 健太郎 工水球 〒651-1141 神戸市北区泉台1-9-9
☎078-593-4955 兵庫白陵高

磯山 正則 法自 大阪商船三井船舶監 〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-1-1
阪急電鉄株式会社 岡山大安寺

井上 泰宏 法水球 住友銀行京都支店外国課 〒604 京都市中京区烏丸通三条下ル
☎075-221-2114 宮崎南高

川原 知成 経自 滋賀県立彦根高等学校教諭 〒522-0061 滋賀県彦根市金
亀町4-7 ☎0749-22-4800 立教英国学院

北中 宏一 農個 〒632-0072 天理市富堂町142-12
☎0743-63-1830(呼) 大阪三国丘

長野	穂	法水球	三洋電機株式会社ハイリビング事業本部経営管理部 〒570-0016 大阪府守口市大日東町1-1 ☎06-6900-3654	〒573-0026 大阪府枚方市朝日丘町10-49 A-1 ☎0720-43-9603	奈良学園
安井	努	教水球	安田生命	〒201-0015 東京都柏江区猪方3-36-5 安田生命柏江東25号	京都東字治
岡	晶子	文マネシ	神戸大学文学部大学院	〒657-0013 神戸市灘区六甲台町5-4 ☎078-882-7935	京都同志社
坂上	京子	営マネシ	髙ベネッセコーポレーション小学講座高学年事業部 〒206-0033 東京都多摩市落合1-34 ☎0423-56-0283	〒215-0011 川崎市麻生区百合丘1-16-41 コートコア百合丘605号 ☎044-951-0466	大阪茨木高
諫山	大介	発自		〒657-0845 神戸市灘区岩屋中町2-6-4 メノン・ドエミュ-304号 ☎078-871-3183	大阪四條畷
大場	理世	工水球			大阪茨木高
中村	洋平	工水球		〒651-1952 神戸市北区上小名田263 ☎090-1956-7469	広島学院
西野	茂	営Ⅱ水球			兵庫神戸高
服部	陽宏	経水球	KDD営業本部法人営業第2部第2グループ 〒100-0004 東京都千代田区大手町1-8-1 KDD大手町ビル ☎03-3275-4758	〒162-0843 東京都新宿区市谷町2丁目21-2 愛知旭丘高 KDD市ヶ谷賢623号 ☎03-3260-6911	千種
加藤	智子	国際マネシ	髙ニチレイ加工食品部企画グループ 〒104-8402 東京都 中央区築地6-19-20 ニチレイ東銀座ビル ☎03-3248-2121	〒134-0088 東京都江戸川区西葛西7-20-16 荒井マシソン1-201 ☎03-5675-4054	千種
番場	順子	発自個	大阪府警	〒569-1132 高槻市清福寺町23-7 ☎0726-81-4176	大阪茨木高
松井	寿	国際自	ジャスコ岡山店 〒700-0941 岡山市青江423-1 ☎086-226-2001	〒700-0941 岡山市青江1213-16 レディース クレセント208号 ☎086-232-0602	宮城二女高

平成9年卒 (第45回生)

吉川 智子	理 音	歸リクルートコンピュータブリッシング名古屋事業部営業課 〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル10F ☎052-232-7816	〒468-0051 名古屋市天白区植田1丁目315 クリーンベル303号 ☎052-808-5731	大阪茨木高
<u>平成10年卒 (第45回生)</u>				
阿部 泰史	経 平		〒882-0804 宮崎県延岡市西階町1丁目2448-10 宮崎延岡西 ☎082-34-2064	宮崎延岡西
梅本 哲矢	農 水球	在学中	〒569-0825 高槻市栄町4-2-19 ☎0726-95-8934	大阪春日丘
田中 智之	営 自		〒666-0126 川西市多田院1-11-20 ☎0727-93-5208	兵庫川西緑台
中尾 順一	工 水球	神戸大学大学院 〒651-0062 神戸市中央区坂口通4-2-22 立道ビル ☎078-272-1399	〒641-0013 和歌山市内原861-10 ☎0734-46-0598	和歌山桐蔭
福岡 達信	工 自	神戸大学大学院	〒657-0066 灘区麓原中町2-1-4-102 ☎078-802-5998	大阪天王寺 (府立)
田所 照代	工 自	東京建物株式会社開発第2部 〒103-8285 東京都中央区 八重洲1-9-9 ☎03-3274-0123	〒141-0001 東京都品川区北品川5-9-28- 806 ☎03-3280-2667	都立西
<u>平成11年卒 (第46回生)</u>				
井村 大智	経 水球	在学中 〒651-0063 神戸市中央区宮本通1-2-1 セレクト新和 ☎078-252-3726	〒864-0164 熊本県荒尾市八幡台3-6-7 ☎968-68-4184	熊本済々養
沖代 直也	国 自	神戸大学大学院総合人間科学研究科	〒651-1223 神戸市北区桂木2丁目19-9 ☎078-582-3835	兵庫高
奥野 満	理 水球	神戸大学大学院	〒676-0082 高砂市曾根町2545-1 ☎0794-44-5521	姫路高専
玉田 浩介	工 自	神戸大学大学院自然科学研究科	〒676-0019 高砂市緑丘2丁目10-2 ☎0794-43-3596	加古川西高
土井 祥宏	工 水球	神戸大学大学院 〒657-0824 神戸市灘区福住通1-1-18 ル・パレ福住3-D ☎078-881-9701	〒649-6331 和歌山市北野481-1 ☎0734-61-6307	智辯和歌山
中村 浩爾	農 平	神戸大学大学院	〒558-0053 大阪市住吉区帝塚山中5-5-15 ☎06-6678-5568	帝塚山泉ヶ丘

氏名	種目	勤務先	住所	出身校/卒年
成田 康修	営Ⅱ 水球	東京電力株式会社	〒285-0837 千葉県佐倉市王子台3-24-1 ☎043-461-3412	千葉八千代
濱出 憲一郎	発達 自水球	神電気	〒655-0035 神戸市垂水区五色山5-1-24 ☎078-706-3780	長田 高
平山 道夫	工水球	神戸大学大学院	〒569-0802 高槻市北園町5-38 ☎0726-83-4860	大阪茨木高
山田 篤	工自	住友林業	〒544-0021 大阪市生野区駒山南1-11-9 ☎06-6731-3093	大阪天王寺
加島 宏子	発達 個		〒653-0855 神戸市長田区長尾町2-17-1 ☎078-641-0069	兵庫長田高

奉 会 員

藤田 弥門	平	横河ヒューテレット・バックカード鶴京都コンピュータグループ 〒604-0847 京都市中京区烏丸通二条下ル秋野々町518 前田エスエスビル2階 ☎075-211-4392	〒657-0025 神戸市灘区高羽町3-1-10 ☎078-811-2747	近畿大 昭57
西山 朋子 (旧中坪)	マネシ		〒657-0062 神戸市灘区寺口町11-7-102 ☎078-854-0764	松陰女短 昭57
藤本 栄美	自	医療法人一輝会 荻原整形外科病院 〒650-0012 神戸市中央区 北長狭通5-3-5 ☎078-351-5751	〒675-0125 加古川市別府町西脇118-1 ☎0794-35-3715	神戸女学 昭59
杉野 美奈 (旧坂井)	マネシ		〒651-2273 神戸市西区都台4丁目13番地の38 ☎078-991-8450	松陰女短 昭58
楠戸 祐子 (旧平野)	マネシ		〒703-8292 岡山市中納言町4-30-401 ☎086-271-0620	甲南女大 昭60
西村 ゆかり (旧小田)	マネシ	誠心眼科病院	〒064-0923 札幌市中央区南23条西12丁目 1番5-505 ☎011-531-8307	近畿大 昭60
高木 小砂 (旧足立)	マネシ		〒650-0013 神戸市中央区花隈町33-18グラン フェルティ神戸山手通り404 ☎078-362-0692 学校	Y M C A 専門 昭60

- 後呂陽子 (旧島田) マネジ 〒651-0085 神戸市中央区八幡通1-1-12-1103 ☎078-271-8249 神戸女短 昭60
- 近藤智子 (旧高元) マネジ 〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-1-40 ☎06-6346-0270 サントリ-駐近畿・中国営業企画部大阪受注センター
- 飯田正子 平 Java group 駐ベベ百貨店営業部 〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-2-5 ☎078-222-2943
- 魚住香子 マネジ 留学中 (イギリス)
- 篠原弓 マネジ 駐日本システムディベロップメント 〒163-0790 東京都新宿区西新宿2-7-1 第一生命ビル ☎03-3342-2918
- 中末佳恵 マネジ 駐山陽 経理部 〒670-0821 姫路市東郷町43 ☎0792-81-2141
- 上村麻由美 背 駐雪印アセス近畿支社
- 鈴木知寿子 (旧北) 蝶 〒664-0012 伊丹市緑ヶ丘3丁目113 ☎0727-82-0683 松陰女 平6
- [退会者] 松本幸恵(旧友近)
- 島田多恵子 マネジ 幼稚園 〒569-1127 高槻市天神町2-8-18 ☎0726-95-7032
- 寺田加奈子 マネジ 〒569-0855 高槻市牧田町5-47-206 聖和短 平7
- 長谷川久美子 (旧林) 〒752-0993 山口県下関市長浜浜浦町12-24 ☎0832-45-0706 甲南女短 平7
- 池永佳子 自長 〒651-2103 神戸市西区学園町7-3-705-501 山手女短 平7
- 31 Songs Irvine, C.A. 92604 U.S.A 松陰女 平8
- 中塚恵子 (旧太田) マネジ 〒216-0003 川崎市宮前区有馬2-6-29 エトワール205 ☎044-853-1662 松陰女短 平8

後藤彩子	マネジ	名鉄観光	〒441-3147 愛知県豊橋市大岩町火打坂10-3 ☎0532-41-0246	松陵女短 平8
鶴田理早	マネジ	山陰合同銀行 津田支店 ☎0852-6750	〒690-0011 松江市東津田町422 〒690-0015 松江市上乃木7-10-6 ☎0852-26-0222	松陵女短 平8
執行敦子	マネジ		〒854-0301 長崎県南高来郡愛野町甲4594-1 ☎0957-36-0069	松陵女 平11
高木美登里	自		〒671-1224 姫路市網干区津市場731-1 ☎0792-73-2976	松陵女 平11
館石亜希子	平		〒639-1053 奈良県大和郡山市千日町27-4 ☎0743-53-2753	松陵女 平11
堀内香子	自		〒560-0025 豊中市立花町1-4-7 ☎06-6845-1160	松陵女 平11
神尾多美	自		〒532-0004 大阪市淀川区西宮原3-3-5-810 ☎06-6392-7764	松陵女短 平11

在学会員(現役部員)

氏名	学部・種目	現任	住居	住所	所属	出身校		
生山裕	工背	監督	金一波(昭59経)	コーナ	中畑寛之(平5教)	木村一也(平6理)	神戸市北区星和台1丁目18-47 ☎078-592-2443	兵庫高
井畑陽平	法自						〒659-0042 芦屋市緑町2-2-503 ☎0797-22-7750	岡山白陵高
岡部達也	理自						〒544-0033 大阪市生野区勝山北2-8-9 ☎06-6741-1407	大阪天王寺 (府立)
岡本康宏	経水球						〒564-0001 吹田市岸辺北2-3 B 2-809 ☎06-6387-9798	大阪茨木高
田中俊輔	農平						〒651-2217 神戸市西区月が丘5丁目14-18 ☎078-994-5892	兵庫高

(4年)

田中 享	経 個	〒663-8223 西宮市今津薬町7番1-1106 ☎0798-23-2439	西宮東高
塚本 善隆	農 水球	〒567-0048 茨木市北春日丘2丁目11-28 ☎0726-26-3696	大阪茨木高
津田 英毅	工 自	〒670-0804 姫路市保城97 ☎0792-22-9520	姫路西
西田 憲史	管 音	〒621-0003 京都府亀岡市千歳町国分下ノ川 1-1 ☎0771-22-1728	京都洛南高
林 輝彦	農 水球	〒565-0861 吹田市高野台2-6-11 ☎06-6834-0527	大阪茨木高
森山 匠	工 自	〒573-0066 枚方市伊加賀西町67-4-405 ☎0720-46-4331	四條廠高
多田 羅美帆	法 自水球	〒762-0041 香川県坂出市八幡町1丁目4-2 ☎0877-44-1212	香川丸亀高
田中 理恵	発 自	〒640-8411 和歌山市梶取118-9 ☎0734-52-1101	近畿大学付属 和歌山
中野 恭子	松陰女 自	〒631-0062 奈良市帝塚山4丁目12-4 ☎0742-47-8176	奈良育英西
村山 依子	国 際 水球	〒544-0025 大阪市生野区生野東2-7-7 ☎06-6712-4610	大阪高津高
矢澤 清歌	理 自	〒870-1123 大分市寒田南町2丁目6-1 ☎0975-68-8282	大分舞鶴高
山本 奈穂	文 平	〒559-0033 大阪住之江区南港中5-6-22-506 ☎06-6614-2538 FAX 48-12-637-21-76 ☎48-12-636-49-33	大阪天王寺 (府立)
芦名 裕司	工 個	〒557-0055 大阪市西区千本南2-9-4 ☎06-6657-1561	大阪天王寺 (府立)

(3年)

神 園 卓 海	工 個	〒657-0002 神戸市灘区篠原仲山1089 新田辰郎様方 ☎078-881-1814	〒890-0003 鹿児島市伊敷町7521-9 ☎099-228-8327	鹿児島中央
中 島 大 平	経 水 球	〒658-0084 神戸市東灘区甲南町3丁目8-20 ドミール甲南3 E ☎078-453-4341	〒503-0412 岐阜県海津郡南濃町奥条473番地 の1 ☎0584-55-1107	岐阜大垣東
西 村 祐 作	経 水 球	〒657-0826 神戸市灘区倉石通1丁目1-19-201 ☎078-802-0551	〒771-1210 徳島県板野郡藍住町徳命字小塚東 73-7 ☎0886-92-6952	徳島城北高
藤 尾 幸 平	工 平	〒657-0042 神戸市灘区烏帽子町2丁目2-19 メソノ六甲Ⅱ202 ☎078-881-3707	〒679-2141 兵庫県神崎郡香寺町岩部108-2 ☎0792-32-3388	姫 路 東
谷 川 美 里	工 水 球	〒657-0031 神戸市灘区大和町4-5-13-2W ☎078-843-4870	〒830-0003 福岡県久留米市東徳原町1331- 2-308 ☎0942-33-6869	福岡明善高
松 原 麻 沙 美	文 マネジ		〒558-0033 大阪市住吉区清水丘3-8-21-302 大阪天王寺 (府立) ☎06-6672-5371	大阪天王寺 (府立)
三 留 麻 希 子	農 水 球		〒569-1145 高槻市富田丘町17-7 ☎0726-96-5078	大阪茨木高
久 保 達 也	工 自		〒651-2273 神戸市西区鞆台2丁目26-2- 402 ☎078-991-8372	北 須 磨 高
佐 々 木 博 之	工 水 球	〒651-0065 神戸市中央区神塚通2-3-3 ルパレ祖塚201 ☎078-242-0664	〒731-0125 広島市安佐南区大町西2-36-3 ☎082-879-9605	広島修道高
八 十 島 宏	工 自		〒546-0043 大阪市東住吉区駒川4-5-17 ☎06-6699-8303	大阪天王寺 (府立)
石 原 靖 子	松陰女 自		〒674-0082 明石市魚住町中尾236 ☎078-946-1537	明石城西高
新 里 麻 美	松陰女 平		〒565-0804 吹田市新芦屋上27 メソノ千里丘 F.203 ☎06-6876-7507	金 蘭 会
善 家 真 由	松陰女 マネジ		〒565-0823 吹田市山田南44-11-208 ☎06-6875-2794	北 千 里
幹 孝 子	松陰女 マネジ		〒662-0015 西宮市甲陽園本庄町6-50-151 ☎0798-74-5805	雲雀丘学園

(2 年)

編集後記

シーズンに入り、昨年以上の成績を目指して今年も部員一同日々頑張って泳いでおります。

今年もまた皆様のお手元に「凌泳」をお届けすることができ、うれしく存じます。OB 諸兄にはお忙しい中、たくさんの御寄稿頂きまして誠に有難うございました。次号もまた多数の御寄稿、よろしくお願ひ致します。また、御気付きの点、御意見等ございましたらお知らせ下さい。何分不慣れなもので、不手際もあるとは思いますが、どうぞお許し下さい。

最後になりましたが、編集にご協力くださった皆様、そして迷惑をおかけした青野印刷の方々に厚くお礼申し上げます。

(凌泳編集委員)

原稿募集

「凌泳」誌は会員相互の連絡と親睦を図り、併せて現役部員とOBとの連繋を強化するための機関誌です。本誌をより楽しいものにするため多数の方々の御投稿をお願い致します。

原稿は400字詰め原稿用紙に横書きで5枚(2,000字)以内を原則とします。ワープロの場合は横書き1行40字に願ひます。

特に人名や固有名詞は正確・明瞭にお書き下さい。卒業年を付記する場合は、(昭19学)(昭24専)(昭30営)等の形に願ひます。新制学部の略記は、経、営、法、文、理、工、農、教、医、発、国(平成5年度から、発達科学部、国際文化学部が発足しました)とします。

原稿締切は毎年2月末日、発行は5月中旬です。

原稿の送り先は、神戸大学水泳部、または凌泳編集幹事宛に願ひます。

以上

(凌泳会編集幹事)

平成十一年五月一日 発行

所 神戸市灘区六甲台町二

凌 氷 会

神 戸 大 学 水 泳 部

原稿等郵送宛先

〒 657
-0013

神 戸 市 灘 区 六 甲 台 町
神 戸 大 学 体 育 会 水 泳 部

会費等振込先

郵便振替

銀行振込

口座番号 〇一一〇一五一一一八四一
加入者名 神戸大学凌泳会
住友銀行三宮支店(五二二) 普通預金
口座番号 九五二四六一
口座名 神戸大学凌泳会

編集責任者

吉田不二彦・西村 祐作

発行責任者

田中 亨

印刷所

神戸市灘区篠原南町六丁目一〇一〇一
グランピア灘内

青野出版印刷株式会社

電話代〇七八一八六一四〇八九